（原鶴配達）（第三種郵便物認可明治卅一年五月九日）昭和十年八月二日　臺灣日日新報　（金曜日）　第一万二千六百九十四號　（一）

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人　部野鶴右
發行所　臺北市榮町　臺灣日日新報社
廣告料　普通欄一行　八十錢　特別欄一行　一圓二十錢　記事欄一行　一圓五十錢

商業登記公告

●株式會社東臺灣新報社變更　取締役梅野清太吉村佐平古賀朝一郎監査役[illegible]四郎松井金二郎河原林文郎任期滿了ノ處昭和拾年七月貳拾七日各重任ス
右昭和拾年七月参拾日登記
臺北地方法院花蓮港出張所

第二十回決算公告

自昭和九年十二月一日
至同十年五月三十一日

貸借對照表

資産之部

建物	三三、四〇二・四四
土地	一六、四三三・六〇
船舶	六、〇八〇・〇〇
機械器具備品	二三、七〇〇・一九
倉庫品	二一、九三三・〇四
製品及半製品	六〇、七一二・二一
賣掛金	一八〇、一八六・九六
假拂金	[illegible]
受取手形	三五、二二九・二五
有價證券	二、〇五〇・一〇
銀行預金	一〇四・八八
現金	二六四・九九
起業費假勘定	一四〇、一六四・〇八
合計	一、〇八八、一四八・九五

負債之部

株金	一五〇、〇〇〇・〇〇
法定積立金	八、五〇〇・〇〇
別途積立金	一五、〇〇〇・〇〇
使用人保險積立金	二、五四四・三二
社員退職手當積立金	二、一六八・五〇
未拂金	四五、四九一・五五
假受金	六九、一八七・七二
支拂手形	四〇〇、九二五・〇〇
買掛金	一〇一、〇八八・七七
前期繰越金	一、七二〇・二五
當期利益金	一〇、九九九・七七
合計	一、〇八八、一四八・九五

右之通リニ候也
昭和十年七月
基隆船渠株式會社

訂正　昨紙掲載臺灣商工銀行決算公告中最終科目行員退職慰勞基金繰入一、四二〇圓〇〇ハ一、四〇二圓〇〇ノ誤植

大阪商船出帆　（臺灣）

●基隆出帆（合同船客扱新り）

門司・神戸行　蓬萊丸　八月三日正午　瑞穗丸　八月七日正午　高千穗丸　八月十日正午
福州上海行　盛京丸　八月[illegible]日　長沙丸　八月[illegible]日
廈門・汕頭・香港行　廣東丸　八月四日　盛山丸　八月十一日　[illegible]沼丸　八月[illegible]日
福州廈門行　大球丸　八月十[illegible]日
大連天津行　中華丸　八月十日
鹿兒島長崎博多北鮮行　江[illegible]丸　八月十[illegible]日
沖繩行　慶運丸　八月八日　湖南丸　八月十五日
蘇澳花蓮港新港臺東行　めてい丸　八月四日　なりとい丸　八月六日
比律賓行　がんぢす丸　八月十[illegible]日
南洋行　ぱなま丸　八月十四日正午
盤谷西貢行　ばたびや丸　八月廿二日午前

●高雄出帆

馬公行　壹岐丸　毎月[illegible]
廈門汕頭香港廣東行　福建丸　八月十四日[illegible]
東京直行　宏山丸　八月六日
其他船便多數アリ　臺北電二八五〇

近海郵船出帆（基隆）

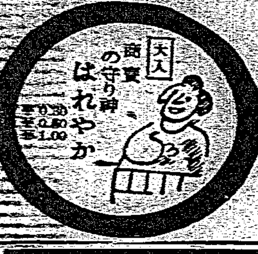
門司神戸行
大和丸　八月五日午前十時發
朝日丸　八月十日午前十時發
吉野丸　八月十四日午前十時發
大連仁川行
岩手丸　八月八日午後

辰馬汽船出帆

內地行
吳竹丸　八月三日基隆發
宮殿丸　八月八日基隆發

大連汽船出帆（基隆）

大連直行
山西丸　八月七日午前十時發
山東丸　八月十七日午前十時發
代理店　丸一組　高雄電參壹四九　基隆電八九九　臺北電壹八八壹



田口博士創製

感冒（かぜ）にトフシン

二日分　二五錢　（五日分）五〇錢

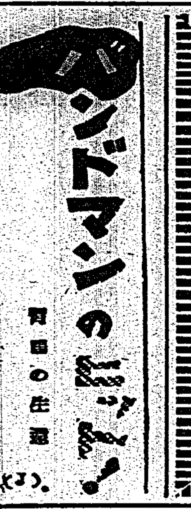
全國藥店百貨店にあります

商工省推奨
優良國産品
トップコースター
大阪市[illegible]　藤岡精工所

本社出版圖書目錄

圖書名		定價	送料
臺灣全島圖（六十萬分一）	一部	金五十錢	六錢
臺灣全圖（三十萬分一）（總數四枚）	一組	金貳圓	一組十錢
臺北市街圖（番地入）	一枚	金五十錢	四錢
家庭通信簿 小學校	一冊	金十五錢	不要
官衙公署人事撮要	一冊	金貳圓	不要
南洋叢談	一冊	金壹圓	十二錢
メートル法のかゞみ		金二十錢	不要

發行所　臺灣日日新報社



自轉車に
自働式の
ナショナル發電ランプ。

松下電器

タバコのみの
齒磨スモカ
ピカ一
は躰
で唯一
スモカ
の齒！
746

●大發見せり

胃腸病はデルビーでなほる

新發見のデルビーは如何に頑固の慢性胃腸加答兒や赤痢病其他胃腸の弱き人、大便に血液や膿汁の様な物を混じ下痢しぼり、しくしくと痛み一日に四五回多くは數十回の下痢に苦しむ人、胃の痛む人に至極適當な理想的良藥であります、諸君が斯くば世上有り觸れたる誇大なる廣告其他の方法にて賣れる從來慣用の藥類と同視する事なく論より證據、品質本位であり飛ぶが如く賣れるデルビーを服用して永年の病苦もけろりと治し健康體となられん事を推奨致します、又人助けの爲め他人にも知らせて下さい

デルビー

全治者の實話

私は五六年前より腸が惡い爲め少しの堅い物を食つても酒を飲んでも下痢をし腹を痛め下腹しぼり如何なる榮養分を食つても身に付かず身體は衰弱して痩細り顔は青く日々の家業も出來ず醫者は勿論有名なる病院にも入院をし其他出來るだけの養生をし有りとあらゆる藥も飲みましたが其效なく途方に迷つて居る處にデルビーの發見されし事を聞き知り、始めは五日分を服用せしに一包一包と其キヤメ顯はれ僅か一週間にして全治しました、今は御陰にて體量は増し日々の家業に勵いて一家幸福の日を送つて居ります、其後は他人にもデルビーの效力偉大なる事を知らせて居ります

福岡縣浮羽郡田主丸町
神代圓太郎

デルビー定價

十五包入　金一圓　三十二包入　金二圓
四十九包入　金三圓　九十四包入　金五圓

注意　主治效能

本劑を服用すれば必ず大便は眞黒色に變じ腸胃の惡物を治し下痢を止め食に天下唯一の特效藥なり、大便が眞黒色に變ずるは本劑の特色にして效力の顯はれたる證なり〈便秘の人は服用すれば胃腸を整へ通じを能くす〉●慢性腸加答兒●熱帶赤痢●胃痛●宿醉●吐瀉●赤痢●急性腸加答兒●食傷●水あたり●暴飲●暴食●消化不良●其他下痢症一切に用ひ下痢を止め腸胃の惡物を治し消化液を補ひ食を進め以て腸胃を健全ならしむ

臺北市榮町四丁目
本舖　信生堂　**森田藤吾**

代理店
臺北市本町　資生堂
臺北市新起町　山陽堂
臺北市榮町　廣生堂

◇—全國到る所の各藥店にあり—◇

YAS—1

エビスビール

品質第一・生産第一

御贈答の最適品！

御用命は御近所の酒店又は食料品店へ

最高級清涼飲料
三ツ矢サイダー
リボンシトロン
ナポリン
三ツ矢レモラ

アサヒビール・サッポロビール

株式會

クラブ化粧品大景品附大賣出し

オール臺灣の愛用者各位に捧げる
クラブ化粧品本店の一大サービス

クラブデー　目下開催中

見よ！素晴しいこの大景品！

クラブ化粧品何品にても五十錢以上お買求めの方に空籤なしの福引券一枚進呈

特等（左の七種の中何れか一品御選定自由）
- （イ）見實用　活動寫眞機（フイルム一卷附）
- （ロ）新型　美術置時計
- （ハ）流行型　旅行用鞄
- （ニ）遠足用觀劇用　双眼鏡
- （ホ）クローム側　腕卷時計
- （ヘ）淑女用　流行洋傘（晴雨兼用十六本骨）
- （ト）クラブ化粧品詰合函（十五種詰合）

特等本數　壹百六十六本

一等	クラブ化粧品詰合函（四種詰合）壹函宛	二千本
二等	プラトンニ色シャープ鉛筆壹本宛（又は）クラブ衿白粉壹個宛	（合計）二千本
三等	クラブ煉齒磨（中）壹個宛	六千本
四等	クラブ美身クリーム（小瓶）壹個宛（又は）カテイ石鹸（布袋入）壹袋宛	（合計）四萬本
五等	クラブ美の素石鹸（小形）壹個宛	十萬本

引換方法
◎特等景品は本舗にて御引換致します
◎一等より五等迄の景品はお買求めの販賣店にて即時御引換進呈いたします

買倶樂部化粧品五十錢以上者
謹呈以全無空籤之景品券壹張

クラブ白粉
クラブ齒磨
クラブ化粧品大賣出し
大景品附

このアド・バルーンを掲げたクラブデー參加店でお買求め下さい

鳳梨合同と完全なる統制

獨占の弊に陷らぬやう注意

一

臺灣の特產品たる鳳梨罐詰は生產の統制合理化、販賣網の確立並に海外輸出の進展を目標として全島の業者を打つて一丸となし去六月十六日臺灣合同鳳梨株式會社の創立を見たのである、同社に買收されたる鳳梨罐詰工場は七十八個所に上るも合同後は經營の合理化と原料の出廻り關係を考慮し必要なる工場のみを運轉することになり其の內三十八工場を以て夏物の製造を開始した、從來は小工場濫設の弊があつたし生產高に對し製造能力過剩を告げ半分も能率が出せなかつた狀態で寧ろ原料不足の感があつた樣である、之で罐詰工場の合同は完了したが、また農場はそのままとなつてゐる、自作農場は內外合資會社の鳳山、番路兩農場と高雄鳳梨栽培會社の老埤農場及岡山產業合資會社の斗六農場等を主なるものとし全島に十五、六個所あり此の自作農場をも一つに合同して別に姉妹會社をつくる計畫であり既に二回ほど右合同に關し實行委員會を開いてゐるが、原料生果の供給を唯だ農民其他外部からの買收のみに賴つてゐては事業の安定を缺くのみならず農民を指導することによつて原料並に製品の改良を圖る上にかても遺憾の點なしとは云へぬ、謂ひ換へれば鳳梨罐詰事業は製糖業と同じく或程度まで原料自給の必要があり各社の自作農場をも併合して始めて完全なる生產統制が出來ると云へる。

二

抑々本島の鳳梨罐詰事業は創始以來三十餘年の歷史を持つてゐるが、著しく發達の氣運に向つたのは去る大正十三、四年頃からである、當時工場設置を無制限に許した結果忽ち濫設の弊に陷り却つてその發達を阻害する結果となり工場數の增加に反し生產高はその割にふえないのみか動もすれば停頓減退せんとする狀況に立至つたので昭和二年同業組合を組織し斯業の進步發達に資せんとしたが、財界不況の爲め多數の業者は益々苦境に沈淪し最早其のまま放任出來ぬ狀態になり督府當局の指導の下に同業組合の決議により共販機關即ち臺灣鳳梨罐詰共同販賣株式會社を創立したのは昭和六年九月であつた、併し乍ら業者の中には所謂大同一派と稱するものがあつて事每に紛爭、訴訟を重ね充分共販の實が擧らず屢々苦い經驗を嘗めた結果遂に最後の大合同といふところに落ちついたわけである、今にして顧みれば鳳梨罐詰同業組合の組織も共同販賣會社の設立も合同といふ堅實なる企業統制へ進む段階であつたとも云へよう、尤も大合同には利益もある代りに弊害もあるので合同鳳梨會社の事業經營に就ては經營者自身に於て深甚の注意を要するは勿論督府當局に於ても充分なる監督指導を必要とするものである。

三

小工場濫設時代に於ては原料生果の買入に當つて競爭せり上げの不利を招いたばかりでなく生產費の不廉と製品の不統一を免れなかつた、合同後は原料の買入値段を一定し生產費を低減し且つ製品の統一向上を期することが出來、又新販路を開拓するにも好都合であり國內販賣及海外輸出の增加を圖ることも一層可能性を增した感がある、併し乍ら合同の結果原料買入價格に變動が少くなることは好いとしても無暗に値を叩くやうな態度に出でたなら、農民の福利を無視することとなり延ては原料栽培を衰退に導く嫌がある、大合同は專賣と等しきもので動もすれば獨占の弊に陷り農民や消費者に不安の念を與へるものであるから合同會社においては須らく農民對策に萬全の注意を拂ひ寧ろ合同の結果が農民にも有利であるとの安心を與へるやうに彼等を指導すべきである。而して合同會社は原料價格の點よりも寧ろ生產の增加、輸出の振興及副產物の發展により生產費を低減するやうに心掛け業者の利益と國家經濟の發展に貢獻すべく努力を傾注し所謂合同の精神に悖らぬやう當業者の猛省を期待して已まぬものである。

政府の明徵聲明書に機關說の文字を插入

官長の手許で文案を整理し

各閣僚に示して最後的決定

【東京一日發】白根書記官長は國體明徵に關する聲明文案に關し一日午前十時閣議前後藤內相、小原法相、松田文相、林陸相、大角海相と個別的に會見し文案を提示し關係各省の意向を聽取したが、去る三十日岡田首相、林陸相會見の結果決定した

一、聲明書は機關說の排擊及び國體明徵の趣旨徹底の二點に重點を置き詳細に政府の意の存する所を闡明すること

一、聲明書中に機關說の字句を挿入すること

等の大綱に就ては各閣僚とも異議なきも字句の一、二點に就いて內務、司法、文部各省の立場より希望意見があつたので更に白根書記官長の手許において案文を整理し再び各閣僚に示した上最後的決定をなすことになつた

五、六日頃發表か

八日の閣議を待たずに

【東京一日發】國體明徵政府聲明の內容に就て白根書記官長は小原、後藤、松田、林、大角の各閣僚の意向を聽取した結果大體その意の存する所も明瞭となり原案に對し大した異議もなかつたので白根書記官長が二日葉山に赴き岡田首相の意見を聽した上案文字句の整理を行ひ關係閣僚に示し承認を得れば八日の閣議を待たず五、六日頃正式文書をもつて聲明することになつた

副總裁は小日山直登氏が有力

【東京一日發】滿鐵總裁の更迭に伴ひ政府は滿鐵副總裁の更迭をも行ふことになり二日白根書記官長は葉山に岡田首相を訪問し首相の意見を求めた上可及的速かに決定することになつたが、目下の所では前滿鐵理事、現滿鐵共販會社專務小日山直登氏が最も有力な候補者とされてゐる

滿鐵總裁更迭

けふ發令

【東京一日發】滿鐵總裁の更迭に就ては一日の閣議で正式決定を見たので直ちに上奏御裁可を仰ぎ二日左の如く發令を見る事となつた

從四位勳三等　松岡洋右

補南滿洲鐵道株式會社總裁

正三位勳一等伯爵　林博太郎

依願南滿洲鐵道株式會社總裁被免

辭任するのに好機會と認めた

松岡君なら心丈夫だ

林滿鐵總裁の談

【東京一日發本社特電】林滿鐵總裁は一日午後二時麻布狸穴の滿鐵俱樂部に於て辭任の事情を左の如く語つた

先月二十六日で私は滿鐵在任滿三年になつたし北鐵讓渡問題もかたづいたので辭任するに絕好の機會だと認め辭表を提出した譯で、南總裁には先月十六日その意向を申し出で諒解を求めてあつた、後任が松岡君に決定したことは私としても心丈夫である滿鐵として殘つてゐる問題は支那の開發殊に北支、南支の資源調査問題及び北鐵社員に[illegible]の改善問題であるが、之等の點に松岡君にもよく〳〵頼んで置きたいと思つてゐる、滿鐵改組問題は商事部の獨立程度のものでなく、やるなら大掛りな改組をなすべきだ

總裁更迭を機に滿鐵の改組を斷行

最高顧問制を設け

副總裁も二名にする模樣

【東京一日發】滿鐵總裁の更迭は二日正式發令され松岡洋右氏が新總裁となる事になつたが、これに伴ひ北鐵の委任經營並に北支方面の經濟開發提携等の重大懸案を解決する爲め滿鐵自體の機構を強化する必要があるので、滿鐵職制の改革を斷行し、滿鐵に最高顧問制を設け同時に副總裁を一名增員し二名とする事に略內定し、これが人選については最高顧問に松方幸次郎氏、副總裁には小日山直登、對滿事務局次長川越丈雄、前滿鐵理事十河信二氏等が推されてゐる

【東京一日發】松岡洋右氏は最初滿鐵總裁の後任として松方幸次郎氏を極力推薦したが軍部側に難色あり遂に松岡氏自身總裁を受諾することになつたのである、然るに松岡氏は松方氏の才幹に對して望みを捨てず氏を滿鐵最高顧問として招聘し滿鐵經營の智囊たらしめんとしつつあり、松岡氏の正式任命後この說は具現するものと見ら[illegible]氏は

定例閣議

【東京一日發】一日の閣議は午前十時半より首相官邸に開會、高橋藏相、床次遞相を除く岡田首相以下各閣僚出席、首相より

林滿鐵總裁より昨日辭表を提出された處で直ちに後任總裁を詮衡の結果松岡洋右氏を起用することに決定し二日正式に發令する考へである

旨を報告し諒解を求め更に一日午後行はるべき選擧肅正に關する三黨首との懇談會に付き豫め各閣僚の諒解を求め、次で兒玉拓相より朝鮮臺灣南洋地方における風水害の狀況に付き詳細に報告し、十一時十五分散會し、各閣僚は選擧肅正映畫の試寫を觀覽した

中研官制改正

閣議で決定

【東京一日發】一日の閣議で左の件を決定した

一、臺灣總督府中央研究所官制中改正の件

肅正を名に藉る

官憲の選擧干涉は絕對に避けられたし

きのふ午後首相との會見で

三黨首から要望

【東京一日發】選擧肅正に關する岡田首相と鈴木政友、町田民政、安達國同三黨首との會見は一日午後三時より首相官邸に於て行はれた、先づ首相より政府が選擧肅正を提唱するに至つた動機とこれが目的並に肅正運動の現狀を說明し三黨首の協力を求むる旨を述べ、次で後藤內相より全國に捲き起された肅正運動の經過を報告した、これに對し町田氏は政府政黨各派協力一致の必要を述べ、次で鈴木氏は

選擧肅正の名を藉りて官憲が選擧に干涉を爲すが如き事は絕對に避けられたい

と要望、町田、安達兩氏も同樣の意見を述べたに對し後藤內相は政府に於ても絕對嚴正を守る旨を答明、次で小原法相より

投票買收並に違反行爲の嚴重なる取締りは選擧肅清の要案であるから各政黨に於ても事前に運動員並に選擧事務長に報告するの必要あり

と司法當局の斷乎たる態度を明かにした、これに對し三黨首より

政黨自體で努力する事は勿論肅正委員會で研究し結論を得る事にしたいと思ふが政府當局に於ても政黨の主張を尊重されたい

部を希望したるに對し首相は「充分御希望に副ふやう努力する」旨を回答し同會見は午後四時二十分會見を終つた

肅正の效果疑ひなし

劃期的な成績を得やう

會見後……岡田首相談

【東京一日發】三黨首との會見後岡田首相は次の如く語つた

三黨首に選擧肅正を語つた所和やかな裡に政府と各政黨が渾然一體となつて肅正を期さうと云ふ事になつて結構な事だ、これからの選擧には政府は干涉せず政黨は斷じて買收しないといふ諒解が出來たのであるから肅正の效果は疑ひがない、鈴木氏や安達氏は內相としての經驗があるので色々な註文があつたが、小原法相は儼然取締りを爲す決意を披瀝し事前に各黨首と打合せて勵消して行きたいと希望、三黨首も贊成してくれたから總選擧は憲政史上劃期的な成績が擧らう

陸軍異動

【東京一日發】陸軍異動左の如し

科學研究所附　少將　安達十九

補科學研究所第二部長

第一師團司令部附　少將　平野助九郎

補野戰重砲兵旅團司令官

久邇宮殿下軍令部出仕に御轉補

【東京一日發】海軍異動

八雲艦長海軍少佐　大勳位　朝融王

補軍令部出仕兼部員

陸軍異動

好評

【東京一日發】部內外から自然的注目を受けた陸軍定期異動の全貌は愈々發表されたが、林陸相の企圖した所は軍の統制強化のため不都合な雜音を排除するにあつて一黨一派の排擠とか甲を退ぶ代りに乙を迎へるといふ樣な意思は毛頭なく、又それの齎す弊害と危險に就ても充分の認識をもつて行つたもので眞崎大將を退け渡邊中將を緊要の職ではあるが[illegible]に擧げたといふ一點をもつてしても兎にも角にも目的を達したものと言へるし、世間的には誇り目立たないが要所要所の實際の仕事を擔當する部門に嚴正公平で然も力量と能力に富む人材を配列して正攻法的堂々の陣容を固め統制強化と合法的前進に拍車をかけようとしてゐる所などから見てこの異動は上々のものと言へるだらう

汎太平洋新教育會議

昨日から東大で開く

【東京一日發】一週間に亙る國際教育會議の第一日は一日午前九時三十分東大安田講堂において盛大に開會された、北米合衆國、濠洲、印度、シャム、フィリッピン、ハワイ等太平洋を繞る諸國の代表五十名を初め教育家代表一百二十名、德川家達公、松田文相等の來賓も加はり、出席總數五百餘名、各代表交々起つて挨拶を述べ次で相澤[illegible]基氏の「明治天皇の御聖旨に現せらるる國際精神」「文化の國際的協力」に關する講演あり第一日を終つた

松平大使

けふ歸朝

【東京一日發】松平大使は愈々二日午前七時半橫濱入港の郵船平安丸で歸朝することとなつた、同大使は四日外務省に登廳、昨年末の倫敦海軍會議代表として英米兩國代表と折衝を遂げた經過及び將來の見透しに就き廣田外相に重要進言をなすとともに更にパリにおいて開催したる全歐大使會議において各大使より提議された歐洲各國の情勢及びこれが對策に就き報告をなす筈

滿洲國鑛業法

一日公布さる

【新京一日發】滿洲國政府では鑛山資源の開發を助長監督するため合理的な鑛業法を制定し、愈々八月一日より勅裁を經て公布實施することとなつたが、鑛業法に附隨して同時に公布さるるものは

一、滿洲鑛業開發會社法

一、鑛業法

一、鑛業登錄稅法

一、國防上必要なる鑛物を目的とする鑛業の出願制限に關する勅令

である

▲滿洲國鑛業法の要旨

一、本法において鑛物と稱するは金鑛、銀鑛、白金鑛、銅鑛、鉛鑛、亞鉛鑛、錫鑛、鐵鑛、アンチモニー、アルミニューム鑛、ニッケル鑛、硫黃、石炭、石油である

一、未だ採掘せざる鑛物は之を國の所有とす

一、帝國人民又は帝國の法令に從ひ成立したる法人にあらざればこの業權者たることを得ず、但し實業部大臣の特別の許可を受けたるものはこの限りにあらず

▲滿洲鑛業開發會社法の要旨左の如し

一、政府は康德二年勅令所定の鑛物資源を確保しその開發統制を圖るため滿洲鑛業開發株式會社を設立せしむ

一、滿洲鑛業開發株式會社は左の各號に揭ぐる事業を營むことを目的とする股份有限公司とす

イ、鑛業權の取得及び租鑛權の設定

ロ、探鑛

ハ、鑛業及び精鍊事業に對する投資及び融通

一、滿洲鑛業開發會社は實業部大臣の認可を受け前項の事業に附帶する業務を營むことを得

一、滿洲鑛業開發會社の資本額は五百萬圓とす

一、政府は康德二年勅令を鑛物を目的とする鑛業權及びその鑛業の用に供する財產をもつて出資の目的となすことを得

鑛業開發會社を設立

設立委員任命さる

【新京一日發】滿洲國鑛業法に基き設立される滿洲鑛業開發會社は遲くも八月中旬までには創立總會を開け同法の實施と共に直ちに活動を開始する筈で新會社の設立委員は八月一日付を以て左の如く任命された

委員長　實業部大臣丁鑑修

（滿洲國側）實業部鑛務司長陳虎、同總務司長高橋康順

（日本側）根橋貞次、田所公司、大村信次

（關東軍）是廣[illegible]

臺灣電力社債

六百萬圓借替

【東京一日發】臺灣電力第八回社債は借替の上第十三回社債を左の條件にて發行することに內定した

一、金額　六百萬圓

一、利率　年四分三厘

一、期限　十二年

一、發行價格　額面百圓に付百圓

一、償還　二年据置後每年四十萬圓以上買入又は抽籤償還

一、擔保　特約附

一、拂込期日　昭和十年九月十日

一、申込期間　昭和十年九月三日より九月五日まで

一、引受銀行　第一銀行、三井銀行、三菱銀行、三和銀行、臺灣銀行

一、下引受團　山一證券會社、小池證券會社、藤本ビルブローカー證券會社

伊エ紛爭（2）

賣笑婦を相手に遊蕩氣分の伊軍

外交戰術に失敗して

今度の武力的威壓手段

【エ】チオピアを屬領とし東阿に伊領ソマリランド、エリトレアを一丸とした一大植民地建設を夢みたイタリーはアドワの敗戰で年來の宿望を斃へて、ソマリランドとエリトレアを結ぶエチオピア橫斷鐵道の敷設權を獲得せんとする工作を押し進めたが、端なくも英佛と利害の衝突を來しこの計畫も一應斷念を餘儀なくされた

【越】えて一九〇六年末には英佛伊三國代表は倫敦に會合してエチオピアの獨立保護する傍ら三國の經濟的勢力範圍を定めたる案約を締結した、然し乍らこの條約にはエチオピアは何等關與して居らず、從つてこの案約を楯にしてその後イタリーの屢次なる利權獲得の交涉が續けられたがエチオピアは斷乎としてこれを蹴ねつけた

【然】し乍らイタリーの對エチオピア工作は執拗に繰返され英國と通謀するのを得策とし、一九二六年英伊間に左の如き秘密條約を結ぶに至つた

（一）英國はイタリーがエチオピア橫斷鐵道の敷設を承諾する

（二）イタリーは英國がエチオピアのタナ湖の大水源地に對し大工事を施し專有に際しては英領スーダン地方の灌漑をなし得るやうにする

【斯】くの如く猪の分け前は英伊兩國間にきまつてしまつたが、この秘密條約の成立を察知したエチオピアは巧なる外交戰術を廻らし、規約第十條に背馳するものであるとの理由で國際聯盟に提訴した結果、エチオピアに各國の同情が集り、ここに英伊は非難の的となつて、結局この秘密條約も有耶無耶の裡に葬られた、因に英國がダム工事を施さんとしたタナ湖は東部エチオピアの水源地で面積三千粁平方、ナイル河の源をなしてゐるものである、英國が若しこの湖に計畫通りの工事を施した場合には、エチオピア領に於ける[illegible]等の農耕は大打擊を受け重要產物は殆ど全滅の止むなきに至らんとするものである

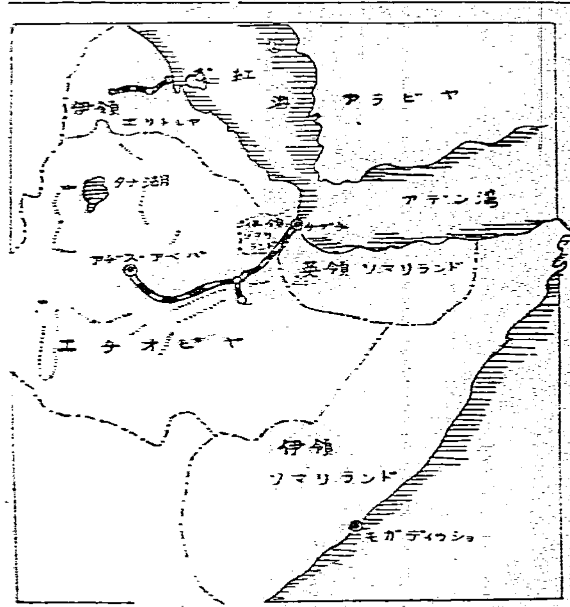
【最】近イタリーの野望の魔手が益々露骨に正化されるに及んでエチオピアは上下を擧げて警戒に傾いた、そこで一昨年の末頃からイタリーは頻に國際的デマを飛ばし歐洲大戰前のカイザーの政略に倣つて黃禍論を持ち出し日本の進出を宣傳し日本人が二萬町步より六十五萬町步の棉花栽培の獨占權を獲得したとか、或は棉花栽培その他の利權の提供を受けたとか、黑田廣子の結婚問題について、あること無いことを喧傳して、二國と利害關係の深い英佛の神經を惱ました、然し乍ら事實に於て當局者その他によるエチオピアへの日本商品の目覺しい進出はイタリーの對工業品に相當の打擊を與へ出したので、これが對抗策として先づ伊領ソマリランド第一の[illegible]モガディショ港と三國首都アヂスアベバとを連絡する國際鐵道建設の權利を要求したが、これもエチオピアの一蹴するところとなつた

【そ】こで度重なる外交戰術の失敗に懲りて武力的威壓を用ゐる必要を痛感したイタリーは所謂利權獲得の策に出で、先づ佛伊協定によりてヂブチ港（佛領ソマリランド）よりアヂスアベバに通ずる鐵道株の三割を佛國より讓り受けることに成功した、ついで武力による威壓及び勢力扶植策として、エリトレア及びソマリランド兩方面よりエチオピアの腹背に砲列を敷いて、目下盛んに示威行進をやつてゐるわけだ

【一】ところがエリトレア方面の戰線は灼熱の岩山砂地で軍事行動に不便であり、飛行機タンクの利用困難とされてゐる上に別して今年は近年稀な暑氣と旱魃に襲はれ同方面のイタリー駐屯兵は病死者續出し軍の意氣沮喪し、[illegible]へ二千の賣笑婦を陣地に迎へて全く遊蕩氣分に浸つてゐるさうだからファッショの兵隊さんも案外相當のもんである。加ふるにエリトレア正面のタナ湖は英國と密接な利害關係があつて無遠慮なる武力行使は徒らに英國の神經を刺戟するばかりで主として內政擾亂即ち土民の煽動謀略以外に手はない。と云ふことである

【三】ソマリランド方面はワルワル事件を起した處だけあつて三國との國境が分明でない上、軍事行動も不便ではなく英佛に對する氣兼は少ないが、何さまアフリカの東海岸で本國と隔絕してゐるので今後戰線を擴張してゆくには幾多の難關が橫つてゐる

【セ】ラシエ皇帝は[illegible]皇室中心主義を奉ずる全國民の支持と九十萬の常備軍[illegible]精兵をバックにして一致團結の意氣[illegible]にイタリーには斷じて屈服をせず……と、決意は堅い（上田生）



國府の共產軍討伐

我方援助を惜まず

東亞の安定を期するため

【東京一日發】一日某所に達した情報に依れば最近支那の共產軍は蔣介石氏必死の討伐に拘らず益々猖獗を極め蒙古と境を接する甘肅、陝西兩省に亙り益々重大なる發展をなしつつあること判明した、而して外蒙におけるソ聯勢力の進出と滿洲國の急發に依り外蒙現方面において[illegible]當局においても支那本土における共產軍の動向に深甚の注目を拂ひ東亞の安定を期する上から支那側の希望に依つては援助を惜まずとの態度を持つてゐる

貴州軍の叛軍

追擊軍と衝突

【貴陽一日發本社特電】七月中旬突如中央に反旗を飜へした貴州何知重軍第百二師の二個聯隊は去る二十七日貴州省南方紫雲、羅甸に於て中央の追擊軍郭勛祺、李雲杰の部隊と衝突を[illegible]多數の死傷者を出した、追擊軍は目下安龍に集結、叛軍は紫雲一帶に到着中貴州[illegible]二十五軍も叛軍に合流した

臺灣軍異動將校の離臺期日

臺灣軍異動將校の離臺期日左の如し

八月三日（蓬萊丸）　石黑[illegible]軍醫監、佐藤二主正

八月五日（大和丸）　佐伯大佐、門脇少佐、塚本少佐、岩崎中佐、野添三主正、谷永少佐、吉利中佐、星中尉、野中大尉、黑光大尉、後藤少佐、澁谷少佐

八月七日（瑞穗丸）　高木中佐、田北大佐、米澤軍醫監、平野少佐、高良中尉、永井大尉、佐分利大尉、板倉中尉、吉川一主計

八月十日（朝日丸）　保田大佐、西村中佐、石丸少佐、小野中佐、土持少將、桑木少將、伊藤中尉、根本中尉、林一軍醫

八月十二日（高千穗丸）　吉本中佐、片桐大尉、奈良少佐、補田二主正

辭令

【東京一日發】

海軍少將　[illegible]守一

補資源局事務官

命資源局企畫部長

陸軍少將　[illegible]

兼資源局事務官

鐵道局參事兼鐵道書記官　坂口忠次

任鐵道局長（二等）

補鹿兒島鐵道局長（新設）

人事

▲大野繁三氏（[illegible]）一日來北（日の丸館）

▲正森新一氏（[illegible]株式會社專務取締役）一日來臺（日の丸館）

▲吉成晃氏（高知日本林材株式會社專務取締役）一日來臺（日の丸館）

暑中御見舞申上候

昭和拾年盛夏

臺北

ヒラノ藥局

藥劑師　店主　平野文男

キッコーマン醬油

景品附賣出

大樽壹丁御買上ゲ　別製グラス丼大　四個

小樽壹丁御買上ゲ　別製グラス丼大　壹個

中樽壹丁御買上ゲ　別製グラス丼小　壹個

二立瓶壹本御買上　別製グラス小皿　壹枚

臺北　南　近藤商會

專賣局新指定酒

褒紋

忠勇

愛飲家待望の灘の生一本

新發賣

定價一升二圓四〇錢

[illegible]

專賣特許

東京あまさけ

臺北市の空家に就て

（下）

臺北市東門町　津田竹堂（寄）

今臺北市の空家一千百八十餘戸の投資額總額を見積つて見まするに少くとも建築費三百萬圓を降るまいと考へるのであります、假に一月平均家賃十五圓としましても一ケ年間二十一萬二千四百圓の家賃收入が減少して家主諸氏の懐具合を寂からしめて困るのでありますが、國家的に考へましても三百萬圓の**土地建物を**空しく雨露に曝して置くと云ふ事は誠に遺憾極りなく、啻に家主のみの問題でないと思ふのであります、特に家屋等は居住者があれば通風採光掃除等其保存に行届きますので其の保存命數の如きも相當永年を保ち得る事が出來ますが、空家となれば其の命數は半減され腐朽損害は計り知れざる損害を蒙るは論をまたざるべく、國家の富を斯く無益に減殺致します事は大に慎まなければならぬ事と存ずるのであります

現在の空家は概ね建築後數年を經過して居りまして其の材料に、其の建築様式に到底現年の文化的住宅に匹敵すべきもありません、特に建築技術進歩著しき今日非常に見劣りのする所謂舊式建築に屬するものが大多數を占めて居りますので、家賃の如きも空家の増加と共にもつともつと引下げられなければならないのでありますが、依然として昔日のまゝにして其の採算點の如きも相當高率な所に留つて居るのであります、故に安くて便利で新しい家へくと引越して、その結果が如斯く舊式家屋のみが空いてけぼりを喰つたのではありますまいか、事實、敷地選擇は元より交通風致地理的條件等の殆ど一致せる同一箇所に於て

新築家屋が最寄古い家屋よりも家賃が安いと云ふ諸現象を示して居るのであります、是は何に基因するのでありませうか、其の原因の一部は既に申述べましたが、茲に更に一つ家主諸氏の時代の流れにあまりにも汙濶であつたと云ふ事が其の大半の原因なりと私は信ずるのであります、滔々の様に急テンポに押寄せて來た時代的推移は數理に精しい家主諸氏にすら其の審議するの豫知を與へなかつたとも考へらるる點なしとせざるも、現在

空家洪水の中にあつて高い家賃を支拂はなければならない臺北市借家人の苦痛と馬鹿々々しさとに思を致す時、そこに大きな無理と缺陷の存して居る事を痛感するのであります

當政者も、金融業者も、特に家主諸氏も此の問題に就て眞面に研究の上早急に此の變態的現象の解結に當つて頂きたいのでありますがおそらく

家主諸氏も豫想に反して未曾有の苦境に困惑して居る事と思ひますが、私をして率直に言はしむれば餘りにも目先きの我利にとらはれて時代の推移を見誤つたとしか思へないのであります、併し今は既に議論の時でなく一日も早く對策を講ずべき時と思ふのであります、私共は賢明なる國家の當局を將又臺北市當局の大衆的精神より考へまして家主諸氏の窮情に就ては金融關係者の諒解の同情と支援とに依つて急速に之が救濟の途を講ぜられん事を希望すると共に適切なる住宅政策に付ては

州市當局の善處を煩はしたいのであります、併し更に必要なる事は家主諸氏の自覺に基く家賃の低下であります、斯くする事こそ家主自らを救濟する最良の自守的良策と信ずるのであります

臺北市内の借家人は今千代秋の千松の様な心持で明朗なる大臺北市の飛躍的發展を阻害せんとしつゝある空家洪水の對策が確立さるるの日を鶴首待望して居る事と存じます

颱風と各社蔗園、被害は極めて輕微

總督府へ達したる各社被害報告

結局第一回豫想に變化無し

去る二十九日の暴風雨に際し總督府特產課では直ちに各製糖會社に電報を以つて被害狀況につき照會を發したところ各社より左の如く回報が入つた

△臺灣製糖

	風速	雨量
橋仔頭	—米	一八四粍
後壁林	一〇	二三五
阿緱	二三	二五九
東港	—	二三七
車路墘	一七	一三一
灣裡	—	一五一
三崁店	—	一三五
埔里社	—	一三〇
臺北	一九	八六
旗尾	—	二七〇
恒春	一五	七三

△新興製糖　一九　三一二

右被害程度は輕微の見込みである

△明治製糖

	風速	雨量
總爺	二〇	一六三
蒜頭	—	—
烏樹林	一三	一五六
南靖	一八	九八
蕭壠	二〇	二四
南投	一〇	四八
溪湖	二二	四六

右は被害程度五分の見込みで第一回產額調査より減收せぬ模樣である

△大日本製糖

	風速	雨量
虎尾	一八	六二
龍巖	一九	六五
北港	一八	七九
大林	—	七五
斗六	一一	五〇
彰化	二三	四二
烏日	二三	三四
月眉	二〇	二五

右は被害程度二分位で矢張り第一回調査と變らぬ見込み

△鹽水港製糖

	風速	雨量
新營	一七	一三〇
岸內	二〇	一〇〇
壽	二一	一四〇
大和	二一	一四〇
溪州	二五	五〇

右の被害狀況は明糖と同率の見込

△帝國製糖

	風速	雨量
臺中	一三	三五
潭子	—	—
竹南	—	—
新竹	一七	三六

臺中工場區域は被害率五分、竹南、新竹工場區域は一分五厘の見込み

△昭和製糖

	風速	雨量
宜蘭	三三	一四九
玉井	一五	一五二
苗栗	一八	一五
沙鹿	一六	三五

被害程度は宜蘭は五分、玉井、苗栗は皆無、沙鹿は三分で第一回調査より減收せぬ模樣

△臺南　一八　一二三

△源成　　四五、九

兩社何れも被害なし、之を要するに各社共第一回產額調査に於て控目に發表して置いたために今次の暴風雨によつて幾分減收となるも結局第一回調査の數字と變らぬ結果となつたのである

丸糯、在來種、白米等の檢查標準を決定

督府米檢が發表

米穀檢查所では十年一期產の丸糯玄米、在來粳白米、蓬萊白米、長糯玄米につき檢查標準米を一日左の如く決定之を發表した

△臺北丸糯玄米

等級	品種名	產地名
一等	臺中四六號	宜蘭郡
二等	同	同
三等	同	新莊郡
四等	同	宜蘭郡
五等	同	同
等外	同	同

△新竹丸糯玄米

等級	品種名	產地名
一等	八仙糯	新竹郡
二等	臺中四六號	桃園郡
三等	紅殼糯	新竹郡
四等	紅殼糯	新竹郡
五等	同	中壢郡
等外	同	新竹郡

△臺中丸糯玄米

等級	品種名	產地名
一等	臺中四六號	大甲郡
二等	同	同
三等	同	大屯郡
四等	同	同
五等	同	同
等外	同	同

△臺南丸糯玄米

等級	品種名	產地名
二等	臺中四六號	嘉義郡
三等	臺中四六號	曾文郡
四等	同	嘉義郡
五等	同	同

△高雄丸糯玄米

等級	品種名	產地名
二等	臺中四六號	旗山郡
三等	同	同
四等	同	岡山郡
五等	同	高雄市
等外	同	同

△在來粳玄米

等級	品種名	產地名
一等	打鐵尙	嘉義郡
二等	白殼清油	屏東郡
三等	同	屏東市
四等	同	屏東郡
等外	白殼早	新化郡

△在來粳白米

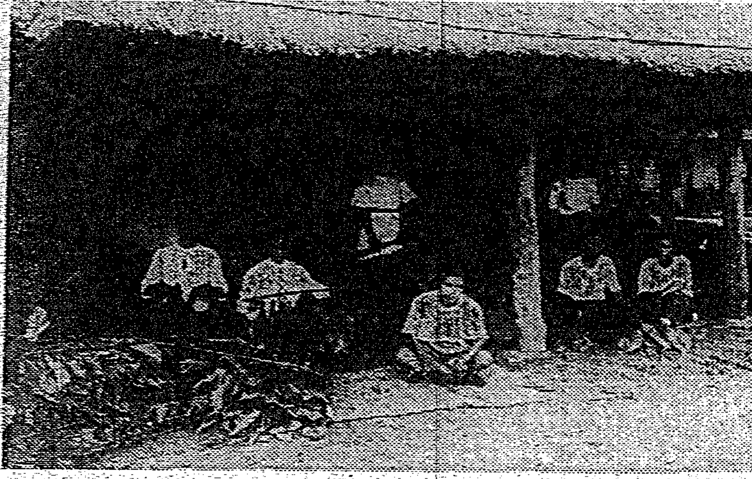
等級	品種名	產地名
一等	烏殼清油	嘉義郡
二等	同	同
三等	赤殼	竹南郡
四等	白殼	北斗郡
等外	烏占	岡山郡

△蓬萊白米

等級	品種名	產地名
一等	嘉中六五號	桃園郡
二等	同	同
三等	同	同
四等	同	臺北市
等外	同	斗六郡

△長糯玄米

等級	品種名	產地名
二等	虎頭求	東石郡
三等	乞花求	同
四等	同	同



茶業功勞者の表彰と慰靈祭

臺灣茶業宣傳協會が今秋擧行の計畫

秋の臺灣博覽會を協賛するために組織された臺灣茶業宣傳協會では十月二十五日臺北市公會堂に於て開催される內臺聯合茶業者大會を主催するを機に臺灣茶業史上最初の試みとして過去及び現在に於て臺灣茶業發展に對し功勞のありし者の表彰並に物故功勞者の慰靈祭を執行することに決し、會長名にて臺北、新竹兩州廳長にそれぞれ人選方を依賴した、尙ほ右表彰式並に慰靈祭は茶業大會當日該會式に先立ち擧行されることとなる模樣である

蓬萊丸糯軟調

期米の大下鞘に

【神戶一日發本社特電】各地期米新甫は豫想に反して大下鞘となつた爲めに蓬萊も稍軟調を呈し八月限北部十四圓十錢、中部十三圓十錢と二、三千袋出來、丸糯期近物は出來ず十二月限十四圓九十錢、八十八錢と出來てゐる、蓬萊丸糯共に氣寒商の新動機待ち

北鐵代償の樟腦六萬瓩賣渡

ソ聯と三井物產の契約事實

北鐵代償の一部としてソ聯が三井物產の手を經て樟腦六萬瓩を買取つたといふことは既報の如くであるが、專賣局に於ては右の眞相を確むべく三井物產に對し照會を發したところ左の如く判明した

ソ聯との間に樟腦六萬瓩の賣買契約成立せることは事實で、右は精製樟腦であつてその値段は神戶本船渡百封度百三十七圓五十錢である、依つて六萬瓩の價格は約十八萬二千三百圓餘となる勘定である

鐵道貨物の繁忙期對策

石炭運賃割引

本年度の貨物輸送豫想は六百萬瓲（前年より一割增）

局線十年度の貨物輸送狀況豫想は十、十一年期糖の增產を首位として石炭、肥料、木材其他の主要貨物何れも輸送量增加を豫想せられ年度を通しての輸送數量見込は約六百萬瓲にして前年度の實績五百四十二萬瓲に對し約六十萬瓲即ち一割餘を增加すべく之を七月三十一日現在の實績累計に於て前年度と比較するに次の通りである

自四月至七月累計瓲數比較

品名	昭和九年度	前年對比（△印減）
米	二五三、八三一	△一七、九二〇
砂糖	一〇八、三六〇	一三三、九〇四
石炭	三三三、六三六	六二、五〇七
木材	六六、二一〇	一七、九二一
肥料	一三三、八九〇	一、七一九
セメント	四二、八九一	四、三九五
煉瓦	三一、二九七	一〇、八〇七
芭蕉實	九二、四一九	九、五三三
其他	四三一、六六五	六四、二七〇
計	一、三四五、一六九	二九六、二九六

以上の如く本年度に入り僅々四ヶ月にして既に三十萬瓲を增加して居る

現狀 より推し更に年度に於ては豫想の增加數量を超過するものでないかとさへ見られて居る程であり、今後の輸送は所謂本島鐵道の繁忙期に向ふ丈けに鐵道當局に於ては早くも繁忙期對策に腐心して居る程である、左記の島內消費石炭に對する石炭運賃割引は右工作の一であつて即ち十一月中旬以降は二期米、砂糖肥料、石炭及年末年始用雜貨の動きは未曾有の活況を呈するものと見られて居るを以て、製糖用其他の島內消費炭の運賃割引に依る

早期 輸送を慫慂して繁忙期に於ける前記各種貨物の輸送競合度を出來得る限り緩和するを目的としたものである、前年度に於ても略々本年同樣の運賃割引を爲したが其の發表が稍々遲れて居た嫌ひがあり爲に滿足する丈けの成績を擧ぐることが出來なかつたが本年は製糖用炭の引合の開始せらるるに先だつての發表であるから取引の上にも多分に運賃

割引 が加味せらるるものであらう、鐵道の輸送力は前年來屢々論議せらるるが如く貨物の增加の趨勢に反し甚しく貧弱にして本島の商取引其他に支障を生ぜしめ爲に本島の產業に與へて居る影響は甚大なるものがあり、之れが整備は急務中の急務であつて一層當局の懸命なる努力を促すのであるが現下施設の對策として九、十月の比較的閑散期を利用しての石炭早期輸送は繁忙期の輸送緩和と現有輸送

能力 の伸長に寄與する所大なるべく輸送の現狀を知悉する所の當業者及之れが需要者は勿論諒解して協力し前年の如き製糖期間中に工場貯炭缺乏の狼狽を再び繰返す如きことは先づないものであらうと見られてゐる　次に本年一月以降各月の石炭は輸移出、船舶用及島內消費等何れも增加し鐵道輸送量より見るも四月より七月迄の四ヶ月間に於て前年同期に對し約二割を增加して居るが

採炭 量之れに伴はず毎月所要量の一割又は夫れ以上を喰込みつゝある現狀に在り最近の基隆炭の價格は之れに依るものである、採炭能力低下に就ては採金方面の好景氣、一般農家の有利に基因する勞力減に在りと稱せられるが對策を控へて斯る現狀の儘にては到底許さる可きものでなく當業者に於ても何等かの對策に出づるものと見られて居る

割引要項

一、石炭の發驛は竹南以北の各驛の分に限り着驛は發驛より七十五粁以上の各驛

二、取扱は貨切扱とし期間は九月十六日より十一月十五日迄

三、割引率は各驛別基本噸數を定め基本噸數を超過する數量に對し二、〇〇〇噸迄一割減以上四、〇〇〇噸迄の噸數に對し二割減四、〇〇〇噸以上の噸數に對し二割五分減

四、本割引は同一發送同一荷受人に限られるも發驛及荷送人は別段の限定なきを以て數驛發及數人の荷送人より到着した數量を合計して割引を適用される事となる

因に基本噸數は次の通である

着驛	基本噸數
臺中	一、〇〇〇
彰化	八〇〇（日糖線着を含む）
員林	四〇〇
田中	四〇〇
斗六	四〇〇
斗南	九〇〇（日糖線着を含む）
大林	五〇〇
嘉義	一、〇〇〇
水上	一、〇〇〇
新營	一、〇〇〇
番子田	八〇〇
其他各驛	三〇〇

茶工場に火工場取締規則

愈々適用に決す

先般の信記茶行の茶工場の火事に端を發し頻々たる茶工場の火事に住民不安となり保安と火災防止上今まで除外された製茶工場の取締に火工場取締規則の適用を要望する聲急激したことは當時所報通りだが北署當局は信記茶行火事直後早速研究した結果、製茶工場に火工場取締規則を適用することとなり、既に大稻埕各茶館に對しこの旨を通告、工場構造並に附近の見取圖の提出方を命じ、各茶館では目下工業技師に圖面の製作を急いで居り、警察では圖面により工場內の防火設備の完備を命ずるものと見られてゐるが、保安上非常に喜ばれてゐる

黃色煙草の收納

黃色煙草の收穫から收納迄には二、三ケ月もかかる、といふのは收穫後百時間位之を乾燥し、更に之を適度に醱酵せしめるために貯藏しておき、その後に於て專賣局が之を收納するからだそこで乾燥、貯藏の方法がまづければ折角の葉煙草も下級に格付される、反對に之等の處理がよければ賠償金もいい譯だ、收納の場合は葉草に積んで査定を受けるのであるが、之には一等級が附けられ之によつて直ちに現金で賠償金が貰へる、等級左の如し

一キロ當り特等一七〇錢、壹等一四六錢、一等一二四錢、二等一〇四錢、三等八四錢、四等六六錢、五等四八錢、六等三〇錢、七等一〇錢

成績のいいのになると甲當賠償金二千五百圓以上に及ぶものがある（寫眞は黃色葉煙草の收納狀況）

伊太利政府が主要鑛物專賣

八月一日より實施發表

【ローマ三十一日發本社特電】イタリー政府は八月一日より石炭及び主要鑛產物に對し國家專賣を實施する旨三十一日法令を以て公布した、專賣令要旨左の如し

專賣の對象物は石炭、コークス、銅、錫、ニツケル等

右專賣は國有鐵道の主管官たる交通省に於て統轄す

內、外地呼應して緬羊增殖に乘出す

種緬羊千七百頭を輸入

農林省では、寒害地方農家の經濟更生に資し、且つ有畜農業の設定によつて農業組織を多角化すると共に、年々巨額の輸入を見てゐる羊毛の自給を期する爲、恒久的緬羊增殖計畫を樹ててゐることは既報の如くであるが、これが種緬羊を輸入し、本年に入つて、既に二千餘頭を輸入し、夫々東北地方其他に割當交付するところあつた。しかしこれだけでは、未だ、今年度內に於ける各府縣の需要を滿し得ないので、今年度の第二回輸入をなすべく、先きに農林省技手裁田口技師を濠洲に派遣し、これが買付を行はしめてゐるが、いよく來る八月二十七日神戸着で一千七百頭（內牡十頭）が陸揚げされることとなつた。これは各府縣の緬羊組合へ配布されるもので、何れも三年後に牝仔一頭を返却する條件で無償配布される豫定である。右の內地緬羊增殖計畫と並行して、滿洲及び朝鮮に於ても、獨自の立場からこれが改良增殖を圖ることとなり、內地に於て繁殖した種緬羊を移入する豫定であるが、この內滿洲へは山形縣種緬羊二十一頭を新潟から輸出することとなつて居り、朝鮮に於ては東洋拓殖會社の手を經て、直に濠洲から千六百頭の種緬羊を輸入（一部輸入濟み）する豫定である。かくして、內外地相呼應して羊毛の自給に邁進すべくその第一歩を踏み出したわけである　商滿洲に於ける現在の相場は、大緬牝一頭が三十圓から三十五圓、牡一頭三百圓から三百五十圓見當である。今年は滿洲も旱魃の難に遭つて、大量の緬羊が斃死してゐるので、緬羊、羊毛とも一、二割方騰貴してゐる

打狗土地が年二割配當

所有地は元價の約九倍

資本金五十萬圓、內十五萬圓拂込の打狗土地株式會社は三十一日午後五時臺北鐵道ホテルにて第二十三回定時總會を開催、社長坂本素魯哉、取締役上田熊次郎、監查役古賀三千人氏及株主數名出席坂本社長議長席に着き昨年七月一日より本年六月末に至る當期の利益金處分案（前期より一割增の年二割配當）を付議可決し監查役古賀三千人、許丙兩氏任期滿了改選の結果重任に決定五時半散會した、利益金處分は次の通りである（單位圓）

當期總益金	四二、四二一
同　總損金	五、五四一
同　純益金	三六、八八〇
前期繰越金	五八、二四四
合計	九五、一二四
內	
法定積立金	五、〇〇〇
役員賞與金	一、四二五
重役退職基金	二、五〇〇
配當金（年二割）	三〇、〇〇〇
後期繰越金	五六、一九九

當期の純益金は前期の三萬四千六十八圓に比し二千八百十二圓を增加してゐるが這は地價の値上りに依り所有地の一部を賣却し得て帳簿價格に比し差益多き爲めと小作料收入の增加に因るものである、六月末現在同社の所有地は五十五甲五分餘、此の帳簿價格二十六萬八百九十七圓となつてゐるが高雄の發展に連れ地價の騰貴著しくアルミニユーム工場附近に同社が所有する土地二十三甲は元價一坪七十錢のものが今では十倍の七圓以上を唱へて居り工場附近で早くも坪十三圓で賣買されたところもあるといふ有樣で同社の値上り利益多大であり約十五萬坪は坪七圓としても總額百五萬圓に相當し既成住宅地一萬坪は平均坪三十圓を唱へてゐるから之だけで約三十萬圓と評價され同社所有地全部で百三十五萬圓に上り拂込金十五萬圓の九倍に相當するわけである、今後は一圓値の目いたものから順次賣却する方針であると、因に十五圓拂込の同株は目下四十五圓を唱へてゐる

滿洲でのパルプ工場計畫

近く四社共認可されん

【新京三十一日發本社特電】滿洲國實業部に於ては滿洲系パルプ四社の提出せる工場新設認可申請書を審査中であつたが、近く四社共工場設置の認可を得る模樣で、既に會社設立を見た滿洲人絹パルプ（大川系）、滿洲パルプ工場（寺田系）と近く會社設立を見る王子系の資本金二千萬圓の日滿パルプ及び川西系資本金一千萬圓の大同興業の四社は設立認可と同時に工場を設置すべく、四社工場生產能力は年十二億にて十萬內外の日本の需要に充分滿たし得る事となり、斯業の日滿間のパルプ需給も實現するものと期待されてゐる

商工貿易官

派遣費を計上

【東京一日發】商工省では貿易非常時對策の一つとして海外主要市場に貿易官を派遣駐在せしめることとなり卅一日の豫算省議で之に要する經費二百六萬圓を要求した

上海交易兩所

一日より邦品上場

【上海一日發電通】上海紗布交易所の日本側紡績品綿絲の上場は一日より行はれ又雜糧交易所も一日より日本商人扱の小麥の上場を回復取引を開始した

臺中米價（一日）

蓬萊米九圓七五錢、丸糯一五圓、

商況（一日）

島內米肥

臺米現物相場

	基隆高雄貨車渡百斤	前日對比
南部一期在來米	八、九五	五高
北部一期蓬萊米	九、七一	七安
中部一期蓬萊米	九、七六	七安
南部一期蓬萊米	九、五三	同率
北部一期丸糯米	一五、〇三	一〇安

基隆在庫米

一日朝現在

一期蓬萊米	一七九、二六七袋
一、二期蓬萊白米	一〇、三三五
一期丸糯米	五、〇六八
一、二期丸糯白米	一三〇
一、二期在來白米	七七
合計	一九四、八七七
滯貨米	二五四車（三、二一九噸）

高雄在庫米

一日朝現在

一期蓬萊米	五八、九四一袋
一期丸糯米	六三〇
一期長糯米	一七五
一期在來米	四、八五〇

正米市況後場

▲一期蓬萊米

當限	中限	先限
九、五〇	九、五八	九、六四
五五	五九	六三
四七車	五八	六四
	五七	一〇六車
	五五車	

島內肥料相場

現物基隆貨渡

大豆油粕	一圓八五錢
獨安	一二圓六〇錢
英安	一二圓四〇錢
過燐酸（七貫五入一五%）	一圓〇〇錢
同（七貫五入一九%）	一圓〇五錢
硫酸加里四八%	三圓四〇錢

青物魚類卸相場

一日（百斤建値）臺北市中央卸市場

▲蔬菜（地物）

	最高	最低
蘿蔔	[illegible]	[illegible]
大根	[illegible]	[illegible]
牛蒡	[illegible]	[illegible]
長茄子	[illegible]	[illegible]
丸茄子	[illegible]	[illegible]
小茄子	[illegible]	[illegible]
丸豆	[illegible]	[illegible]
蕃茄	[illegible]	[illegible]
丸菜	[illegible]	[illegible]
白根	[illegible]	[illegible]
蓮花	[illegible]	[illegible]
韮芋	[illegible]	[illegible]
水竹筍	[illegible]	[illegible]
麻竹筍	[illegible]	[illegible]
綠瓜	[illegible]	[illegible]
越瓜	[illegible]	[illegible]
胡瓜	[illegible]	[illegible]
苦瓜	[illegible]	[illegible]
菁芋	[illegible]	[illegible]
三瓜	[illegible]	[illegible]
冬瓜（島內）	[illegible]	[illegible]
西瓜	[illegible]	一・〇〇

▲果實（島內）

	最高	最低
冬瓜	[illegible]	[illegible]
甜瓜	[illegible]	[illegible]
大芋	[illegible]	[illegible]
大根（內地）	[illegible]	[illegible]
南瓜	[illegible]	—
玉葱	[illegible]	—
馬鈴薯	[illegible]	[illegible]
午蒡	[illegible]	[illegible]
甘藷	[illegible]	[illegible]
蕃茄	[illegible]	[illegible]
丸茄子	[illegible]	[illegible]
巴蕉	[illegible]	[illegible]
木瓜	[illegible]	[illegible]
文旦	[illegible]	—
生荔枝	[illegible]	[illegible]
洋梨	[illegible]	[illegible]
在來梨	[illegible]	[illegible]
龍眼	[illegible]	[illegible]
林子（內地）	[illegible]	—
二十世紀	[illegible]	[illegible]
博多梨	[illegible]	[illegible]
市原梨	[illegible]	—
長十郎梨	[illegible]	—
土用桃	[illegible]	—
離核桃	[illegible]	—

▲商況　西瓜は近時入荷過剩の爲めありて大暴落を續けたが過般の暴風雨被害の爲めか引續き多量の入荷あり依然として過剩從つて値も引立たず最高二圓五錢より最低一圓十錢所を唱へて居る

▲魚類（基隆）

名	最高	最低
魚ヒ	[illegible]	[illegible]
生ラ	[illegible]	[illegible]
生アス	[illegible]	[illegible]
カマカ	[illegible]	[illegible]
旗魚	[illegible]	[illegible]
小イワシ	[illegible]	—
大フカ	[illegible]	[illegible]
ゲ（高雄）	[illegible]	—
マグロ	[illegible]	[illegible]
カジキ	[illegible]	[illegible]
白サワラ	[illegible]	[illegible]
アカメ	[illegible]	[illegible]
バレン	[illegible]	[illegible]
上タヒ	[illegible]	[illegible]
リラ	[illegible]	[illegible]
アヒ子	[illegible]	[illegible]
連子	[illegible]	[illegible]
魚ビ	[illegible]	[illegible]
車エビ	[illegible]	[illegible]
小エビ	[illegible]	[illegible]
ロ（東港）	[illegible]	[illegible]
車エビ	[illegible]	[illegible]
中エビ（臺南）	[illegible]	[illegible]
連子	[illegible]	[illegible]

▲箱物（31、32揚州丸）

	最高	最低
ニベ	[illegible]	[illegible]
小モチ（45、68揚州丸）	[illegible]	[illegible]
小モチ	[illegible]	[illegible]
白ロ	[illegible]	[illegible]
エソ	[illegible]	[illegible]
イロ	[illegible]	[illegible]

▲商況　入荷、地方物箱物共に少量にて車エビ、小イカ、白丸サワラ多く相場は生ものは箱物共に高値其の他も品薄に伴ひ通して好値を持續し、車エビ高値配達らず

期米

大阪期米後場

節	當	中	先
一	三一、七二	三一、一〇	二九、四八
二	三一、六六	三一、〇六	二九、四六
三	三一、六八	三一、〇七	二九、四六
四	三一、六六	三一、〇七	二九、四五
五	三一、六六	三一、〇九	二九、四五
大	三一、六六	三一、〇九	二九、四五

東京期米後場

	當	中	先
寄	三〇、四六	三〇、四九	二九、〇九
引	三〇、四六	三〇、五四	二九、一三
高	三〇、四六	三〇、五四	二九、一三
安	三〇、四五	三〇、四六	二九、〇八

神戶期米後場

	當	中	先
寄	三〇、三八	二九、八七	二八、一六
引	三〇、三七	二九、八七	二八、二三
高	三〇、三八	二九、八七	二八、二三
安	三〇、三七	二九、八七	二八、一六

堂島前場先限兩建控除主なる手振

賣方　衛藤六、七〇〇　北川四、八〇〇　水野八〇〇　岡崎　海堀七〇〇〇

買方　潮政三、四〇〇　小河一、三〇〇　藤井泗　中與　義五一、二〇〇　後崎　工藤七〇〇　水稀　文箭　新井五〇〇

堂島兩建控除俵合

當限　七六、五〇〇石　賣方　岡崎以下一六店　買方　潮先以下一二店

中限　一二二、六〇〇石　賣方　北川以下一〇店　買方　潮政以下一七店

先限　一四、五〇〇石　賣方　岡崎以下六店　買方　潮先以下一七店

本日出來高　一一七、七〇〇石

堂島前場先限主なる手筋

賣方　山國（森田、南瀬、岡崎、上柳）三木（田中龍、北川、潮政、水野）地場（須藤、海堀）地方筋（後崎）

買方　神戶筋（潮先、田中金、地場強氣、岡崎、小河）株式筋（中與）地場マバラ（潮昌、工藤、藤井泗）

堂島米況前場

【大阪一日發】新甫は山國、三木筋の猛烈な賣に二十九圓七十錢と百四十九丁の大下鞘に發會し山國賣にその與五十九錢から五十一錢と漸落五十五錢と跳返したが支へ切れず四十九錢と不味に引けた

堂島米況後場

【大阪一日發】買人氣強く東京筋、海堀買り二十九圓四十八錢と氣重く寄りその爲四十六錢と押し四十五錢と二本棒付きその儘無氣力に打止めた

堂島雜觀

【大阪一日發】新甫は百二十丁內外の下鞘豫想であつたが頭上の伏晴と氣溫高く天候關係も愈々本格的なので無類の好期豐作氣構へに賣人氣助長となり軟派の手筋も下鞘理的に買浴せられ百四十九丁の大下鞘に發會し硬派の心膽を寒からしめ之に軟派の追擊急なりしも下鞘擴大關係から硬派の買出動となり漸く下値を喰止めたが好天氣が持續せば更に一押免かれぬ模樣である

株式

大阪短期後場

	寄	引
日魯	五五、四〇	五五、四〇
日立	七九、四〇	七九、三〇
日產	七九、〇〇	七八、九〇
日窒	九六、一〇	九六、五〇
鐘紡	六八、七〇	六九、一〇
倉紡新	七六、八〇	七六、四〇

大阪長期後場

	寄	引
倉紡	九八、四〇	九八、二〇
帝人新	六九、一〇	六九、八〇
帝人	一〇八、四〇	一〇八、一〇
東新	一三五、八〇	一三五、九〇
富士新	一三八、〇〇	—
豐紡	一二二、三〇	一二二、三〇
[illegible]	六一、九〇	六二、四〇
宇治電	四二、八〇	四二、八〇
東電	—	四五、八〇
大同	三九、一〇	三九、一〇
日毛	—	一〇三、四〇
東レ新	六〇、七〇	六〇、八〇
日レ	六二、六〇	六二、六〇
東紡	一〇八、八〇	一〇八、六〇
鐘紡新	一二二、九〇	一二二、八〇
東洋紡	一六六、六〇	一六六、六〇
日魯	九七、四〇	九七、四〇
大株	八八、六〇	八八、六〇
大新	八三、二〇	八三、一〇

東京短期後場

	寄	引
大株	—	—
大新	八四、三〇	八四、三〇
東新	一三七、五〇	一三七、〇〇
鐘紡	一二〇、六〇	一二〇、五〇
鐘新	一一三、五〇	一一三、四〇
[illegible]	七九、九〇	七九、九〇
[illegible]	—	六〇、二〇
[illegible]	四四、五〇	四四、七〇
[illegible]	—	一一、七〇
[illegible]	—	一五、二〇
[illegible]	五一、二〇	五一、一〇
[illegible]	一五、一〇	一五、〇〇
[illegible]	五五、八〇	五五、八〇
[illegible]	二六、九〇	二六、八〇
[illegible]	九八、七〇	九八、七〇
[illegible]	六九、一〇	六九、一〇
[illegible]	七八、〇〇	七八、〇〇
日石	三七、七〇	三七、六〇
[illegible]	一二、九〇	一二、九〇
北炭	—	—
[illegible]	三六、四〇	三六、四〇
宇治電	—	四二、〇〇

東京長期後場

富士紡	六二、九〇	同新	三〇、三〇
鐘紡	二〇五、四〇	鐘新	一一三、〇〇
日清紡	二〇、五〇	同新	五二、九〇
片倉	九七、六〇	同新	[illegible]
帝人	一〇八、八〇	同新	六九、六〇
倉紡	九九、二〇	同新	七八、〇〇
東レ新	六一、〇〇	洋モス	四二、二〇
帝新	四四、八〇	東電	四六、五〇
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京株況前場

【東京一日發】豫通閑氣配の硬化から新甫十月限に對して期待を寄せる人氣が濃厚に保つて今朝は何れも好調の成行であつたが短期引際商議が總裁更迭問題で一寸小二圓方頭叩かれたのと日魯安から全般の人氣を惡化せしめ安値引の後凋を演じた、長期新設株では鐘新二圓高新鐘一圓二十錢高日清新その他何れも二圓內外高人絹株も倉紡三圓方高その他一圓五十錢內外高鐘株では東洋工業株が軟派の踏退きに浦賀、石川島、新潟、日立鋼管、濱船渠等一、二圓方高その他合油二圓二十錢高日魯は漁業改約問題惡觀に一圓二十錢安日產一圓餘高京株新、若七、八十錢高に引けた、短期新東は更に二十錢高の百三十七圓七十錢と寄附き八圓十錢と一歩高値へ士卒したが後字に暮戀が總裁更迭問題で一寸小二圓叩かれたため人氣惡折し東京も

大株雜觀

【大阪一日發】金融界の前途悲觀と商品界見通し貿易出超に商況の不安人氣は漸次緩和され相場は小幅乍ら騰勢を持續し初狀に於けて一相場を期待する人氣漸派の諸物終出新甫は大概騰成され軟會し短期手力株は久し振で活氣を呈し東新の躍進を初め軍需工業株防績、人絹株等は上寄つたがアト满騰機續任に松岡洋右氏決定を傳へ不安人氣となり同株の大十三圓臺から一圓臺への大鐵念落と日魯が改約問題悲觀で五十五圓丁臺と嶺から二圓際叩かれたので一般諸株も異戒嶺置となり惡ち逆轉商情を演じ後場は低迷商情を辿つた地合は稍良好乍ら多難なる思材をも勘惑に惑するところまた惡意良からず投資分は立直り手堅と見る向が多い

對外爲替（朝鮮銀行）

紐育	一弗二片八分一
倫敦	二九弗一六分三
桑港	七七四四分三
新嘉坡	二〇〇圓
爪哇	四二三八分三
上海	一七二圓
漢口	一三二四
馬尼剌	一三一四四分一
天津	一三一圓
大連	一三一圓
孟買	一二六圓
香港	一八〇圓
東京	一八〇圓

銀塊

大連銀票前場況

【大連一日發】海外銀塊區々ながら商內氣乘薄く上海爲替高に寄付百二十六圓五十錢と弱く始め引値六圓六十五錢と小戾して引けた出來高六十二萬圓

絲況

大阪綿絲

	寄	引
八月限	二〇五、七〇	二〇五、七〇
一月限	二〇三、五〇	二〇三、九〇

大阪棉花

	寄	引
八月限	六二、三〇	六二、四〇

大阪人絹

	寄	引
八月限	六二、三〇	六二、四〇

橫濱生絲

	寄	引
八月限	五六、九〇	五六、八〇
一月限	六三九、〇〇	六三九、〇〇

砂糖

大阪清算

	寄	引
八月限	一一六六	一一八四
十一月限	一二〇一	一二〇八
九月限	一一七五	一一八三
十二月限	一一九三	一二〇九

穀肥

神戶豆粕

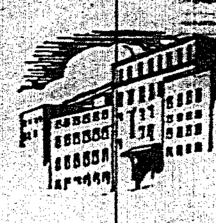
	寄	引
七月限	三、六七	三、六五
九月限	三、六二	三、五七
十一月限	三、五二	—

大連特產前場

	寄	引
大豆現物	四、二一	四、二九
八月限	四、二一	四、二八
九月限	四、〇二	四、二七
十月限	三、九二	三、九一
十一月限	三、八五	三、八五
十二月限	一、三一〇	一、三〇五
豆粕現物	一、三一〇	一、三〇〇
八月限	一、三〇五	一、三〇五
九月限	一、三一〇	一、三〇〇
十月限	一、三二〇	一、三三〇
十一月限	一、三三〇	一、三六〇
十二月限	一、三〇〇	一、三〇五
豆油現物	二、二七〇	二、二九五
八月限	二、二九〇	二、三〇〇
九月限	二、二九〇	二、三〇〇
十月限	二、二七五	二、三〇〇
十一月限	二、二五五	二、三八〇
十二月限	二、二五三	二、二八〇

大連特產前場況

【大連一日發】奧地高と歐洲筋の買註文現はれた爲め特產各品とも暴騰商內は久方振りで大豆千三百餘車出來た大豆輸出筋の現物買と邪商大手筋の買戾し地場の買進に寄付から强く引値は結局十六錢方高に引けた豆粕は大豆高に連れ邪商小口買方高が多かつた豆粕は地場の買が出たので奧地と連れ直支筋の買が出たが要へず手堅つであつて現物期近先限とも一、二錢方高の買物旺盛で十二圓臺に氣配した



都會化粧（26）

岸田國士（作）

田中良 畫

別の世界（九）

照子は、硬直したやうに、身體に力を入れて、ぢつと、昇の枕もとに坐つてゐた。

この、日にやけた、薄く口髭の伸びた、武骨で氣の早い二十二の青年は、つひこの間まで、彼女の目からは味も素つ氣もない一存在に過ぎなかつたのだ。ただ戰に注意を惹かれるといふ點から云つても、その兄の勇の方が、まだしも、その性格の豐かさで、屢々、彼女を笑はせたり、うるさがらせたり、はツとさせたりしたものである。

「ねえ、照子さん……。僕は、もつと默つてゐるつもりだつたんです。今夜、あなたが一人で僕を迎へて下さらなかつたら、恐らく、こんなに急に、こんなにづけ／＼と、僕の氣持なんか直接に云ひ出せなかつたでせう。わるかつたら許して下さい。僕だつて、これほどの力が今夜僕を搖り動かさうとは思つてゐませんでした。こんな場合、あなたの親切に甘へるやうな、眞實が弱さと見えるやうな、そんな告白はしたくないんです……」

なるほど、彼の云ふ通り、うつすらと見開いた眼は、哀願の色をさへ浮かべ、夜著の上にのせた左手の指が、空をつかむやうに藻掻いてゐた。

彼女は、なんと答へていいかわからなかつた。ある感動が胸をしめつけるやうに思はれはするが、それは露ほども悦びに似たものではない。

「返事をしてくれないんですか？默つてるんですか？え、どうしたんです。」

「だつて……そんなこと、あたし……」

「考へてゐなかつたつて云ふんでせう。それはさうでせう。僕なんか、まだ子供だと思つてるんでせう。」

「あら、子供だなんて……」

「兄貴が好きなんでせう」

「……」

ギクリとして、彼女は、顔をそむけた。

「あなたは、ああいふ男に興味をもつてゐるんですね。僕は野性だからなあ。歌も唄はないし、冗談も云へないし……。女の御機嫌を取ることはまづいんだ」

「どなたのこと、それは？」

「わかつてるでせう。神崎君にもちやんとあなたのことを書いてましたよ。僕が書かうと思つたら、あいつが書いちまつたんです。僕はなんにも書かなかつた。誰だつて、あんなこと、云はうと思へば云へるさ。」

「まあ、あたしの知らないことでお怒りになつても駄目よ」

彼女はやうやくそれが、勇のことだとわかり、ほつとした形で、云ひ返した。氣持が急に輕くなつた。何か優しいことを云つて、相手の希望が空なものであることを知らせ、同時に、後々まで二人の間にいやなものを殘さないやうにしたいと思つた。

彼女は、また、手拭ひをしぼり直して彼の額にのせてやつた。

「もういいから、あつちへ行つて下さい」

昇は、眼を閉ぢながら、かすかに呟いた。

「お母さまがお歸りになるまで、ここにゐてもいいでせう？」

いくぶん可笑しさをこらへて、それだけのことが云へたのを、彼女は自分ながらえらいと思つた。

すると、また、かうである——

「嫌ひな奴の看病なんかしなくつてもいいでせう」

今度は吹き出しさうになつた。が、それも我慢をして、彼女はかう云つた。

「御自分でなんでもきめておしまひになるのね。おなほりになつたら、いろんなことお話しするわ。さうしたら、きつと、いいお友達になれると思ふの。」

おや！昇は泣いてゐるのか知ら……。眼尻から一筋、眼鏡の蔓に沿つて流れた跡がある。

それを見ると、ぐつと、彼女の胸はつまつた。

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操 今日のお天氣のお知らせ…臺北觀測所發表

【六・三〇】夏季特別講座（臺北）古事記講座第十講 天孫降臨、續き…臺北帝國大學文政學部福田良輔

【七・〇〇】夏休み小公學生學習時間（臺北）六年算術…古莊國幸

【七・三〇】全國氣象通報（東京）

【七・三五】夏休み小公學生學習時間（臺北）四年算術…木村豐

【八・〇〇】家庭メモ（東京）

【九・三〇】家庭百科問答 夏休み中の子供の導き方

【一〇・一〇】家庭料理獻立（臺北）第一高女金村カネ案 包み卵の炒め燒、トマトソースかけ、野菜サラダ

【一一・〇〇】日用品小賣値段（各局）職業紹介事項（各局）午後のプログラム紹介（各局）

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通報…臺北觀測所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】慰問娛樂時間（レコード演奏）△ジャズ 一、ダーダネラ（フオツクス・トロツト）二、伊太利の庭（タンゴ）その他

【〇・四〇】全國氣象通報（東京）

【五・〇〇】子供の時間（東京）合唱（山と水）JOAK兒童唱歌隊、ピアノ伴奏井生健夫 指揮吉原規一、深林逍遙（アプト作曲）二、靜かに行けアプトン川（外大曲）

【五・二〇】コドモの新聞（東京）關屋五十二

【五・二五】趣味講演（臺北）傳染病…陸軍步兵中佐田川潤一郎

【五・五五】カレント・トピツクス（東京）

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（臺北）連續少年冒險物語、安部季雄原作「飛龍の首」第一回…西山力

【六・三〇】實驗と講演（大阪）大阪帝國大學理學部實驗室より中繼——宇宙線と原子破壞に關して理學博士菊池正士

山の夕べ

【七・〇〇】俚謠と物語（金澤）一、俚謠（イ）奧山の唄（ロ）紅葉の唄 黑部の老ガイド…佐々木助七、解說…吉﨑庄作 二、物語黑部奇談 夫婦桐の怪 大島春虎 伴奏指揮原田隆雄

【七・二〇】舞臺劇（大阪）高野山刈萱堂の場 市川市藏一座 刈萱道心…市川市藏 石童丸…實川延丸 番僧…市川市昇、梅ケ枝…市川市松郎、玉照…桃旭 其他お雛子連中

【七・五〇】ラヂオ風景（東京）登山五德讀本（作並演出…立上秀二）伊志井寬 新築恒堂 吉永賢次郎 宮島敬夫 吉田昭作 志永辰五郎 友成若波 高橋豐井昇 汐見洋 村田嘉久子 村田たけ子 吉川公江

【八・二〇】時報（東京）

【八・二一】管絃樂（臺北）JFAK管絃樂團 指揮一條眞三郎 一、喜歌劇「陽氣な鍛冶屋」序曲（スッペ作曲）二、舞踊組曲「プリンス・アドール」作品三五（リブナー作曲）（イ）妖魔の踊り（ロ）ジプシーの踊り（ハ）マヅルカ（ニ）二つの鈴（ホ）ポルカ（ヘ）パラビル（圓舞曲）

【八・五五】義太夫（大阪）伽羅先代萩 政岡忠義の段 淨瑠璃…竹本七五三吉、三味線…竹本七五三登太夫

實狀に立脚せる日本の外交政策（二）

ハーバード大學副學長　A・E・ハインドマーシュ

三、人口の増加に依て生ずる各種の社會問題

この事實は日本の人々に何を意味するものであらうか。爾今十五年間に、日本は毎年一、〇〇〇、〇〇〇の増加人口に對して食を與へなければならない。また、二五〇、〇〇〇の新しい職を與へなければならない。耕作地一平方キロ當り九五九の住民を擁して居り、これを支那の人口に較べて見ても日本の人口は支那の二倍の密度に相當してゐる。

西歐旅客が日本を旅行して一樣に感ずることは、何處に行つても市や郊外の住宅區域を歩いてゐる樣な氣分がすると云ふ事である。それほど左樣に田舍も人口稠密である。人口過剩の影響は、都市の失業者數の上には、それ程甚だしくは現はれてゐない。これは田舍の土地が細分され出來得る限り多くの家族を抱擁せんと努めて居る爲めである。

今日農家家族は平均五人であつて、僅かに二英反の地面から生活の資を得てゐる。經濟上並に社會上の壓迫の爲め、若き人々は比較的安全な官吏としての地位を獲んがため、猛烈な競爭を餘儀なくされてゐる。

數ケ月以前、陸軍士官學校の四六五人の募集に對して、一〇、〇〇〇の受驗者が殺到した。最近、外交官及領事官補を十一名採用したるに對して帝國大學の卒業生が三百人押し寄せた。政府の各分課は官吏で充滿してゐる。日本の官吏群は、年々大學や專門學校から送り出される野心滿々たる有爲の青年數千萬人に與へるべき地位を作ることを餘儀なくされてゐる爲め何處の隅々に行つても官吏がウヨ／＼してゐる程多いと、日本より歸來の視察者が異口同音に述べてゐる程である。若きインテリの間に、多くの自殺者を出してゐることは、中產階級の生活苦を物語るものと見るより外はない。

四、人口問題解決の四方法

如何にして、此苦しき人口増加を阻止するか、または如何にして此過剩人口を處分すべきかと云ふことが日本に取つて喫緊な問題である。二十年の間、日本の政治家は此事態を視て心穩かならず、これに對し、四つの可能なるべき對應策を攻究した。

× ×

（一）產兒制限が直接一手段として擧げられる。然しこれで此問題を解くことは出來ない。何故ならば過剩勞働者、職工は既に生れて現在生活してゐる人々であるからである。更にまた輿論の大部分がこれに敵意を有つてゐる爲め、將來の緩和策としての場合に於てさへも實際上提案されたことはない。此の問題が日本の興隆を妨み、國民を衰へさんとする外國の奸策であるとして反對を受けた事も珍らしくない。また「律義者の子澤山」と謂ふ見解に基く若干宗教上道德上の信條も人間を支配してゐる。日本に於ては、祖先崇拜が神聖にして愛國的な義務として存してゐる。されば產兒制限は此の當面の問題に對し、直接又は效果的な解答を與へるものではない。

× ×

（二）恐らくの間は、移出民に依つて問題の解決が可能であると考へられてゐた。然し此解決法の不適當なることは、現在餘りにも明かであると謂はざるを得ない。日本人は其故郷を去ることを極端に嫌惡する。榮達の機會が大であり條件が申分のない場合に於てさへ此傾向がある。彼等が性質上これに適かない傾向がある上に地理上法律上の禁止條件が加へられる。日本人の移入を法律上禁止してゐない土地に於ても、氣候的條件の爲めに移民が出來なかつたり、日本人が競爭することの出來ない勞働者が集つて來たりする。例へば熱帶地に於ては、日本の勞働者が堪へ得られない生活程度を以て働きつつある土人や支那人との競爭を行はなければならない。

滿洲の氣候は、大體に於て、日本人の農夫には餘りに嚴烈過ぎる。政府は北海道や樺太に移民を送るにも大なる困難を感じてゐる。朝鮮は曾て日本移民の捌け口であると考へられたが、事實は、一九一〇年以來日本に移住せる朝鮮人の數は同期間に朝鮮に移住せる日本人の數よりも多かつたと謂ふ有樣である。合衆國と英領自治領とは日本の移民に對して法律上門戸を閉してゐる。

唯南亞米利加が門戸を開放して居り、其他の伯剌西爾のみが移民の機會を與へてゐる樣に思はれる。然しながら、日本政府が補助金を與へたにも拘らず、今日迄に伯剌西爾に渡つた日本人は一五〇、〇〇〇に達してゐない。此の捌け口も間もなく閉さるるに至るだらうと考へられる。

何故ならば、一九三四年五月の伯剌西爾の憲法修正に於て、日本人の入國を制限してゐるからである。

山窓に語る（中）

輕井澤の政友村に異端者の揚げる氣焰

〃大政友會よ、墓穴を掘るな〃

內田信也

今は時めく鐵道大臣でも輕井澤へ來れば、後妙のダラ幹として白眼視される內田信也氏、大政友會華かなりし頃、鈴木總裁を中心として大小幹部がなけなしのサイフの底をはたいて別莊づくり、それが今では宛然政友村それだけに、大臣は克服し得てる今は異端者の內田、女中までが住み惡くさうだ、……數月前單身ぶらりと出掛けたその內田さんの話し

× ×

「いや此處に住み惡いことはないよ淋しいので此處に來た、お天氣のよい夕方などはあの淺間の噴煙が雲に映えて實に豪壯だ、人間は兎角天をも焦す樣な大きな氣宇を持つて居なければ何事も出來るものぢやない」

かつて列車遭難時に『俺は神戶の內田だ金はいくらでも出す助けて呉れ』と叫んで話の種を蒔いた一稼成金內田が今は時めく鐵道大臣として淺間山と自分を比べて居る

× ×

政友會の連中が兎や角と自分達の行蹟を非難して居るが、自分には何等やましい處はない、それはつまり個人の利害得失が黨全體の利害の如くに叫ばれて居るのだ、岡田內閣實際問題として政友會が岡田內閣を支持しないと云ふことは黨の利害よりも個人の利害だ、國家と云ふ大局から、擧國一致非常時突破の使命を帶びて生れた岡田內閣に反對する理由が解らないではないか、こんなことをやつて居たんでは、軈て自ら掘つた墓穴に自ら入ることになりはしないか、要するに今政黨を離れて居る、從來の小さな政黨根性を叩き直さなければなるまい

現內閣も組閣すでに一年餘、無爲無策などと云つて居るが、經濟問題、思想問題其の他萬般の對外對內策の根本的建直し、即ち政黨によつて汚瀆され來つたあらゆる問題につき再檢討すべき使命を持つて居る、軍縮問題の見透しはつかないとしても對滿對支經濟の重大問題が山積して居る、この場合これを解決する爲めには國家總動員を必要として居るのだ、そこで反對黨の立場にあつても國家百年の大計を樹てる爲めには、欣然これに參加することこそ、その使命ぢやないか

× ×

今回の府縣會議員選擧も近づいて來た、この結果に果してどうなるか、嚴正選擧へと內務省が目下大童であるから、どんな工合に結果が現はれて來るか至極に樂しみだ、これに限らないが政黨者流には相當變へられるものがあるだらう、勿論永い時代に亙つて續けられた選擧の弊害が、直ちに匡正されるとは期待して居ない、永い目で見れば必ず匡正される

× ×

新黨問題もだいぶ新聞で騷がれたが、これも急ぐことはない、政黨の弊害については今まで充分苦い經驗をなめて來たのであるから、少くとも理想的な政黨としなければならない、政友會から幾人、民政黨から幾人、國同から幾人と寄せ集めた言はば烏合の衆ではまたいつか分裂する時期が來るから、少くとも結合の强固な理想政黨を作らねばならぬ、どうせ新黨結成の機運は熟して居ないが、堅實なる方法で組織するに限る

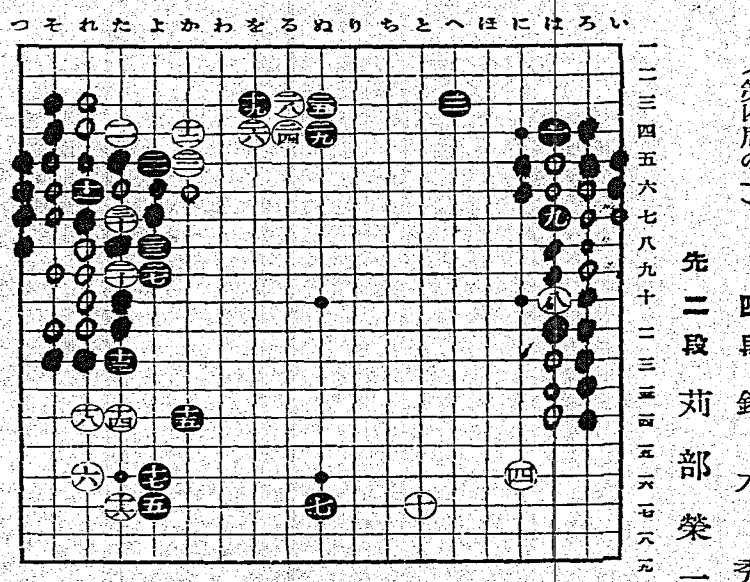
× ×

外は霧雨、雲にかくれて淺間山は見えないが、氣溫は六十何度だ、浴衣さへおぼえる位だが霧に相當寒むのを感じた……（輕井澤にて）

日本棋院　春季大手合戰譜（第四局の二）

四段　鈴木秀子

先　二段　苅部榮三郎


いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ
一二三四五六七八九十一二三四五六七八九

●一　はの四
○二　たの四
●三　への三
○四　にの一六
●五　よの一七
○六　れの一六
●七　ぬの一七
○八　はの一〇
●九　はの七
○一〇　との一七
●一一　れの六
○一二　かの四
●一三　たの一二
○一四　たの一四
●一五　かの一四
○一六　たの一七
●一七　よの一六
○一八　れの一四
●一九　をの三
○二〇　たの九
●二一　よの五
○二二　かの五
●二三　よの八
○二四　るの四
●二五　ぬの三
○二六　をの四
●二七　よの九
○二八　るの三
●二九　ぬの四

○三〇　たの七

所要時間累計　白二時四五分　黑二時二四分

（持時間各八時間）

戰評　鈴木四段は爲次郎七段の夫人で喜多五段が現役を退かれた今日閨秀棋家としては第一人者その實力に至つても、流石に少女時代から喜多五段に鍛へ上げられた本修業だけに一般棋士に伍して押しも押されもせぬ猛者である、その棋道熱心に至つては、棋士中稀に見る精進振りである、苅部二段は坊門系に屬し、その棋風は一家の風をなし、他人の追隨を許さぬ超脫さを具へて居る、既に昇段すべくしてその機に惠まれないのは時至らぬといふものか、他に何等かの原因あるものか、寧ろその停滯を不思議がられて居る一人である、それかあらぬか、今春季大手合における三回戰までは成績は眞に驚異的なもので悉く白番を勝つて居るだけに平均百點以上といふ素晴しさ、久し振りに氣を吐いて本人も溜飲の下つた事であらう、その意味に於いて本局は第四回戰中の白眉衆目は期せずして此一局に集まり、持時間にまで及んだ眞に力の籠つた息づまる接戰であつた

黑一、三の大ゲイマシマリは古風く、新布石流行の今日、可否はとにかく、顧みられぬ傾向がないでもない、白二、四と星の占據、新布石にも餘り露心を待たれないのではないかと思はれる秀子夫人としては些か異樣に感じられた、黑五で假に十七の言目を占め白六黑一四白一五黑、たの一六、白一六黑「れの一七」白「その一七」黑「れの一八」白「その一八」黑「れの一五」白「その一六」黑「よの一七」白「れの一九」黑「わの一六」となる定石が、今春季の大手合に一種の流行として打出されて居るが、果して白二、四の星の定石がこの場合に出るものか、意中を行くものかは判別に苦しむところだ、黑一三と高くハサみ、一五と打つたあたりに、苅部君一流の棋風の片鱗が伺見える、白が十四以下十八の下りまで、夫君七段の棋風そのままの遣さ加減、黑の力を利して打たうといふ肚らしい、黑十九で假りに左邊二十に守ると、白二五とヒラかれてゆつくりした棋になるばかりでなく、左邊は守つて見ても白十八の下りがあつて存外有力でない、黑二一のノゾキに對して白「よの四」のツギを想定し、次いで黑「その五」のトビの調子を求めようとしたのは、思慮不足といふ外はなく、黑二三は已むを得ないとしても二五と飾りにも屈伏ではなかつたか、ここらで「よの四」に出て白「よの三」黑「たの三」と切つて行きたかつた、次いで白「かの三」、黑「たの二」白「かの三」とツイでも、れの二に押へても、結局複雜な變化にはなるが少なくとも黑の不利は考へられない、白二六と見つて二八と出たのに如何にもじつくりした三子、以後二十のヘデマ要點となつては、意外な紛糾が豫想される

老鐵山思ひ出話

中野武二氏は明治三十九年の一高卒業組の一人だが一高野球黃金時代の主將で寒中シャツ一つの寒稽古猛練習をしたものだ、當時の一高グラウンドは凸凹が多くて盛んに不規則バンドが飛ぶ、しかし決して體を躱す樣なことをせず、猛ゴロを胸や顎で止める、だからそこに紫色の痣が出來る、それを金鵄勳章と稱して大いに誇りとしたものださうだ（『運動界』八月號）

馬詰藥學博士創製
桑谷農學博士監製

夏は胃腸を丈夫に

夏の病氣は胃腸が弱いから
補强にはヱビオス錠が良い
治療にも豫防にも効果的！

夏の病氣は胃腸病に始まります。平素强健でない人や、胃腸の弱い人、夏負け又は疲れ易い人は、先づ胃腸を丈夫にして夏の病氣に對する抵抗力を充分に强めて置くことが肝要です。

さなくとも、夏は食慾が衰へ便通が滯りがちです。腸內に溜つた不消化殘渣が醱酵腐敗して加答兒を起し赤痢、疫痢、チブスなどに感染され易くなります。

胃腸の組織を丈夫にして運動を活潑にし、特に腸內に便を溜めずに清潔にしてをけば、自ら胃腸の病氣を豫防し得ます。エビオス錠は胃腸の組織を補强し、消化液をタツプリ分泌させ、食物を早く榮養化し、不消化殘渣を腸內に滯らさずに早く體外に排出させます。

榮養劑であるから、量を過しても障りません。食後食後に連用しますと、食慾が進み、便通が規則正しくなります。食物殘渣を腐敗させませんから、腸內に病菌が發生しません。體內の毒素を排除して血液を淨化しますから氣分を爽やかにします。

三〇〇錠…一圓六十錢
一〇〇〇錠…四圓八十錢
粉末もあり

注意　麥酒酵母でなければヴイタミンBが稀薄で藥用には不適當です。エビオス錠は現今治療界に賞用さるゝ純正の國產麥酒酵母で他の不純物又は素性の分らぬ雜酵母を混入してありません。

食慾減退
便秘
消化不良
脚氣
乳兒綠便
下痢
自家中毒

に

ヱビオス錠

エビス・アサヒ・サツポロ・ユニオン麥酒釀造元
大日本麥酒株式會社
東京市日本橋區本町二丁目
株式會社 田邊元三郎商店
大阪市東區道修町三丁目
株式會社 田邊五兵衛商店

地方ニュース・第二版

基隆市の事務監査
五日から

【基隆電話】基隆市役所の事務監査は五日から四日間の豫定で行はれる筈であるが州から福井地方課長、渡瀬地方係長其の他監査員七八名來基すると

新竹郡の街庄定期事務監査

【新竹電話】新竹郡では今秋の地方制度改正に際し特に街庄定期事務監査を繰上げて行ふ事とし既に七月中に六家、香山、紅毛の三庄を終り前年より成績の向上を示してゐる而本月左記日程により各庄の定期監査を行ふ監査官には高木郡守補助官長島庶務課長以下各係主任之に當り五ヶ年計畫の遂行上の狀態、事務の刷新等につき特に指導する筈

二、三日湖口　六、七日關西　九、十日新埔　十三、十四日[illegible]

臺北州の選擧對策
愈よ第二期に入る
講演にパンフレットに
知事を初じめ首腦部連が陣頭に立ち選擧訓練

臺北州の選擧對策は第一期の一般大衆と職員の訓練が漸く一段落を告げたので愈々八月より第二期の活動に移るべく地方課の計畫案に基き野口知事を陣頭に地方課長、各郡守が第一線に起つて選擧人訓練に萬遺漏無きを期する事になつた、地方課の計畫案の大綱は職員の一般的訓練としては八月中に地方制度要綱、選擧事務從事者心得書、選擧事務監視官心得書の三種のパンフレットを配布して趣旨の徹底に努め、監視官及び事務從事者の特別訓練として八月中に講習會を開催する外九月に入れば州下全市郡を東部班と西部班に二分し前者は官蘭で後者は臺北市にて模擬選擧を行ひ選擧事務に熟達せしめる計畫である、職員へ次いで一般有權者大衆に對する選擧訓練としては九月初旬に選擧標語と宣傳ビラ文案を公募し、優秀標語とビラを印刷に付して十月と十一月に一回宛州下各街庄に洩れ無く配布する外十一月初旬に州下全有權者に選擧人心得書と題する印刷物を配つて選擧違反等を犯さしめないやうに徹底的に教育する筈である、要は第二期の訓練の主眼は第一期の職員及一般大衆の訓練と異なり有權者大衆の教育に置かれてある爲め以上の諸方法の外に十一月初め迄の間にあらゆる機會を捉へて地方課長、郡守が陣頭に起つて有權者に對する講演會、座談會等を開催する豫定で此の一大事業と豫算編成査定を前に細井課長以下州地方課員は一段と緊張してゐる

桑木參謀長外數氏送別會
四日梅屋敷で

野口臺北州知事、松岡臺北市尹主催で今回の異動で轉出する桑木參謀長外數氏の送別會を四日午後六時半から梅屋敷で開く由

臺北州下の郡守市尹會議

五日午前九時から臺北州會議室で地租事務打合せのため州下の郡守市尹會議を開催する

東部兩廳下に
街庄制を實施か
來る十一年四月から

【臺東一日發】臺東廳では既に街庄制實施に關する詳細なる調査を終へると共に督府に對し該資料の提出を終り本間廳長は之が打合せの爲め一日出府したが地方制度の改正に伴ひ東部地方も街庄制施行の機運熟し愈々十一年度より之が實現を期する事となつた、因みに臺東廳下は現四支廳中諸般の實務に鑑み大武を除き臺東、里壠、新港の三支廳に實施され之と同時に現行の區制は當然多少の廢止分合されるが孰れにしても大正九年區制施行以來の大改正であり東部の地方制度に一大エポックを劃するものとして之が成行きは多大の關心と希望を持たれてゐる

區委員會を開く

臺北州基隆郡金山庄に於ては來る八月三日午前九時より公會堂に於て昭和十年第二回區委員會を開催する由

慰問使一行の歡迎報告會
愛婦臺灣本部

愛國婦人會臺灣本部では二日午前十時半から同部幼稚園講堂に於て湖西派遣慰問使一行六名の歡迎報告會を開催する由

魚族群れあそぶ
海の寶庫火燒島
漁業の島丈けに貯氷所と冷凍庫の急施が叫ばれる

（完）

南海の波と椰子の木陰はいつも島を訪ねるロマンチックな旅人の憧憬の對象だが一本の椰子と云ひたくても沿岸何處にも炎天下に立寄る一ケ所の樹蔭も求め得ないのは**最大の失望を**感じて悲しい、徒らに林投が生ひ茂つてゐるのみで……全島何時も林投林投、林投で家も畑も島も林投の茂りを唯一の防風壁として之に包まれてゐる、實に島中何處を探し廻つても三十年以上を經た樹木は一本も見當らないと云つてよい、よくも此んなに根こそぎに伐つたものだ、古老の話では今から五十年前迄は全島鬱蒼たる原始林で覆はれ營林所の製材所まで在つたさうだが無智な土民の濫伐、盜伐や野火等の被害で今日の荒廢を招いたのだと歎じてゐた、臺東廳では此の現狀を遺憾として**島民の自覺を**促しつつ全島綠化を目標に目下切々として造林計畫を進めてゐる、島特產の榕樹でさへ既に殆ど採り盡されて現在では本島人が恒春方面より移植して現に之を島內のものと稱して外に出してゐるといふ有樣である、島の產業の首位を占むるものは漁業である、島民の殆ど全部が漁業に從事して之で生計を立ててゐる漁期になれば九艘の發動機船と三百艘の在來漁船は島を根據とし荒波を乘り切つて盛漁に活動を開始する島の南北二浬の沖合は餌を垂れさへすれば無盡藏に釣れると云ふ豐富な魚の漁場で今が其の**鰹漁業の最盛**である、島には商氏（現庄長）の經營する全島一の鰹節工場、大臣氏の加工場外に本島人二、三氏の組合組織になるもの二工場あつて年五十萬斤を生產し京阪地方を販路として盛んに出して益々聲價を高めつつある又沿岸一帶に伊勢蝦、鮑、いか其の他の魚類は無數に獲れるが之が經濟化の途を知らない島では自家用の程度以上に務むるも辨だとて顧みない、吾等も食卓に供せられたのを見て始めて此の近くで鯛が獲れるといふ事を知つた位だ、此の雜魚は今でも直に二三萬圓の漁獲を揚げると云ふ事で漸く之に着眼した企業家は島民と共に利すべく其の**處理法を調査**中と聞いた、島から紅頭嶼近海は旗魚、鰹の迴遊漁場で新港を中心とする旗魚船の第二次計畫區域になつてゐる、火燒島近海は實に東部否な本島水產業に殘された天與の海の寶庫であらう、しかし幼稚不完備な島の漁業では容易に其の腕を問き得ず勿體なくも放置されて惜みない、島の指導者商氏は此の地漁業の將來を豫約するものとして貯氷庫、冷凍庫の施設を最緊急の要事だとて全島民に呼び掛け這般の說長にも陳情する所あつて之が設置を力說してゐるが島民水產業も離島漁業を目前にして愈々今後多望だ

公學校は中寮にある五學級二百二十名で大西校長以下本島人訓導四名だ、島の若者から選擧すれば一二名を[illegible]を有して十六名を教導してゐる、何んと云つても程度が低いので就學率は豫期通り向上を見ず、新學期には每年役場、派出所の職員を督て入學兒童の募集をしてゐる右樣で大西校長より其の苦心談を一くさり聞かされた、兒童の性質は溫順、衞生狀態は頗る良好、夜間は國語普及會を開催して國語の普及に努めてゐる　島には六臺の

自轉車がある　陸上交通の尖端を行く唯一のもので自然其の存在が目立つてゐる、本島との交通機關は有航、北航夫々月二回の定期船であるが最近では島と臺東間に別に不定期の發動機船の便がある、發動機船が出來てから臺東が大變近くなつて助かると島の人達は喜んでゐる、時間に定期船で二時間、發動機船で二時間乃至三時間を要するが海上靜穩な日を選んで渡ればポンポン船でも何んの不安もなく愉快である、話も言葉とも淀むとなく結構は其のまま島に寄せ付けになるので上陸又楽しる樂である。（臺東にて坂東生）

三十噸の製氷工場を設け
南方漁場に活躍
林兼が漁船隊を組織して

【高雄電話】株式會社林兼商店が大規模な遠洋漁船隊を編成して高雄を中繼港として南方漁場に進出すべく高雄市入船町哈瑪星驛工所附近に自家用三十噸製氷工場建設を出願中であつたが七月三十一日付を以て總督府より高雄州に對し三十噸工場建設の認可あつた模樣にて州當局に於ては近く許可するものと見られてゐるが、同問題は當初出願した三十噸能力の製氷工場は自家用としては過大にて製氷を地元に於て賣捌く事あれば現在當局の方針に基き統制時代に入つた地元製氷界を攪亂する虞あるので一面に於て製氷同業組合側の阻止運動も起つたのであつたが二十噸能力の工場なれば大體に於て全能力を自家用に供する事となるべく同社の工場設置により南方漁場進出實現の上は高雄港漁業界の繁榮を助長し一段と活況を呈するものと見られてゐる

不意の給水中止に
市民連は大迷惑
花蓮港で水道取入口の復舊工事に著手し

【花蓮港電話】花蓮港街では三十一日正午から暴風雨被害によるサバト溪水道取入口復舊工事の爲め給水を中止したが夕刻五時送水が出ないので市民一般は大迷惑を感じ無警告で送水中止は困ると數個所から苦情が出たが水道當局は左の如く辯明してゐる市中要所や自動車に張出して送水中止を豫告して置いたが市內全體に完全に豫告すれば不用分量まで用器のある限り一齊に使用するので時間的に永く給水出來る所も不可能となる恐があるので遺憾ながら強いて張り出し豫告する程度にしたものである

消防訓練
終了式
一日擧行さる

【新竹電話】新竹消防組第十九回消防訓練終了式は一日午前九時より公會堂構內廣場に於て擧行引續き消防組創立十五周年記念式を擧行したが內海知事、青木市尹、殿原佐一郎氏外來賓五十餘名臨席、桑本總務課長、大江銀行支店長、桑原庶務課長、横山次郎助の兩氏に對し臺灣消防協會新竹支部長及び新竹消防共濟會より表彰を爲し吉田署長の式辭、高原警務部長代理、辻警務課長、內海知事の訓示、青木市尹大江臺銀支店長の祝辭、田中組長の答辭あつて閉會、閉式後部隊教練及びポンプ操法を行ひ正午終了した

花蓮港廳長風害地視察

【花蓮港電話】政所花蓮港廳長は田中技師、肥後、白石兩技手を帶同一日午前八時五十分發列車にて花蓮、鳳林、玉里三支廳下の風水害情況視察をなし同日歸廳した

一日の初詣で
臺灣神社にて

臺南州下の方委總會開催

【臺南電話】臺南州では來る三十日午前九時より嘉義市公會堂に於て第五回州下方面委員總會を開催する事になつたが出席者は二百五十名の豫定で附議事項は協議事項、打合事項として方面委員並に州郡及び關係市街庄より提案にかかるものである

臺博への出品
百十點餘か

【臺南電話】臺灣博覽會へ臺南市よりの出品商品は百十點と決定し二日關係當局より夫々出品申込者に通達し準備する事になつたがこの外賣店の申込み二口あり近日中に決定の筈

改正地方制度の實務を講習

【嘉義電話】嘉義郡警察課では一日午前八時から郡役所會議室に管內派出所の警察官七十餘名を集め深澤州高等係長より改正地方制度選擧取締規則及び實務に付ての講習を行つた

大島博士を招き
高山鱒座談會
三日臺中で開催

【臺中電話】臺中州水產會では臺中州大甲溪上流に於る高山鱒調査の爲め來臺中の大島博士を招聘し三日午後六時より日の本カフェーにて高山鱒に關する座談會を開催する尚本島に於る高山鱒の產出は甚だ珍稀にされてゐるが州水產會ではこれを州の名產たらしめんとし目下高山鱒を原料として種々珍品を製出し或は乾物にする等研究の傍ら計畫を進めてゐる

手工と圖畫の講習會を開く

【嘉義電話】嘉義郡では本島視察中の横濱市視學本橋吉氏を講師として一日より三日間に亘り嘉義市小學校講堂で手工、圖畫の講習會を開催し郡下小公學校職員他郡市小公學校職員卅五名を集め圖畫手工の實地指導を行ふ筈で一日八時から開講式を擧行した

自動車講習生入所式

【臺中電話】臺中州自動車協會では今般自動車講習所を設立したが右講習生六十名の入所式は一日午前九時より協會事務所に於て藤谷所長、宮本協會副會長外來賓とし自動車業關係者十數名參列の下に盛大に擧行した

彰化市に中學が
來年度に實現か
多年の宿望が達せられるとて
市民らは大よろこび

彰化市に於ける中等學校設置問題は市民多年の懇望であり、かねて協議會その他の集合毎には必ず議案の中心として議論し州當局にも數回陳情を行つたがこの程州より昭和十一年度に實現させると云ふ吉報を得た彰化市で去る二十七日午後七時關係者十數名を市食堂に招集、佐藤市尹より經過報告あり種々懇談の結果李府評議員野口州議員を代表に推擧し三十日夜彰化發急行列車で佐藤市尹と共に上北督府當局に對し懇々陳情をした

要求の涙金
近く解決か

【臺中電話】臺中州柑橘同業組合の仲買人對生產者の紛糾は今日に至るも解決せず仲買人は十四萬六千圓の涙金を要求しこれに對し生產者側は四萬圓しか出せないといふので解決が遷延してゐたが一日午後一時より同組合樓上にて松野州勸業課長出席の下に雙方が會合し最後の懇談會を開催したので愈々近日中に解決するものと見られてゐる

符箋調査の打合會を開く

【臺南電話】臺南州警務部では二日午前九時より國勢調查符箋調查事務に關し二市警察署の行政主任、十郡警察課內勤主任を召集、州から大家保安、星野警務課長等出席して協議打合せを行ふ

本物と稱し
メツキを賣付

【臺南電話】最近臺南市內で赤銅地の裝身具を巧に金メッキして各方面から金錢を詐取し廻つてゐる一年增女があり內偵中の所三十日臺南署楚甲、陳兩刑事の手に取押へられ取調べの結果右は臺南市幸町二ノ一一番戶の要寶王氏娘（三二）で女だてらに從來の賭博の爲め窃した揚句が入智慧される儘昨年十月から二十件二百數十圓を騙取し賭博其の他に消費してゐた事が判明した

協會と自動車會社の
買收交渉決裂か
會社側が引延策をとつて
態度を決定せぬため

【嘉義電話】最後の態度決定を約束された三十一日の臨時株主總會で何等會社側の態度が決定しなかつたのは決定的な株を有する林嘉氏の引延し策として會社側の態度は協會との路線買收交涉は完全に決裂したものと觀らるるに至つた

市內島本弁護士を代理人として臺中市錦町三の嘉義丁原氏を相手取り三十一日臺中署に告訴を提起した事件の內容は臺中市[illegible]の告訴を提起した事件の內容は前回の請求を變更する點の內容を明瞭にしたものである、これによつて

怪しからぬ振舞ひ

【臺中電話】臺中市寶町四丁目三三番戶貸座敷[illegible]氏（三二）は[illegible]二子を擧げたが最近折合はず離れやうとしてそれを嫌還ほに相談した所彼は直接を臺中公園の[illegible]に連れ込み怪しからぬ振舞に出んとした

四人がかりで
二人を斬る
金錢上の爭ひから

【花蓮港電話】三十日夜花蓮港街四二一番戶許牛港（三）花蓮港七番地[illegible]（二）の兩名を花蓮港七番地陳[illegible]（二）同所水卿（二）陳興旺（三）等が金錢上の事から口論を始め兩名共背部に斬傷を負はされたのを三十一日午後二時に至り花蓮支廳に屆け出たので支廳では關係者を逮捕取調べ中

したので遂に斬沙汰となつたものである

阿片密吸犯人捕はる

【嘉義電話】支那福州生嘉義市西門町二ノ一〇三番[illegible]（三）同所[illegible]（三）市內新富町二ノ二一葉文[illegible]（三）の三人は去る三十一日葉の宅で阿片密吸食中を所轄派出所員に檢擧された

幹部研究會

臺北州基隆郡下青年團幹部研究會は去る二十九、三十日金山公學校に於て開催する筈であつたが暴風雨の爲め八月五、六兩日間に延期した尚初日は午後六時に集合し金山青年團の指導狀況を視て金山庄公會堂に合宿し翌三十日は研究及び發表會があつて午前中に解散する豫定である

小刀で重傷を與ふ

【臺中電話】一日午前十一時半頃臺中市榮町三の五清水商店店員金興（二）が店先に於て同店員市內寶町五の三六蔡來發（二）と共に小刀で紙を切つてゐたが映畫見物の事から口論となり蔡が王の腕を摑んだのを王が手にしてゐた小刀で拂つた爲蔡は左手に全治二週間の傷を負つた

末恐ろしい少年
小學校を片端しから荒す

【花蓮港電話】花蓮港街稻住一五一林[illegible]（一）は最近市內の各所に於て窃盜を働き花蓮支廳で取調べられてゐるが右は極めて特異なやり口で公學校、小學校、公學校分教場等の窓の硝子レールを凡そ百本窃盜しこれを金に代へてゐたもので公學校教室の如きは殆ど全部窓のレールを取られてゐたのを暴風雨直前に發見し事なきを得たが此の外衣類、時計等被害百數十圓に上つてゐる

花蓮港鄉軍が
映畫會を開催
銃器庫建設資金集めに

【花蓮港電話】花蓮港鄉軍分會では四日より六日迄三日間筑紫館に於て活動寫眞映寫會を開催し純益金を銃器庫建設資金に充てる計畫である、會員券一枚八十錢で寫眞は世界の屋根を行く、爆擊飛行隊其他である、同會では既に銃器購入の際一般から寄附を得た金額が一千二百圓剩つてをり、これに保險代理店收入百七十八圓と映畫會の收入とを加へ二千二百六十六圓を以て建設せんとするもので寄附募集は一般に氣の毒であるとの趣旨の下に映畫會を催すことになつたものである

磨墨香錢氏が
北投で精神講話

前靜修女學校教諭磨墨香錢氏は夏期巡回講演のためこの程來臺したが二日北投の公學校に於て同地青年團のため精神講話をなす由、なほ同地にて婦人團のためにも講話をする筈

農業擔當者講習會

【宜蘭電話】臺北州主催州下小公學校農業擔當者夏期講習會は一日午前八時から宜蘭農林學校にて開催州から古賀視學臨席來る十日迄十日間の豫定で每日午前七時半から小川、大上の各教諭武上州技師で農業講習會とは云へ小公學校職員の集りだけに朝は五時起床宜蘭神社參拜、ラヂオ體操其他精神的の訓練をもなす事となつてゐる講習員は州下小公學校職員五十五名である

馬公街の
擬擬選擧
一日行はる

【馬公一日發電】既報馬公街役場の擬選擧は一日午前八時より物々しい警戒裡に淺生、水野兩課長大塚、石川兩屬その他各係員參列の下に水野、梅本、淺生の三課長、副島街助役を候補者に澎湖職員を選擧人とし三浦街長を選擧長とし嚴肅に行はれたが開票の結果投票總數七十票の中無效四票、淺生總務課長二十八、水野警務課長十八、梅本稅務課長十七、副島助役三票で三課長が當選のこととなつた、傍聽者は春月郵便局長、各學校長、民間、警察官等多數參觀した

北斗

臺中州北斗郡下の二十九日の暴風雨による被害は各方面電話不通の爲め詳細不明であつたが三十日各街庄の報告を總合した第一報は左の如し[illegible]

彰化

彰化郡警察課では三十一日二名の本島人に就き阿片吸食を取調べたが右は彰化郡[illegible]

△彰化市、內務例會では彰化市役所後援の下に二十九日午後二時より彰化市公會堂に於て過般震災犠牲者の追悼大法要並に追悼講演會を開催佐藤市尹、淺野署長、櫻井郡守、佐藤高尉、池田彰銀支店長、野口州協議員など市民多數出席し同四時盛會裡に散會した

△彰化郡警察課では過般實施した戶口規則の趣旨徹底並に事務取扱ひの圓滑の爲め去る二十九、三十兩日に亘り彰化郡二階會議室に於て郡下の戶口事務從事者の講習會を開催、伊藤課長の訓示、松本行政主任、石橋巡查部長などが講師となり何れも豫定通りに終了引續き部課料亭に於て懇親會を催した

今日の船
（△印は發動船）
基隆港

▲出港

盛京丸	前七時	高雄	商船
宏山丸	午後	安平	同
大球丸	後二時	福州	同
岩手丸	未定	高雄	郵船
山西丸	前十時	高雄	丸一

▲入港

△宏山丸	前十時	門司	商船
△いんだす丸	午後	高雄	同
△いしどに丸	同	同	同
△杭州丸	同	淡水	同
△甲子丸	同	長崎	同
門司丸	未明	長崎	郵船
根葉丸	後二時	門司	丸一

▲在港

蓬萊丸	第三岸壁	商船
廣東丸	第一岸壁	同
大和丸	第二岸壁	郵船
鎭殿丸	浮標	丸一

人事

△本間善庫氏（臺東廳長）街庄制實施に關する打合の爲め一日午前六時三十五分臺東驛發列車にて出府八日歸廳の豫定

△鹽野直道氏（文部省圖書局修官）督府田嶋屬の案內にて三十一日夜高雄より來南、一日午前中臺南市內各所視察午後嘉義に向つた

△大島正三氏（澎湖廳長）近藤屬を隨へ三十一日夜出府（馬公一日發電）

△淺生四市郎氏（澎湖廳庶務課長）出府中の所三十一日歸任（馬公一日發電）

△森島一氏（新任高雄州[illegible]）一日正午高雄出港の福建丸にて赴任

地方近事

湖口

來る四日午前八時より新竹郡湖口公學校同窓會の通常總會を開催當日州或は郡當局より自治制度選擧及取締法規に關し講演あり次で會員の講演、音樂會、餘興、福引等ある筈である

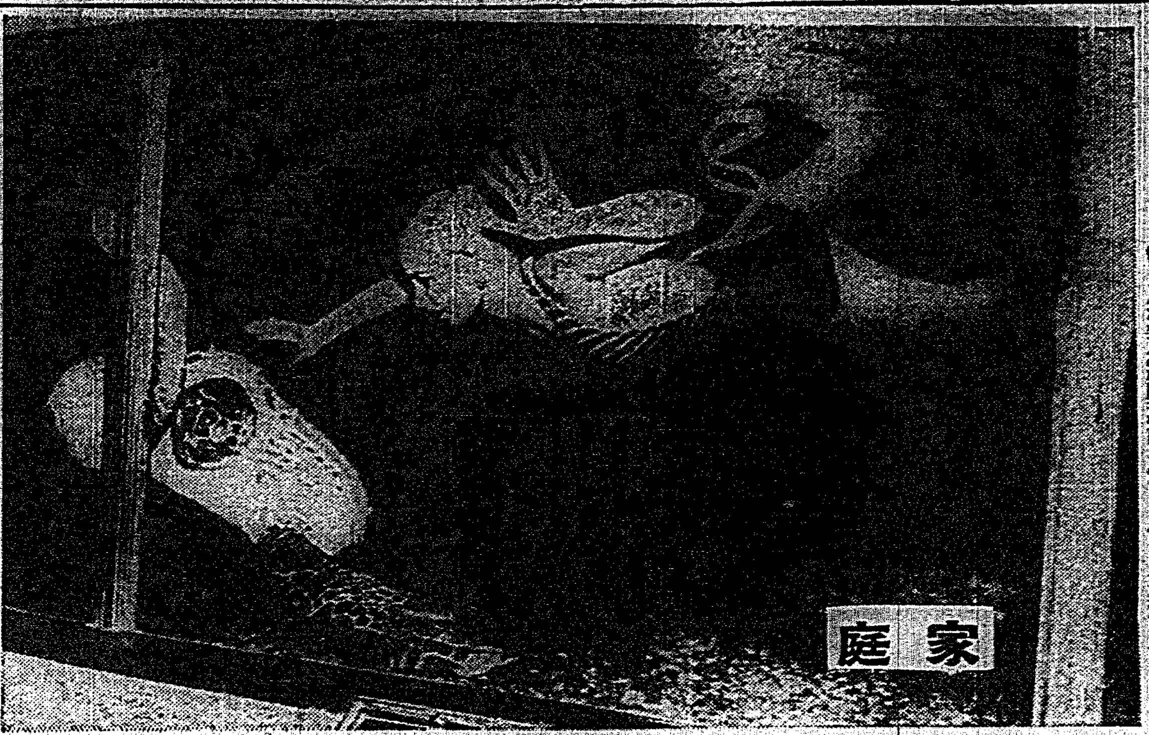
集集

臺中州新高郡集集庄集集郵便局の新築問題につき七月二十一日郡役所に於て第二回の會合が催されたが臺中州新高郡集集庄の有志で組織してゐる集集會、會議では七月二十日午後七時から山本宗吉氏宅で

大甲

臺中州大甲郡大甲公學校第二十六回卒業生同窓會は去る二十九日午後二時大安港海水浴場安樂カフェーに於て開催した、一同敬禮、國歌合唱、始め河邑敏氏の開會辭、近藤義雄君、次に會計部[illegible]報告あり、次に役員選擧をなした結果、會長李[illegible]君、副會長河邑敏君、郭[illegible]君、書記王[illegible]君

員林寺住職岡部快道師を迎へ子供會も兼ね八十名の子供達と一緒に盛大に催され釋佛の供養を濟ませた後佛間の大廣間で日本佛教協會豫定の金額をなし十一時散會した



水底極樂 タンクの中に入れられて、ちつとばかり窮屈だつた海老も、毎日こんな美人の訪問を受けるので、このところ大滿悅です

「暴風」を解剖する
熱帶に起る颱風　溫帶に生ずる旋風
（二）

颱風の發生地

本邦へ襲來する颱風は本邦に近い所で出來るのではない、皆南洋に發生して進行して來るのである

南洋にはカロリン、マリアナ等の群島がある、颱風はこの群島のある洋上に發生して、段々と發達して猛烈な渦卷になり、暴風雨を伴ふ樣になる、夫れが初めの內は西の方へ進んで行つてフイリツピン群島を襲ふのもあれば或は幾分か北西の方へ向つて進行して臺灣を横ぎり中華民國の福建省邊へ入るものもあり、或は沖繩列島を襲ふものもあり或は更に方向を轉じて北東の方に向つて進み、九州、四國又は東海道方面へ襲來するものもある

本邦へ襲來した颱風は北太平洋の北部を疾走して遙か米國のアラスカを襲ふものも珍くはない、颱風が發生してから消失する迄には凡そ十日か十五日位かかる

颱風の回數

明治三十年から昭和八年迄の三十七年間の統計によると、平均一年間に發生する颱風の數は十七であつて、六月に一回、七月に二回八月と九月に各四回、十月に三回十一月に一回の割合である、其他の月にも出現はするが年に一回迄にも達しない

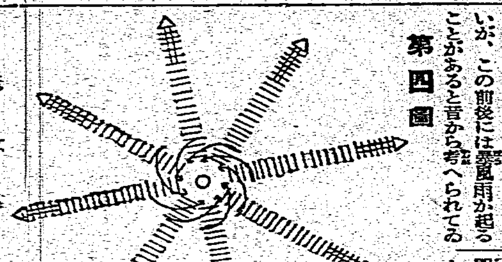
以上は南洋方面に現はれた全部の颱風を統計したものではない、主として臺灣、琉球又は內地を通過し又は接近した颱風のみを計上したものである、この統計によると颱風はそんなに度々出現するものではない、七月から十月迄の颱風季節中に十回位しか襲來しない、この割に發生すると假定すると、約十二日に一度位の割合になる

二百十日

颱風が本邦へ襲來するのは主として七、八、九、十の四ケ月であるが、昭和四年六月六日の颱風の樣に六月に猛烈なものが出現したこともあり、又昭和七年十一月十四日の樣に十一月になつて猛烈なものが襲來したこともある

併し何と云つても颱風の多く現はれるのは八月と九月である、昔から立春から數へて二百十日目に當る日を二百十日と云ふ、是は丁度九月一日に當る、此の日は暴風雨があるの何んのと云ふのではないが、この前後には暴風雨が起ることがあると昔から考へられてゐる、此の頃は稻の開花の時季であるから暴風雨のあるのを大いに忌む意味も含まれてゐる

即ち二百十日は何にも此の日に暴風雨があるのだと云ふのではないので、唯此の日の前後には暴風雨が日本國中のどこかにあると云ふ位の意味はある、俗に二百二十日などと云ふ日も定まつてゐる樣に云ふものもあるが是は本當にはない



第四圖

颱風の進路

颱風の移動した道筋を進路と云ふ、南洋から眞直に西か北西に向つて移動する颱風の中心の進路は大凡直線に近いが、初めは北西に向つて進み沖繩の東方洋上で北東に轉進する颱風の中心は進路が略拋物線を畫してゐる、颱風の中心が移動する速度は一定してはゐないが、本邦附近の洋上では每時二十粁から二十五粁位であるから、一時間に五里から六里位を走るものと見て大差がない、尤も恐ろしく速いものになると每時六十粁、即ち一時間に十五里位を走るものもある

又颱風が方向を轉じようとする時などは殆んど動かない位に進行が遲くなる、夫故颱風の中心の進行速度は大體に於て普通列車の速度より少し遲い位であつて其の速いものは特急列車よりも稍速い位である

ウネリと海鳴

颱風が洋上に在るときは、その中心部の海面から波浪が第四圖に示す樣に四方八方に射出する、この波浪は風の爲に立つ波浪とは異なり波の山と山との間隔即ち波長が至つて長く其の割合に波高は高くない

又波の頭は丸味があるから、波浪とは容易に區別が附く、この颱風の波を長浪と云ふ、この長浪はウネリである

外洋を航海をしたことのある方は經驗せられたことと思ふが、既に風も吹いてゐないのに船が段々と動搖して船暈を感ずることがある、是は多くは遠方に在る颱風から起つたウネリの波及して來たものである

ウネリは海岸に近づくと折れ返つて怒濤の樣になつて、その水が傾斜した海邊にはひ上る、ウネリの海邊に折れ返るときに海岸から少し距つてる所では段々と遠雷の樣な響を聞くことが多い、是は海鳴りである

× ×

それでウネリや海鳴の起つたときは颱風が既に洋上遠方の所に出現したのだと云ふことが判る、本邦の樣に四方が海である國では海上に颱風の出現したのを知るにはウネリと海鳴の觀測が有力な手懸りとなる

大正元年八月二十二日の朝猛烈な颱風が突然土佐沖に現はれ、高知縣の東部を通過して大損害を被らした、この颱風は猛烈なものではあつたが、何しろ範圍が極めて狹小なものであつたから海岸に迫つて來るまでは陸上の氣象觀測丈けは少しも之を認めることが出來なかつた

然し土佐の海岸では二十二日の夜半から海鳴が非常に高くて、颱風の存在するを感ぜしめられたと云ふ

高潮

颱風の中心が內海を通過する際に、海水が異常に高くなり、沿岸の土地に潮水が浸入することがある、俗に之を高潮と云ふ

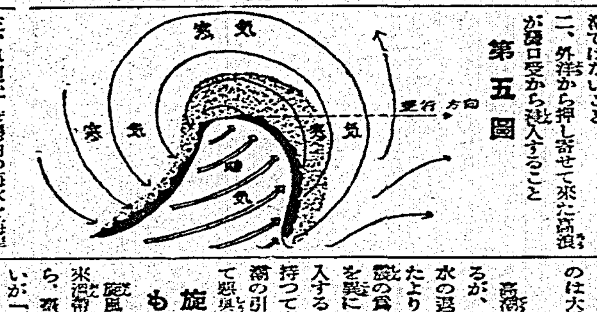
大正六年十月一日に颱風の中心が沼津附近から斜に東京市の北に拔けた際に、東京灣北部の海岸に高潮が起り、東京市の深川區、本所區の低地では潮水浸入して家屋の破壞、人畜の死傷多數に上り、非常な被害があつた、昭和九年九月二十一日の大阪灣北部の高潮も颱風の中心が大阪灣の西部を縱貫して兵庫縣深江町邊へ上陸したときに起つたもので、大阪市の此花區、大正區等の低地や堺市の海岸に非常な損害を與へたのは世人の記憶にもまだ新しいことである

× ×

元來高潮が起るのは種々の條件の揃つてゐる場合に限るのであつて單に颱風の中心が海上を通過する丈けでは異常な高潮は起らない

一、颱風の中心が通過するときが滿潮であること、或に近くとも干潮ではないこと

二、外洋から押し寄せて來た高浪が灣口から浸入すること



第五圖

三、風向が丁度灣內の海水を海岸に押し寄せるに適當であること

四、中心の進行する速さが海に起る高浪の速度に近づくにつれ一種の共鳴作用に似た現象を起し、颱風の中心に吸ひ上げられてゐる潮水が著るしく高くなること等は皆何れも異常な高潮の起るのに都合が良い條件である、東京灣の高潮と云ひ、大阪灣の高潮と云ひ何れもこんな條件の揃つてゐる爲に發生したものと思ふ

× ×

高潮の際に潮水の陸上に浸入するのは極めて速かである、昭和九年九月二十一日の高潮のときに、大阪市大正區鶴町二丁目の地先きに在つた中央氣象臺大阪支臺での觀測によると午前七時三十分頃地上に浸水し始め、同五十分頃地上膝まで浸水、午前八時室內に腰半ばまで浸水、同三十分頃潮水最深地上約六尺であつた、これによつて增水のどんなに速いかが判る、潮水が地上へ浸入して行く速さは又實に速かであつて、自動車で走つても追付かれて仕舞ふ位である夫故高潮の際に戸外へ逃れたものは概ね溺死し、屋內に止まり屋根裏に登るか又は屋上に避難したものは大抵助つた

× ×

高潮の退くのも可なり速かであるが、風向が變らないと、風が衰へても退くのを邪魔するから、思つたよりも速かでない、この點は地震の爲めに起る津浪とは大分性質を異にしてゐる、高潮の陸上に浸入するときは海底の汚泥を陸上に持つて來て之を置いて行くから、潮の引いた後は路上は穢なくなつて惡臭鼻を衝き殆ど閉口に苦しむ

旋風とはどんなものか

旋風は次にも說明する如く、元來溫帶地方に起る低氣壓であるから、熱帶には殆ど襲來する例がないが、「暴風」の知識を確にする上から記載することにしよう、旋風も亦た空氣の渦卷と看做すことも出來るが颱風の樣に完全な渦卷ではなく、また颱風に較べるとその範圍が實に巨大であつて直徑は千粁も二千粁もある

空氣は中心の周りを捲きながら全體として移動することは颱風と同じであるが、第五圖で示す樣に中心の南の方には南西から吹き込んで來る溫暖な風があり、中心の東、北、西には寒冷な風が吹いてゐる、殊に西の方では北西から吹き込んで來る、此の點は颱風と少しく趣を異にしてゐる、溫暖な南西の風が寒冷な風と相界するところは、溫度も風向も連續的に變らず界面のところで確然と變つてゐるから、溫度の不連續線になつてゐる、假に之を前部不連續線と名付けよう、茲には降雨がある

又寒冷な北西風が溫暖な南西風の下に、もぐり込むところでは、その界が矢張り不連續線になつてゐる、之に後部不連續線と名付ける、茲にも降雨があるが、驟雨性を帶びたもので、たいして長く降り續かない

そんな具合だから、旋風が進行すると、その範圍內に在る土地では前部不連續線に會つて降雨を見それが通過する爲め天氣が一時良くなるが、暫時の後に後部不連續線に會ふ爲め、再び驟雨性の降雨を見、それが通り過ぎた後に天氣が全く回復する

太公望 川岸の一角に腰を下したきりで立たうともせず、お話をもせずに默然として一ト竿水を見つめて暮す現代の太公望二三人、しばらく經つて釣れたのは一寸大の鮒一ぴき、その悠長な態は夏の涼しい自然に相應しい點景である。（萬壽屋畫）

釣の哲學

大公望に惡人なし！

松本福

此の頃は釣が大變はやつて來た、釣は男の樂しみとされてゐたのは、昔のこと、今では方々の釣場に二人や三人、婦人の姿を見かけないことはない位にさへ婦人の釣が流行してゐる。

★

昔から、婦人が釣をしないのには色々の原因もあらうが、その一つには釣は殺生だと云ふやうな觀念が暗默の中に働いてゐるのかも知れない。然しそんな風に狹く固苦しく考へるには及ばないと思はれる。佛敎の方でも「小の蟲を殺して大の蟲を生かす」と云ふ言葉があるが、釣に沒頭すると第一に思想がよくなるし、惡い遊びはしなくなるし、煩はしい事務に疲れた頭も一ぺんにすつきりし、翌日は大いに能率も上ると云ふわけでつまり小の蟲を殺して大の蟲を生かすことになる。天地寂として聲もなしといふやうな山かげの谷川で靜かに絲を垂れて居ると、心は次第に無我の境に入つて、大自然の心と交流でもするやうな氣持になる。

★

同じく趣味といつても、芝居とか活動とかでは頭の芯が疲れて却つて翌日の活動に差支へるし時にはよからぬ刺戟を受けることもあり結局自分の好きな場所で好きな時間に好きな魚を釣ると云ふのが一番だといふ事になる。これからハイキングやキャンピングの途中の沼川や池に絲を垂れて、晝食の休憩を取り、釣れた魚を其夜のキャンプの御馳走ともすれば、更に一層樂しいであらう。海岸の避暑地にあつても、泳ぎ一點張りでなく釣りの趣味を體得されるといいと思ふ。

★

さて、初めて竿を手にする方は先づ釣道具屋へ行つて必要な釣具と共に釣方を敎へてもらふのもよし、友達に經驗者があればその人と同行してもよいし、又一人で出かけて行つてもすぐ覺えられる。釣の妙味は一度でもやつてみると深く心に印象づけられるものである。

吉川英治の轉宅

大衆作家吉川英治君、この程永年住み馴れた芝公園の家をおさらばしてこんどは赤坂の宏壯な新居へ移つた。この新居は逝くなつた江木翼鐵相が、鍾愛措かなかつた邸であるが、吉川君一目でゾツ魂惚れこんでしまひ遮二無二買ひ受けたのだといふ、その吉川氏が引越しの多忙の中で書いたのが傑作キング臨時增刊の「篝火の女」である

「貸別莊とお孃さん」

[illegible]新加入の東寶有樂座はせいぜい新しいところで馬力をかけてゐるが、こんどの出し物では中野實作の「貸別莊とお孃さん」が一番成功してゐるとの話、キングの臨時增刊にこの戯曲が出てゐる

萬なかだち
求職一行一回 壹圓貳拾錢
其他一回 壹圓七拾錢
匿名 倍額

寫眞技師及門生募集 本人來談 臺北大和町 [illegible]寫眞館

看護婦募集 內地人 本人來談 本町電五四九 赤木內科醫院

女事務員入用 履歷書携帶 本人來談 本町 [illegible]

女中 內地人少女十五歲より十七歲までのもの採用 御成町電二七一一番 [illegible]

賣家 [illegible]

貸家 [illegible]

賣家 [illegible]

貸家 [illegible]

家庭醫學

血液の性狀は健康を支配する
慢性病の治療に重んじられて來た血液性狀の良否

われ／＼の身體は、二十六兆餘に及ぶといはれてゐる細胞と、これを養ひ榮養を運搬する血液とが、一定規律の下に構成され、これが集合して人體の組織、及び臟器を形成してゐるのでありますが、この

細胞と血液

との關係は至極微妙にて、血液に榮養が缺けても、或ひはその性質が變化しても直ちに細胞に惡影響が及ぼされるのであります。

元來細胞が正常な機能を營むためには、常に血液はアルカリ度を保つことが必要であつて、今、不適當な食餌を攝つたとか、或ひは環境の惡影響を受けたとかいふ時などは、この血液の性狀が變化して酸性に傾き、組織液、及び細胞膜の物理化學的性質が變つて、細胞の榮養攝取は病的狀態となつてをります。醫學上、この血液アルカリ度の減少した場合を血液アチドージスといひ、反對に增加した場合を血液アルカロージスといつてをりますが、共に

病的血液である

ことに變りはありません。

最近、結核の治療に、この血液アチドージスの問題が重要視されて居りますが、これも如上の理由に基くものであつて、今ここにアチドージス性食餌にて種々の期間動物を飼養して、その血液內に結核菌を培養し、健康動物の夫れと比較するに、前者に於ては、結核菌の發育が常に優秀であつたと云ふことが實驗されて居りますが、あきらかに結核菌はアチドージス性血液內には、好んで繁殖することが、立證されるのであります。

ですから病氣を豫防し、また結核、腎臟病等の病氣の治療を促進するためには、常に肉類、穀類、糖分等の酸性食物の過食を防ぎ、血液の性狀を良好ならしむる必要がありますが、有難いことには、我々の體內には、これらの障碍を起させまいとする

自然の働き

があり、即ち體內のカルシウム、マグネシウム等が酸と結合して無害な中性鹽類に變化させる作用をしますので、之等の成分を含んだ食物、つまり野菜や果實を適當に攝る必要があります。

藥劑としては、榮養を補給し、細胞賦活の作用ある「錠劑わかもと」が、血液の惡化を防ぐ效果あるものとして期待されます。

この藥には、血液內の酸を中和するカルシウムをはじめ、諸臟器の組織細胞に活力を與へて、機能を活潑にする活性酵素なども含まれてゐて、血液の酸性化を防ぐと共に、體內有毒物質を濾過、排泄する作用もあり、結核療養上、特に有效な藥劑として注目されて居る、血球の沈降速度を低下させて血液を良好ならしむる作用も實驗されて居りますから、多くの榮養素の綜合效果と相俟つて、結核その他、病體の治癒は著しく促進されて來る譯であります。

（健康動物の正常に發育せる心臟）

（アチドージス動物の發育不全による小心臟）

子供に齲齒が多かつたり、またカンやムシを起しやすい樣なお子樣は、やはりこのアチドージスを

新しい疲勞防止法

吾々の每日の疲勞は、睡眠によつて恢復し、翌日の新たな活動力が生れるのですが、その間の疲勞が、如何して持ち堪へられるかは、從來疑問とされてゐました。

處が、最近人體內の酵素といふものの研究が進歩するに伴れ、それが筋肉內の乳酸を分解して、グリコゲンといふ活動元素を造り、又全身細胞の新陳代謝を圓滑にしてゐるためであることが判明しました。

從つて、この酵素を體外から補給する、新しい疲勞防止の方法が提唱される樣になり、酵素の外にグリコゲンまで豐富に含んだ「錠劑わかもと」の服用こそその目的に叶つたものといはれて居ります。

砂糖分の過食はコドモを弱くする

警戒する必要があります。

甘い物を食べると蟲齒になるとは、昔から云はれて居つたことですが、これはお菓子や砂糖の糖分が、血液中に遊離の有機酸を造り組織細胞に浸潤して機能を阻害するからで、アチドージスを起させる代表的なものの一つです。

この有機酸は、前項でも述べました樣に、體內のカルシユム、マグネシユム等に結合されて

無害

な中性鹽類に變化されてから排泄されるのですが、これらの成分が消耗し缺乏すれば止むを得ないから、今度は齒や骨の成分中からカルシユムをどんどん溶かして、結合させてしまひます。これが齲齒を造る原因となるのですが、その害は發育期の小兒に特に甚だしく現はれます。

これについて大阪帝大教授片瀨博士の研究發表されたところによりますと、二十瓩の體重を有する五、六歲の小兒なれば、六瓦の砂糖（角砂糖約一個に相當）は有效無害に食することが出來ますが、今間食によく與へられて居ります饅頭や羊羹の砂糖含有量を調べてみますに饅頭の餡は小豆一升（四百瓦）に對し砂糖五百瓦、羊羹は小豆一升に對し砂糖八乃至九百瓦の割であり、これで計算しますと五、六歲の小兒ならば、饅頭約二個、一寸平方角の羊羹を食すれば既に

過重

となつて、アチドージスを起す危險があると述べられてをります。

而もこのアチドージスは、齒や骨を害するばかりでなく、子供のカン或ひはムシ等もアチドージスの結果起つたカルシウム缺乏に基くものであり、これが亢上してくると、カルシウムを補給せんとする自然的な欲求から、子供は好んで砂を舐め壁土を食ふ樣なことになります。

ですから子供の間食等には、努めて甘いお菓子や砂糖を與へることを控へなければなりませんが、此頃、この甘いものの害を防ぐ方法として、ビタミンBを供給することが研究されてをります。

これは甘いものの害は結局體內のビタミンBと密接な關係があり、ビタミンBがない場合は砂糖分を與へると非常に有害であるが、ビタミンBを增すと砂糖分の害はなくなつてしまふ、といふことが

實驗

上說明されたからで、甘い物を多くたべる子供には、是非ともビタミンBを多分に攝らせる必要があります。

ビタミンBの攝取法としては、ヘーフエ菌から得られた「錠劑わかもと」の內服が最も合理的で、之に含まれたビタミンBの量は、生物中隨一の豐富さであります。

從つてこの一成分だけを以てしても、お子樣に「錠劑わかもと」を服用させることは砂糖分の害を防ぐに適切な方法と云ひますが、又一方には前項でも述べました樣に、血液の酸性化を防ぐに有效な各種成分が綜合的に含まれて居り、胃腸、腎臟はじめ、身體全體の機能を强化しますから色々の方面から效果が及ぼされて障碍が除かれて來るのであります。

「錠劑わかもと」は、廿五日分一圓六十錢、八十三日分五圓の廉價で、東京芝公園大門際・榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から發賣され、各藥店にありますが、有名藥の常に兔れず、類似藥が多く現はれ、利益のみ追ふ藥店中には、口錢の多い他藥をすすめる向もある樣でありますが「錠劑わかもと」は、ヘーフエ菌中でも、專賣特許の製藥工程を加へたもので營養的價値の最も多い點に、斷じて他の小兒藥の工場では、決して眞似出來ないものでありますから十分御注意を願ひます。

體驗者だより

數年來の結核病を療養した歡び

（神奈川）宮田新之助

小生は陸軍退職准士官ですが在職中、大正十四年九月肋膜炎にて入院、四ケ月の後退院し、其後一年にして退職し、東京某大學豫科體操敎師として就職一ケ年にて退職し、現在の處にて農業を營みつつありたるも、昭和六年十二月、腎の病にて就床し、その後體溫三十八度を降らず、每日血痰あり健康時十六貫八百匁もありたる體格も十貫匁內外となり、一昨年の春、左足の浮腫が甚だしく、歩行困難に陷りました。

然し引續き醫師の服藥をなしゐたるも、昨年六月頃再び入院手術を要する事となりたるため、經濟上醫師の診察を許さず、止むを得ず附近の藥局中村屋より「錠劑わかもと」を買求め、食後五錠づつ服用したところ、何時の間にか三十八度を降らなかつた體溫が去る二月中旬頃より無熱となり、午後でも三十六度臺で、食慾はあるし、顔色は良くなるし、發病以來初めて希望を持てる樣になりました。

未だ肺に異狀あり、又數年來病床にある事ゆゑ、足腰も意の如くならず、步行は困難なるも、かくまでに快復させるは偏に「錠劑わかもと」愛用の結果と確信して居ります。

「優良兒とはすくなく生んで健康に育てることですよ」
「じや、あとは一寸遠慮するワ」
「赤ちやんの御元氣はどうだ耳を當てがつて何をか」
「この兒を立派に育てましようネ」
めでたく男子出産!!
「出産祝にハート美人とはおかしいネ」
「それ、わたしにはわかつてゐるのこの兒のために…」
サンガー夫人曰く
サツクが一番安全なり
サツクはハート美人とホワイトハートが一番完全なり
御近所の藥店で御求め下さい
ハート美人姉妹品
ホワイトハート

便秘それ下劑
ミレーパール
適應症
一、急性慢性便秘 常習性便秘
一、驅虫藥使用時ノ腸內清掃
一、便秘ニ由ル頭痛頭重ノ逆上等痔疾者ノ便秘
包裝
二〇錠入 〇、三〇　五〇錠入 〇、五〇
一〇〇錠入 〇、八〇　三〇〇錠入 二、〇〇
大日本製藥株式會社
本店 大阪・支店 東京
全國至る處の藥店にあり

案外に甚大だつた臺北州下の颱風被害

住家の全壞三百八十九戶

損害額十萬圓を突破

臺北州下の暴風雨の被害は警察電話の不通のため州保安課で情報蒐集に困難してゐたが一日になり漸くその全貌が判明した、保安課の調査によると州下の住家の全壞は實に三百八十九戶、同半壞は三百九戶、同大破は五百二十七戶、同小破は二千百七十六戶と云ふをびたゞしき數に上り非住家屋又全壞二百三戶、半壞百三十六戶、大破二百十二戶、小破四百三十五戶と云ふ多數を示しこの被害額だけでも十萬圓を突破する見込みである、これを郡署別にすると

▲南署　住家全壞四、同半壞一、大破四、小破八三、非住家全壞六、同大破二三、同小破四

▲北署　住家全壞一、同半壞三、同小破三、非住家全壞五、同半壞三、同大破一

▲基隆署　住家全壞九、同大破一九、同小破三〇、非住家全壞七、同大破五、同小破六

▲基隆郡　住家全壞九〇、同半壞一三四、同大破五二、同小破一二九、非住家全壞二二、同半壞五、同大破二四、同小破四三

▲七星郡　住家全壞一五、同半壞一、同大破四一、同小破一三一、非住家全壞一六、同半壞二一、同大破二四、同小破四九

▲文山郡　住家全壞七四、同半壞七四、同大破一四七、同小破六一七、非住家全壞六六、同半壞四一、同大破八〇、同小破二三五

▲海山郡　住家全壞二七、同半壞一〇、同大破八〇、同小破三二〇、非住家全壞二三、同半壞二、同大破一四、同小破三九

▲新莊郡　住家全壞四、同半壞六、同大破一七、同小破五八、非住家全壞一一、同半壞一四、同大破七、同小破一一

▲淡水郡　住家全壞四、半壞六、大破一三、小破一四、非住家全壞八、半壞五、大破五、小破十五

▲宜蘭郡　住家全壞四三、半壞二九、大破二七、小破三四一、非住家全壞二一、半壞四一、大破二一、小破一七

▲羅東郡　住家全壞八五、半壞三三、大破一五一、小破二〇〇、非住家全壞八、半壞一〇、大破一五、小破一三

▲蘇澳郡　住家全壞三三、半壞一〇、大破三六、小破九九、非住家全壞一九、半壞四、大破一四、小破一三

で南、北、基の三署は被害僅少、基隆、文山、羅東、宜蘭の四郡の被害が最も大なる事を示してゐる

皇太子さま那須の御用邸に

御移り遊ばさる

【東京一日發】去る十二日以來葉山御用邸に御滯在中の皇太子殿下には一日更に高原の氣分豐かな那須御用邸にお移り遊ばさるべく小出東宮事務官、伊地知御養育係等を從へさせられ自動車にて同日午前八時三十分葉山御用邸御出門同十時十分那須御用邸に入らせられた

全日本少年團のキャンプ大野營

けふ北白川宮殿下が御賜閱

臺灣から三十七名參加

【東京一日發】大日本少年團聯盟主催の全日本少年團のキャンプ大野營は二日より六日まで府下東村山久米川の森林で行はれるが畏くも北白川宮永久王殿下には二日午後三時同所に御成遊ばされテント村を御賜閱遊ばされる御豫定である、尚參加少年は上海から十二名、臺灣から三十七名、奉天から十五名、朝鮮から一名之に在朝中の滿洲國留學生二名も加はり總長[illegible]、結城興銀總裁、前侍從武官長奈良大將も之等健兒と行を倶にする

十六ガロン孃が惠みの『おやつ』

お金持で有名なアメリカ女流飛行家例の十六ガロン孃事、マーヂエリー・ブラウン孃の主唱でアメリカの慈善團體サンシャイン俱樂部の日本支部が去る十二日創立したが其第一回の奉仕として廿七日午後二時から淺草山谷町の自由勞働者宿泊所自由勞働者の老人達や子供百五十名を招きおやつにお菓子やらアイスクリームを御馳走して喜ばせた(寫眞上子供達にお菓子を配るブラウン孃右)

總督のお孫さんが

はるぐ臺北へ

大連からお友達と二人

きのふ山西丸で來臺

【基隆電話】大連汽船大連航路山西丸は上海で荷役に手間とり豫定よりをくれ一日午後三時基隆に入港したが同船で中川總督のお孫さんがやつて來た、お父さんは滿鐵に勤め一昨年滿臺連絡會議にやつて來た人でお孃さんは中川二三子さんと云つて今年十二、尋常六年生、夏休みになつたのでお友達の西村淑子さん(一三)と一緒におじいさんのゐる臺灣見物にはる／＼大連から出掛けて來たと云ふ譯でお友達と二人仲よく輕い洋裝でボートデツキからはじめての臺灣を珍らし氣に眺めてゐたが臺北からわざ／＼出迎への森山秘書官に伴はれ自動車で臺北に向つた、かへるのは二十七日の同じ山西丸とか

花蓮港の無電局

電力倍加要望さる

過日の颱風の苦い經驗から

五百キロないと役にたたぬ

【花蓮港電話】今回花蓮港地方の暴風雨に際し各種通信機關は全部故障を生じ一時通信不能に陷り各地方との連絡が全く杜絕して通信網の不完全極まる狀態が暴露されるに至つた、卽ち暴風襲來の二十九日午後二時頃には先づ長距離電話が不通となり、同三時に至り引續き電信線にも故障を生じ全島を連絡する警察電話も花蓮港、鳳林を除く以外はこれ又杜絕し全く外部との連絡不能に陷り花蓮港地方は孤立無援の

狀態に

立至つた、然し唯一の頼みとする花蓮港局無電は電力二百五十キロに過ぎないため臺北及び基隆の無電に對し頻に呼出しを試みたにも拘らず兩地とも應答なく二十九日夜半に至る迄全く西北部地方との連絡がとれず漸く三十日午前十一時頃に至り蘇澳警察部を經由し長崎無電局に送り更に臺北に逆送すると云ふ頗る緩漫を講じ斯うして連絡を開始したものでこれも故障續出し完全に通信が出來ず其の後、更に蘇澳、羅東を經由臺北との連絡が可能となつたがこれ又故障續起り勝ちで通信能力が極度に減殺され花蓮港局の發著電信は

山積の

有樣で恐く切れ花蓮港臺北間の通信は二十時間以上を要したと云ふ珍現象を來し花蓮港に於ける通信機關の缺陷が如實に暴露されると共に花蓮港局無電の電力設備を倍加して非常の際に於ける通信能力の充實を期すべしとの輿論が高まつて來た、卽ち花蓮港無電は元來海上航行の船舶との通信連絡を目的として設備されたもので海上二百浬の沖合を航行する船舶とは完全に通信が出來るが前述の通り二百五十キロの電力に過ぎないから暴風の際に於ては七百キロ以上の臺北、基隆等の無電局への通信は殆ど不可能事に屬するから將來電力を倍加して五百キロとし以て

萬一の

場合に於ける通信機能を充分に發揮せねばならぬとの輿論が沸騰しつつある

タロコ、能高の入山を一時禁止

吊橋の切斷と崩潰のため

【花蓮港電話】タロコ峽谷線は吊橋の片側が切斷し所々岩石の崩潰箇所があるので八月一日から入山を當分の間禁止し能高山も同上八月一日より入山を禁止したが八通關のみは異常なく從來通り入山を解放してゐる、タロコ、能高の入山禁止は何れも三、四日乃至一週間程度のものである

新皇子樣に奉仕する

保姆川上須賀子さん

この程から皇后宮職に出仕

皇后陛下の御吉慶の御經過は極めて御順調に拜され目下天皇陛下御共々葉山御用邸にて只管御靜養遊ばされてゐるが宮內省では今年末に拜する御慶事の御準備として早くも萬般の御用意に着手した、先きに皇后宮職御用掛として[illegible]子女史を選んだ皇后宮職では更に御誕生遊ばさるべき新皇子殿下を初め奉り御幼少殿下方の御保姆役を承はる光榮の出仕としてこの程海軍豫備少將川上滿三氏を父に持つ市外吉祥寺九五一川上須賀子(二三)さんを新に採用、大奧の奉仕に任じた光榮の須賀子さんは今春東京女高師附屬女子保育科卒業の貞淑且つ淑かな少女で既にこの程から皇后宮職に出仕してゐる(寫眞は光榮の川上須賀子さん)

鹿兒、宮崎兩縣下

地方行幸箇所

きのふ發表さる

【東京一日發】今秋十一月鹿兒島宮崎兩縣下地方行幸箇所左の如く發表された

鹿兒島縣　吾平山上陵、官幣大社霧島神宮、同鹿兒島神宮、別格官幣社照國神社、鹿兒島縣廳、鹿兒島地方裁判所、鹿兒島高等農林學校、第七高等學校造士館、鹿兒島縣師範學校、鹿兒島縣立第一鹿兒島中學校、農林省鹿兒島種馬所、在鄉軍人、學校生徒、公設消防組其他御親閱場

宮崎縣　官幣大社宮崎神宮、皇宮屋、宮崎縣廳、宮崎地方裁判所、宮崎高等農林學校、宮崎縣師範學校、宮崎縣立宮崎中學校、宮崎縣立宮崎高等女學校、在鄉軍人、學校生徒、公設消防組其他御親閱場、延岡城山、旭ベンベルグ絹絲株式會社工場

驅逐艦汐風に便乘して(2)

靴の底革を燒く樣な暑さ

大洋へ乘出せば萬波

從艦特派員

「總員短艇揚げ方」ピーピーピーとホイツスルが響く、舷側の短艇がギシ／＼と捲き揚げられる、われ等唯一のオアシスであつた水雷發射管附近のテントが外されて七月の朝陽が自棄に脊筋を刺すのだ

こいつあ助からない

航海中にはテントは張らないんですか

と水兵さんをとらまへる

いや普通には張らないんだが君達が乘つてるので特別に張るらしい、今は作業中だからチヨツと外したのだ、暫く待ち給へ

といふ天來の助け船、ヤレ／＼と鼠の泳を云ふ

―◇―

艦首の号令も艦影のスペヨスでも出航作業で水兵さんは右へ左へ忙しい、われ等報道班の客兵は邪魔立するばかりだから艦橋部附近の甲板に後退、ところが熱いの暑くないのつてこれ位熱いことはチヨイとない、靴の底革が熱して來て足踏みでもしてゐないことには堪まらない、全く燒いみたやうなものである

一體溫度は何度位ですか

と聞くと

さあけふは幾らか涼しいから百十六度位だらう

と艦隊兵君が涼しい顏だ、大きに驚いた……驚いたゞけでこちらは顏の汗から脚からボタリ／＼と落ちる

―◇―

司令旗を艦頭高く揚げた本艦を一番艦として磯風、島風、夕風の驅逐艦で戰隊を作つて威風堂々基隆港を出港、社寮島を右に大洋へ乘出した既に前面遙く海と空……唯一文字に一線を畫すところは太平洋の眞中だ、誰でも此の大洋の波濤かと謂ひ得る、アメリカ海軍將校の論文「太平洋制海權と戰爭の理論」は如何に語つてゐるか

すべての者論者、技術的な問題は戰爭防止の理由たり得ない、生物學的心理的動機こそ不可分的である、心理的に見て日本は[illegible]のタイプに何で士膨脹の必要性は遙かに大きいものがある、日本人は新興國民としての強い信念に生きてをり生物的に過剩人口をさばく天賦の權利を持つ、滿洲への進出更に東亞の盟主たらんとする國家的な願望はこれに基礎づけられてゐる、日本の躍進によつて脅威を受くる英米は硬軟共に協力政策をとらざるを得ないが同盟關係の可能性は薄い、日本に對し均等海軍權を否認したことから起り得る二年內の戰爭、滿洲の軍事經濟的機構完成を待つた後に起り得る戰爭、英ソの參加を見越して機會を待つ戰爭この三つの可能に對し明年無條約是非戰爭が實現しても二年後日本の完成で激減する故、ロンドン會談における日本の立場は英米に佛面を向けながら秘かに軍備を整へ突發的に戰爭を起すか或ひは均等權を要求しても條約存續を短期間に完成することなく出來るだけ相當的努力を期待する、つまり二年內の戰爭を實現するかの議論になつた、然るに結果は現狀通りとし日本は來る二年を待たず一擧を加へるべく起ち上る危險性多大だ

と戰爭への秘機を論じ結論としてアングロサクソン海軍國として採るべき對策、政策は日本に對し全面的な友好を致し太平洋における日本の位置を固めさす一方には五・五・三の條約比率を確實に完成し以て勢力均衡を保つに一面人類への最良の奉仕だ

などと殊勝もなくカメレオンのやうな功利主義を吐き出し根本理論たる五・五・三の比率に至つてはこれが廢止を國家生存の絕對平等といふ觀念こそ人道主義的であるべきに、これには一顧をも與へずして高度軍備國たる自國の自制的縮減に付いては誠意の片鱗すらも見せない

―◇―

各國共通の國防安全感を平等に確保し、各國間に「互ひに他を脅威せず」といふ情況を作つてこそ各國に國防の安固を期するを得、軍縮をも實現し得て世界平和に貢獻するの途が拓かれるわけである

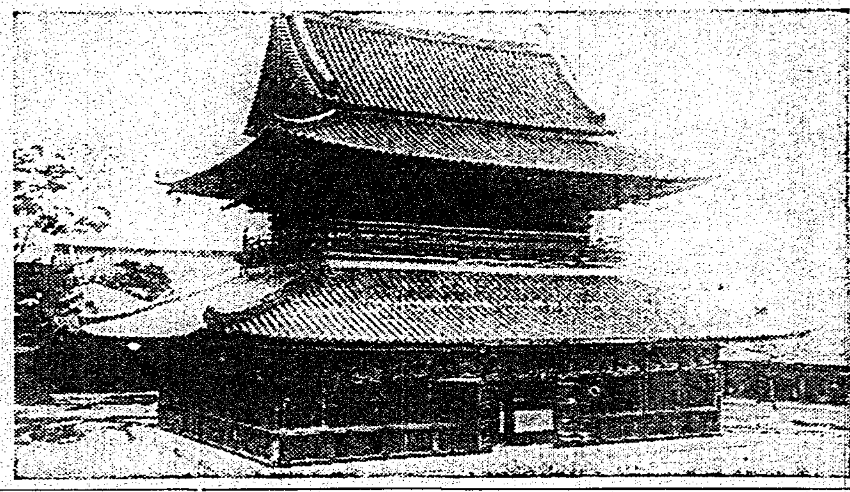
―◇―

ダーウと艦は舵を右に取つて旋回、直線の行進で前檣ばかりしか見えなかつた驅風の艦側が眼前にある、殆んど直角的な旋回……つづいて島風、夕風が○○米の等間隔で一糸亂れぬ行進譜を奏してゐる、幾何學的線の構成美は驚異の動力音を加へて機械美の極致だ、海の流線美なるに對比して艦の直形呈示は一際鮮明だ

【寫眞は乘艦にて退艦者を見送る基隆寫眞】

天王寺の金堂復活

あす莊嚴な落慶式



昨年九月關西大風水害に仁王門、五重塔倒壞し金堂も大被害を蒙つた名刹大阪四天王寺の復舊に對し畏き邊より御下賜金を賜はり大阪府市役所の下に金堂の大修築に着手十ケ月の日子を要して此程工事完成を見たので三日盛大な落慶供養を行ふこととなつた(寫眞は再建された四天王寺の金堂)

臨時、新竹、臺北の巡察を行ひ七月歸臺する

臺南永樂町で火事騷ぎ

【臺南電話】一日午後六時十分頃市內永樂町三ノ一〇四番公學校前の石油倉庫附近に出火、市內消防組總出動にて消火に努めた結果大事に至らず同二十分頃鎭火したが原因目下取調べ中

上與那原大佐舞鶴で逝く

【馬公一日發】元馬公要港部軍醫長現舞鶴要港部軍醫長醫學博士上與那原大佐は敗血症にて一日死亡の旨舞鶴から通知があつた

氣遣はれる出漁漁船の行方

高雄の關係者憂慮す

【高雄電話】高雄港を根據とする發動機漁船中十數隻は七月二十九日三十日に亙る颱風襲來前出港したまゝ未だに歸港せず或は遭難したのではないかと關係各方面にて憂慮されてゐるが一日に至り市內哨船町三丁目小原口實所有政吉丸(三十馬力)が東港郡南岸海岸に其他の漁船各一隻が潮州郡枋寮海岸及び恒春郡下の海岸に打上げられ乘組員は各船とも全員無事なる事判明し右の外七、八隻の漁船は今猶消息不明にて依然憂慮されてゐる又鳳山郡小港庄紅毛港二二六洪番生外十五名乘込の漁船新興丸(二十五馬力)及び岡山郡湖內庄頂茄萣漁業組合チャーターの東一丸も漁夫十二名乘込んだまゝ行方不明となつてゐる

秦豐助氏未亡人、逝く

【東京一日發】元拓相秦豐助氏未亡人志津子さんは豫ねて腎臟病にて順天堂醫院に入院中一日午前六時十五分逝去した、享年五十六

軍艦二隻註文に

廣東から使者が渡日

脫走した軍艦に代へるため

齎された對岸情報

【基隆電話】一日朝基隆に齎された對岸情報左の如し

一、廣東陳濟棠は先般脫走した軍艦二隻に代るべき軍艦二隻を我が國に註文しに海軍委員が日本に渡つたとのことで右軍艦は四千噸で驅逐艦型、南京政府の寧波にも匹敵すべき新鋭艦で二隻百萬弗である

二、最近渡歐した胡漢民は近く歸國し中央政府に迎入つて要職に就くとの噂が傳へられてゐる

博覽會見物客の輸送に差支はない

大和丸入港　松本近郵支店長談

【基隆電話】郵船大和丸は一日午後二時基隆岸壁着船客四百七十三名、積荷二千七噸、主なる人は石川臺北州警務部長、松本郵船支店長等であつた

石川警務部長談　今回はこれといつて決つた要件があつた譯ではない、久し振りに內地の空氣を吸ひに行つただけだ選擧廓正は盛んにやつてゐるが、警察方面は殊に緊張してゐる、臺灣に於ける今秋の處女選擧も內地警察官の此の緊張した氣持を移して最初から汚れを知らぬ淸い選擧を行はせたいものと考へてゐる

松本支店長談

一、歐洲航路の基隆寄港問題も永年の懸案であつたが、總督府で御同情を受け近々實現することになり誠に御同慶に堪へない

一、博覽會開會中の船客輸送力については基隆神戶間の就航隻數增加と歐洲航路船の臨時寄港で充分間に合ふことと考へます博覽會といへば各方面の努力の結果內地方面の認識についての效果と興味は高まり、博覽會を見物に行つて見ようとい人々は大分あるやうだが、行かうといふ決心をするまでに至つてゐる向が多いやうです、その決心を動かす爲に今一歩宣傳が必要でないかと考へられます

一、吉野丸の代船は愈々長崎三菱造船所に註文しました、十二年の春には御目見得致します二ケ年餘りもかかつて計畫したのですから相當自信のあるものが出來上ることと思ひます

一、橫濱高雄線に使ふ新造の千光丸は今月から萬光丸は來月初から就航します、何れも總噸數四千五百噸、貨物船としては速力十七浬以上出る船で高雄橫濱間の航海日數短縮も樂に出來る事になり、從つてバナナその他青果の輸送も好成績を擧げ得ることと信じます

南洋研究團

四日高雄上陸

東京市で結團式を擧げた財團法人[illegible]會南洋派遣學徒研究團一行約三十名は東南洋及表南洋を經て八月四日マニラより高雄港に上

比島TVT紙の美擧

臺灣震災に義捐金

臺灣中部兩州下に於ける過般の震災に對する諸外國の同情は頗る大なるものがあり比島マニラのT・V・T新聞社ではかねて同社經營の各新聞紙上にて臺灣震災義捐金を募集中のところ百四ペソ(邦貨百七十餘圓)を得、これをマニラ總領事扱ひにて先日臺灣總督府に送付し來つた、右は醵金者全部が外國人であることとてこの人類愛的美擧に一同感激してゐる

檢事と合作で嘘の上に嘘

高木氏、苦心を陳述

帝人事件續行公判

【東京一日發】帝人事件公判は一日午前十時四十分再開、千三百株の內三土、中島、黑田其他に千株を贈つた殘り三百株を四萬二千圓の金に換へて臺銀關係者で分配收受したといふ點に就いて

裁　被告は豫審では長崎に頼んで換價處分して島田頭取以下夫々分けたと詳しく述べてゐるではないか

高　それは實はかういふ譯で全く無いことを述べたのです

と言つて最初は檢事に對し否認した所、帝人會社の帳簿に四萬餘圓の支出があるから帝人に依頼して換價したのだらうと言ひそれも辻褄が合はなくなると何某に頼んだのではないか何某に頼んだらうと言ふ風に追究し、最後に長崎に換價して貰つたといふのが一番話が合ふのでこれだらうこれに違ひないと言つた具合にしてしまつたのだと述べる

裁　それにしても被告は右四萬二千圓を島田頭取は一萬二千圓被告には一萬五千圓柳田、越藤、岡崎には各五千圓といふ風に分けた理由なども詳細に述べてゐる、全然ありもしないことならどうしてこんな答へが出て來るのか

高　誠に解し兼ねる話だ、御尤もな御不審ですが根本において僞りを述べてしまふとその嘘を合理化するために如何にも尤もらしい嘘を微に入り細に亙つて重ねて行く結果になるのです

と言ひ「檢事の追究に迎合し何と否へたら辻褄が合ふか、何と述べたら檢事との合作になる空中樓閣を美事に築き上げ得るかに就て實に苦心慘憺したものである」と述懷り、最後に[illegible]裁判長は[illegible]に就き確かめ午後零時四十五分閉廷した

基隆の水族館

八日に開館式

【基隆電話】基隆水族館は三日開館式を行ふ筈であつたが過般の颱風の爲延期八月八日午後三時から擧行九日から開館すると

太公望百二十餘名が參加

魚族蒐集の釣大會

【基隆電話】水族館開館式の餘興と魚族蒐集を兼ねた釣魚大會は一日午後五時から開會されたが參加した大小太公望百二十餘名市內各方面から借り集めた六十餘隻の釣舟に分乘し我こそ榮冠を獲得せんものと要港務所前から舟を漕ぎ出したが折惡しく東南の風に沖は相當ウネリが高く果して大物がかゝるかどうかと懸念されてゐる

選擧取締規則解說

山本事務官が編著

警務局保安課の山本思想事務官は今秋の選擧に當り取締上の趣旨を一般島民に徹底させるため臺灣地方選擧取締規則解說なる一書を公にし一般の參考に資することとした由、因に同書は督府內臺灣警察協會から出版されてゐる

(けふの天氣)

△臺北地方　東の和風晴後驟雨

△北部地方　東の疾風晴後驟雨

△昨日の最高氣溫　九二度三分(午後一時)

(臺北觀測所發表)

特別廣告

新聞取次店變更

岡山庄　歐　下

內埔庄　鐘貴蘭

今回都合に依り前記の通りに新聞取次店を變更致候間何卒弊社同樣御引立に預り度此段御願旁々廣告候也

臺灣日日新報社

名流大會　一天拾錢均一

京山華千代

前後長講二席

當る二日(本日)一日限り

榮座

大衆映畫週間　六日の晝間限・日延なし

日活現代劇　島耕二・浦邊粂子・阪口新太郎・北夢里子

接吻市場

日活現代劇　花井蘭子・井染四郎・吉谷久雄

赤ちやんと大學生

日活トーキー・澤田清・阪口新太郎

劍雲薩摩歌

六日夜　[illegible]試寫會

新高館

暴風雨猛襲福州
和寇台塔被其吹去
閩江木材數萬流失

南船福州航路大球丸。北華航路盛京丸。南華航路廣東丸。因颱風關係。皆延期出港。去一日朝。三隻先後。入基隆港。就中大球。盛京兩隻。遇猛烈風颱。且盛京丸停泊馬尾時。錨繩切斷。瀕于危險至三十朝。始將錨拔起。福州城內。相當被害。閩江上流。木材數萬本流下。又倉前山之和寇台塔。被強風吹去。頓失一名所云。

新米十月限
豐收人氣
蓬萊米閑散

去三十日之米穀委員會。不發明追加拂下。軟派失望。行情一變上向。買氣誘發。八月一日發會十月限新山二十九圓七十錢。視中限之三十一圓十九錢者。乃百四十九丁大下鞘至前場大引。又落至二十九圓四十九錢。與中限相去百六十二丁。蓋天候順適。十限早場新米已出。新米豊收氣分。蓬萊米前場。與前日後場大同小異閑散保合。神戶八月限爲大取組月。料有混戰。回糯不變。現物仍十五圓八十錢云。

研究臺灣石炭
成因炭質

中央研究所服部技師研究室。現方研究臺灣石炭炭質成因。聞滿洲石炭。知係蘇鐵變成。日本炭亦研究中。服部技師乃就岩石學的研鑽。其法以石炭切斷種々形相。經其斷面。塗以藥品。觀察其斷面組織。判斷其屬何科植物。現以臺北州四腳亭炭爲資料。近已知石炭中有胞子包裹。此地方之石炭。想係有胞子之植物所化成。此後研究若成。則臺灣炭之利用必廣。不獨燃料。且可利用於他途也。

明徵聲明文案
白根官長方爲整理
更示諸關係閣僚

東京一日電。白根書記官長。以國體明徵所關聲明文案。一日午前十時。於閣議前。別會後藤內相。小原法相。松田文相。林陸相。大角海相。一々示之。並聽取關係各省意向。去三十日。岡田首相。林陸相會見結果。決定大綱如左。

一、聲明書。重在機關說排擊。及國體明徵趣旨徹底。詳明政府意之所存。

一、聲明書中挿入機關說字句。

諸閣僚無所異議。只就字句一二點。內務、司法、文部各省。各有希望意見。更擬在白根書記官長。爲之整理案文。再示閣僚。而後最後決定云。

臺博高雄分館
工事進步
出品物決定

臺博高雄分館。由州、市協力。投工費四萬三千圓在山明水秀之西子灣海水浴場附近。建築觀光館。現著々進步中。按來九月末竣功。而館內陳列之州下物產。經關係者數次協議。大體決定品目數種等又赤嶺市勸業課長。去二十八日起五日間。出差于州下各市郡。磋商最後出品云。

嘉近郊飛行隊
土地買收會議

嘉義近郊飛行聯隊之設置。因關于土地買收。及諸事務進行順序。去三十一日有陸軍經理部佐藤主計正及將校二名。憲兵五名來嘉。招集市內及東石。嘉義。兩郡下之關係者。對土地買渡承諾。午前八時在朴子。東石郡下之關係者同十時嘉義市公會堂。市內關係者。午後一時嘉義郡水上庄同郡下之關係者等列席。議畢散會。

宜蘭信組
總代員中選者

宜蘭信用組合。此回各區組合員總代選舉。中選者如左。

一、第一區乾門十一名。即李朝安。馮火旺。楊甘棠。黃振傳。李阿才。吳士芳。潘润謨。石喬松。陳林石。廖來木。林茂源諸氏。

二、第二區坤門。十四名。即張振茂。郭來成。林長瑞。黃木火。許阿盛。陳番岳。陳癸宗。楊永昌。廖燦輝。王蔡樹。林藤祥。蔡老萬。吳張發。陳春淇諸氏。

三、第三區艮北。十三名。即林阿傑。林順旗。邱佳重。潘阿溪。倉慶元。鄭傑。羅添才。吳建坤。李金獅。趙阿明。洪阿龍。郭長號。林文來。林金發。余茂生諸氏。

四、第四區巽門。十七名。即黃燉衍。韓來祿。楊德旺。黃松茂。康承煌。林澤大。林有義。黃火土。林長青。謝炳。李決亮。材永成。許深。林阿旺。吳如璋。重滕幹一。小島仁三郎諸氏。

五、第五區三名。即葉長祿。廿阿炎。邱有才諸氏。

六、第六區全六結。當選者二名。即林鴨頭。張錦榮兩氏。

決定發表文書
一掃紛議
益明大義

東京一日電。政府國體明徵所關聲明。既於白根內閣書記官長。以草案文。似多拿重軍部意向。白根翰長。又求小原法相。後藤內相。諸關係各方面。而聲明發表形式。當初豫定。首藉總理談之形式。只軍部別有希望。以重聲明之意。假要正式以文書發表。又聲明書內容。「機關說」字句明示與否。所最注目。茲政府決意。藉此聲明書。一掃從來之紛議。益明其重大意義云。

鐵道輸送能力不足
新造貨車百臺
然尚不能緩和滯貨

臺灣鐵道輸送能力不足。即以十各他滯貨甚多。新製貨車百輛。近將完成。新年度豫算車輛費中七十八萬圓。臺北。高雄兩工場新造貨車百二輛。有蓋十五輛車。臺北工場。受持六十五輛。自九月上旬至來年一月上旬。全部可成。高雄工場分擔二十輛。按自十月起至來年一月。每月平均調製四輛。外另大物車一輛。來年二月。欲於臺北工場製造。運材車十六輛。十月起至三月。每月平均三輛。欲在臺北工場製造。以上乃數年來未行補充之一部實現而已。局鐵輸送能力。雖以充實本年末至來年三月貨物繁忙期。鐵道難免再見滯貨也。

南市々區改正
本年工事
按十月興工

臺南市本年度市區改正事業。自明治町二丁目。透至西門町。及臺南公園。至花園小學校中間之北門町。前者欲整理路面。及兩邊開鑿下水溝。後者擬將從氏家一部。擴大路幅兩者已測量完了。急于設計。按來九月中完成。十月初興工。又明年度市區改正事業。市內永樂町二丁目。透至西門町。路幅擴大十米云。

基隆腸疫
防遏嚴重

基隆市役所。鑑臺博開期漸近。對衛生方面。更加注意。就中如腸疫之防遏方法。決定嚴重實施。即各戶健康調查。探便檢查。熱性患者檢案。死體再檢案。飲料水。飲食物檢查及市場野菜消毒。蠅。油蟲驅除等。又現在患者數自六月末至七月初發生九名。其後尚未發生新患云。

定例閣議決定
起用松岡氏
補滿鐵總裁

東京一日電。一日閣議。午前十時半。開於首相官邸。除高橋。床次兩相外。岡田首相。以下案閣僚出席。首相報告如左。林滿鐵總裁。昨日提出辭表。直爲詮衡後任總裁。決定起用松岡洋右氏。意欲二日正式發令。更言一日午後。且開選舉肅正所與三黨首懇談會。先後求諸閣僚諒解。次兒玉拓相。將朝鮮、臺灣、南洋地方風水害狀況詳細報告。十一時十五分散會。諸閣僚觀選舉肅正映畫試寫云。

基水族館
風颱延期八日
然後開館

既報基隆水族館。工事殆已完竣。本擬三日開館。嗣因日昨發風雨。工事停頓。且稍受損害。故開館期日稍緩。豫定來八日舉開館式。九日起公開。供一般觀覽。魚類搜羅豐富。海女裸體潛水之大水槽玻璃裝置告竣。兩美貌海女。親自監督施工。以待獻技。此海女裸體潛水。爲臺灣所未曾見過者。故一般希望忘爲一覩爲快。入場料。大人金三十錢。小兒半價。軍人學生。團體等。均有割引。開館之時豫想觀客擁擠不同。小松勸業課長以下係員。日夜忙於籌備。期無遺憾。又圖地方觀客之便。於館內設食堂。使吾妻料亭經營。不收館內貸借料。俾其提供廉價料理云。

仁德虎尾
兩黃麻倉庫
被風吹倒

臺南州農會。現建築中之黃麻收納倉庫二十處。限期八月十二日全部竣成。就中於去二十六日告竣者有水上。朴子。六腳。大潭。媽祖廟。八甲。民雄七處。餘亦能於所定期內完工。惟新豐郡仁德。虎尾郡虎尾兩處。因二十九晚颱風。竟被吹倒。須再重新建。故竣工遲約兩星期。是以八月中旬收穫之黃麻。恐不能入庫。而倒壞之損失約千圓。現已兼工修造云。

全島實業大會決議
實行委員訪問總督
提出二十四項陳情書

第十八回全島實業大會決議事項。陳情于當局。有實行委員。臺北三卷。中辻。基隆近江。宜蘭砂田。臺中坂本。臺南越智。嘉義小西。高雄中村。花蓮港梅野。屏東阿久澤。新竹木山。清水諸氏。一行于去一日午前十時半。訪問中川總督。提出左記事項陳情。然後退出。

一、濁水溪橋梁架設促進。一、下淡水溪治水工事促進。一、舊港修築促進。一、市街地之官有地。有暫時不使用之空地。請願利用之。一、防止內地大百貨店之進出本島。一、臺灣主要都市間連絡航空便開設建議。一、南部熱之果樹園開設建議。及其他計二十四件云。

親補式不行
只由陸軍省
傳達職記

東京一日電。聖駕方駐葉山行宮。不行西東京警備司令官。兼補東部防衛司令官。以下親補式。即經內閣。自陸軍省。各爲傳達職記云。

彈壓反林系
究用何策歟

東京一日電。陸軍八月定期異動。一日正式發令。松井兩軍事參議官秦第二師團長待命。師團長以下。異動二萬四千人。林陸相之意。總在軍部之統制肅正。堪稱英斷。但惡部內反林系策動。陸相更如何護法彈壓。亦人所注目云。

臺中警察署
保正會議
詳說選舉取締

臺中警察署。去二十九日午後一時半起。招集管內五十保々正。於警察署訓示室。諸巡查部長。及各派出所取締巡查列席。開聯合保正會議。當日雖風雨。出席者咸傾耳靜聽。首由山本署長訓示。其要略。謂地方制度改正。市議員。由參議。而改爲議決。誠宜感謝臺灣統治方針。對於選舉。務宜慎重。倘有不正不純。則警察署。將嚴依取締。內臺人更須一層融和。次關於戶口規則改正。家屋建築規則改正等。略爲注意。次羽藤行政主任。說明家屋建築規則。凡欲新改築。或修繕。適回改正須警察署許可。無受許可。司法依司法處罰。行政則命令折毀。執行費用。歸房主負擔。又次則高等諸係主任。關於選舉取締而注意。謂因何故。要取締選舉。其目的。在於期得公正。自由。若非公正自由。而有妨害。則沒却選舉精神。乃吾警察官所斷然要排擊者。而對於候補之甲乙丙爲中傷人者。則區以自由取締不宜分作買斷。倘敢妨害罪。其他譬如以金錢買收。或約爲傭入。以及昇給。或許以減厝稅等。凡以利慾。詐欺。暴力。使有反投票人之實心者。亦皆取締之。宜熟慮中市議員。以何人爲最適任。乃投以神聖一票。若非適任者。則不獨市不能發展大臺中市。爲臺灣之政治經濟。文化。中心點。苟有缺公平。匪獨臺中市。乃臺灣全島之羞恥。然對於選舉。固不須恐懼。觸法。先宜熟讀法規。有疑問莫明之點。可向派出所或警察署。詳明所以。則當得有責任之回答指示。而在內地。不尠有妨害公正。自由。是故晚近。頻有選舉肅正之運動。又次橋本巡查部長。述改正戶口規則。謂戶口規則。隨文化向上。刪繁就簡。參酌民法。以圖合理化。亦爲重屆出之當事者。試舉實例。譬如養子緣組。要實家蓋印。以妨轉賣諸事。過房螟蛉。皆爲養子。媳婦仔。查某嫺。皆爲養女。又須實家連署。其名義上爲同居人。惟在續柄欄註明。婚姻先由配偶者屆出。次方由双方父母連署。婚姻改消。及親權喪失。須添附法院判決。新編設寄留戶口調查簿。發戶口正本。得以閱覽戶籍簿本件。最後品川外勤監督警部補。注意時間勵行。犯罪搜查補助。保甲役員壯丁。不可有作奸犯科。對於住民來泊他行之報出。切宜勵屆出書類。須詳查確實。行。研究保甲規約條例。俾開保甲會議時。更有養。國勢調查。望努力補佐。市區改正。欲築家屋。須問派出所。有無在道路之衝與否等事。囑詳察以上訓示。及注意事項。傳達于保甲民。四時二十分閉會。

社寮島架橋問題
現手續起債及其他
按雨期前橋腳工事興工

基隆市社寮島住民五十名。去二十九日。赴八尺門方面工作。晚遇暴風雨。不能過渡。就中十名。冒危險泳過。餘投宿于水產會館其他。似此非常不便。故一般多望就速興工。而市役所。經得軍部其他諒解。現手續起債中。一面包辦工事之築港。鑑入雨期前。宜要急興橋腳工事。現忙于準備中云。

二水保安林
近將貸下

臺中州員林郡二水庄民五百餘戶。于管內元保安林山地約一千甲。其中六百五十四甲。以自古占有緣故。自大正八年以來。運動拂下。年々繼續陳情。嘆願等。當局亦自數年來。開始實地踏查。聞已告完了。乃對督府求指示。近由督府。對臺中州有所指示。故近或由州貸與該關係者也。

在統制強化
不黨同伐異
陸軍異動好評

東京一日電。陸軍部內外定期異動發表。林陸相所謂。一在軍之統制強化。毫無黨同伐異之意思。其退眞崎大將。秦中將一事可謂已達目的。其他適材適用。正々堂々。無一不在實事求是云。

滿鐵副總裁
亦擬更迭
小日山氏有力

東京一日電。滿鐵總裁更迭。政府亦擬易副總裁。二日白根書記官長。到葉山求高橋藏相意見。決定從速。今者。前滿鐵理事現銑鐵共販會社專務小日山直登氏。最爲有力候補云。

商工中央金庫
計上豫算案
商工求大藏

東京一日電。町田商相。爲中小商工業者金融難打開策。頃擬設立商工中央金庫。大體已得成案。決定明年度實現。三十一日商工省議。決定初年度政府出資額二百萬圓。計上於十一年度豫算案。要求於大藏省云。

上海交易兩所
邦品上場

上海一日電。上海紗布交易所。日本側新績製品綿絲上場。自一日行。又雜糧交易所。亦自一日。有日本商人所辦小麥上場。交易同復云。

蓬米入庫
惹起問題

海山郡鶯歌庄鶯歌運輸組日前因余某。以蓬萊米入庫惹起問題。據運送店一邊所言。乃出于倉庫管理者誤爲重行蓋印。各爭執不已。余某爲同庄協。子壯丁團長。而鶯歌運輸組股東。皆爲地方一流紳商。且余某亦一股東。此番惹起此等問題。令人不可思議。孰是孰非。爲一般所刮目。

貧困縊死樹下

基隆市西町十九番地阿片吸食者林查某。年五十九。去一日午前五時半。縊死于臺北市憲兵隊側榕樹。南署接報。急往調查。並無携帶品。且懷中無一文。唯有阿片許可鑑札一張。原因爲貧困。致生厭世之念云。

生野案上告審
開廷審問
至正午閉廷

關于生野案上告審。第二日。去一日午前八時半。在高等法院上告部法廷。由布施裁判長之手開廷。喚問證人生野氏事務員謝水旺。公業派下周心名。周甲乙。永山辯護士等。各爲被告有利證言。至正午閉廷。

臺灣神社石燈籠
計畫齊點一日入鍬式

臺灣神社。値始政四十周年。神苑內設備完整。第三石門側之寶物殿。將于近日興工。第一石門右之地下室付休憩所。現正新築中。面目一新。神嚴彌增。此次且有新施設。即由表參道。與裏參道兩側並立之燈籠合計三百二十四基。期于十月一日。一齊點燈。使化爲不夜城。電燈安置工事。豫定近日著手。去一日午前十一時山口宮司爲祭主。工事關係者秋保。庄倉。金子。富永諸氏參列之下。在神殿前。嚴肅點燈工事著手奉告祭。式後在第三石門側舉入鍬式云。

早覺會遠足

臺北體育團體之早覺會。者番組織草山徒步遠足隊。一行四十餘名。定來四日午前七時。在士林驛前集合。七時半出發。徒步至草山眾樂園休憩。午後三時。再由草山徒步至新北投。在公共浴場休憩。午後九時。乘車歸北。倘欲參加者。可向林大成商店聲明云。

鎭蘭宮會議

前報大甲郡大甲街大甲鎭蘭宮關係人會。果於去三十一日午前十一時。在當廟開催。出席關係人六七十名。柴田街長就議長席杜清氏開會詞。王長氏報告九年度收支決算。鎭瀾宮全財產三百七十五石二斗。案以給料五百七十圓爲過多。議案第一條租谷再贌耕契約之件。議決加昇。以三年爲贌耕契約年期。第二號媽祖宮口建築臨時貸店。乃限至六月一日全部折染。至今尚未折毀者十餘軒。中元行事有所阻碍。議決一週間內全部毀折。等三條例年中之首座。議決在媽祖神前簪制以黃有德蔡天發二氏擇一評議員。以張銀河黃滿本二氏補缺。正午閉會。

臺中輕鐵會社無信
欲廢輕鐵地方住民憤慨
足見交通爲僻地大問題

臺中州員林郡永靖庄永靖經同安宅福興。至北斗郡田尾庄海豐崙間之臺中輕鐵株式會社。所屬軌道。乘客既希。貨物亦不多。年皆決損。是以自昭和六七年間。在會社當局。即有撤廢之意。越昭和八年會社將此線。欲改爲乘合自動車。得同地方之贊同同年末。對于道路之擴張託地方民。爲之效勞。會社當與地方民有約。若擴張完成後。乘合自動車營業開始時。會社決定向同地保甲民。支給五千圓爲謝覺書現留在庄長處爲據。迨至九年春。道路擴張完成後。會社竟不變更爲乘合自動車仍然以輕便車繼續營業。地方民。因交通無不便。雖無所苦。亦不促進其變更。然而至去七月三十日。忽向會社。暗中將該軌道線之使用廢止已得州當局之認可。定於八月末頃。全線撤廢。竟不欲經營乘合自動車。至是地方民。乃痛罵會社當局之無信。會開緊急對策會議。決定與會社。徹底的計較。云若會社置之度外。地方民。決定依自力更生合資。經營自動車。同時對會社。決定請求道路擴張當時所約之五千圓。乘此永靖。海豐崙間之軌道撤廢之好機。社頭庄長。田尾庄長。外兩庄有力者數十名。就數年來翹望中之永靖經濟港貨。鐵平。小紅毛社。至社頭間之輕鐵道敷設。務期實現。肥料。老葉卸商人等。爲求永靖庄長並永靖庄諸來之後援。急作成陳情書。向豐原輕鐵會社提出。極力要求會社。將欲撤去之軌道。敷設於永靖。社頭間。會社之處置如何。頗受一般注目云。

留置逃犯
在竹篙厝捕住
新竹郡警察課

新竹郡警察課留置場脫出逃走犯同郡內港庄貓兒錠二百六十番地前科三犯竊盜被疑者曾阿棟。年二十五。一時踪跡不明。郡警察課。不眠不休搜查中。至去七月三十一日。查明其潛伏在同郡湖口庄鳳山崎字竹篙厝十四番地羅石和附近草屋。急派警官三十五名。壯丁二名。由三浦警察課長指揮之下。張非常線。包圍四面。至晚未就縛。續搜查。至翌早五時。始被佐藤巡查部長及莊巡查捕住。現正查究餘罪云。

青年貧苦自縊

臺北州七星郡士林街大庄人何金定之三男何阿水。年二十六。去三十一日上午九時頃。因貧苦厭世。自縊死于家中床上。由家人發見報出。有吉田部長偕吳公醫。前往查勘後。令其埋葬云。

溺死兩則

▲去二十九日島內暴風雨時。大甲郡大甲街大安溪北岸日南圳。有自溪頭流來一屍。被路人發見。直報於日南派出所。長尾陳兩巡查接報。急到現場檢屍。即令保甲民將屍埋葬查死者乃新竹州下大湖郡卓蘭庄下山腳邱來發長男邱順成。聞順成自去二十三日出門。尚未歸宅。家人正欲尋覓。不料被水溺死云。

▲大甲郡大甲街日南西勢子一〇番地林知高之孫林氏淑霞。年六歲。去二十九日正午。在門外遊玩。見其母欲往水溝挑水。淑霞隨母後行。其母全然不知。淑霞在水溝邊遊玩。誤踏入深處。即溺死流往約三十間之溝邊。被路人發見。庄家聞耗。急報頂後子派出所。轉報大甲分室關矢主任。隨率平塚花島二部長。新留刑事柯通譯一行。往現場檢屍。即命收埋云。

貨物自動車
轢殺小孩

臺北市表町一丁目四十一番地出主商會所屬石油運搬自動車第八〇二號運轉手同市八甲町一丁目五番地。本田幸太郎（年二十九）操縱。去三十一日午前十時半。由基隆歸途。至基隆郡七堵庄七堵字七堵百三十五番地前縱貫道路。忽前面有搭客自動車疾走而來。欲避左側。復有同地十三番地莊水旺次男莊伯。十歲。躍出。一剎那間。轢倒地上。莊頭部負重傷。舁入基隆醫院。至中途死亡。

羅東

獎栽綠肥

羅東街水稻栽培面積有八百五十餘甲。年所用肥料。即豆粕過燐酸。調合肥料等之金肥。約二萬餘圓。爲圖減于金肥。此回獎栽綠肥青皮豆之種子。由羅東街役場。自去一日。通知區委員。若農家欲栽青皮豆者。對種子。擬補助一部分申請期。限定八月末日。農家所要數量。希向區委員處。聲明之也。

電音體操

羅東郡教育會。去二十九日午後二時半。在羅東公學校講堂。開電音體操講習會。而邀宜部請近今井臺北高商教師爲講師。其日受講者。即羅東三郡下小公學校職員二十餘名。先舉開會式。小野田郡守。一場訓示。次今井講師。講電音體操式要及要領。並實地指導。至午後四時半。舉修了式。

金山

青年研究

基隆郡主催郡下青年團幹部研究會。定來五六兩日間。開於金山公學校。初日自午後六時。次日有研究發表會。各團指導員及幹部等五十餘名云。

區委員會

基隆郡金山庄。定來三日午前九時起。在金山公會堂。開昭和十年第二回區委員會云。

竹山

社寮電話

竹山庄民所待望之社寮信用組合電話。曩以總工費二千五百圓。著手架設。今回竣工。去二十五日開始通話。但其電話番號。乃竹山四十四番也。

鹿谷開市

竹山庄筍卸市場。自前四綱發開場。而鹿谷庄開市場。從來閑市。至本月二日。再以開場日下入市雖質麻竹筍干。各市有三四千斤。行情普通百斤約三十圓云。

嘉義

不決流會

嘉義自動車株式會社。及同合資會社。關于乘合自動車。歸嘉義地方振興協會。買收問題在同社事務所。去七月三十一日。午後三時。開臨時株主總會。社長林抱氏。就議長席報告買收經過之要件。席間有役員吳潤泉氏。提議於協會之買收經營。若非所約條件。甚要株認可後。斷不賣卻。賴登氏亦表贊同。以監查役郭良氏提唱協會之買收經營。須會社所有各株全部。不然不賣。右議至四時頃。不決流會。

選手送別

嘉義農林學校生團。爲參加甲子園全國中等學校野球團爭霸戰。于二日夜行車出發。市內官紳。定于是日午後六時半。在公會堂。開茶話送別會。

賭徒入網

嘉義市新富町一丁目一二〇番年四十。及同所六丁目四〇番餞。年三十九。兩名於去二十九日夕刻。在同所六丁目三六邱有宅聚賭四色牌。被所轄西門町派出所員發見逮走。至三十一日入網。現留置究辦云。

東石

講演展期

同郡朴子街。本定去三十日。在朴子公學校講堂。開地方制度改正講演會。及座談會。嗣爲颱風猛烈。遂主延期。俟晴天後再定期日開會云。

水源雨害

嘉南大圳烏山頭水源。爲去二十九日豪雨害。修理須十日間。郡下各部落農民。因此憂形于色。蓋郡下晚稻。現正需水灌溉。若果遲至十日間。則恐影響及一般晚稻也。

詩壇

竹圍海浴口占　綠野　簡朗山

決眥滄浪水接天。涼風萬里氣清鮮。波平海靜明如鏡。到此人爭入浴先。

波光遠近入双眸。水上風涼暑氣收。到此機心渾不著。狎鷗一日樂悠悠。

海浴人人樂事同。恪除塵穢納清風。劇憐一片平波裡。陣々遊魚入眼中。

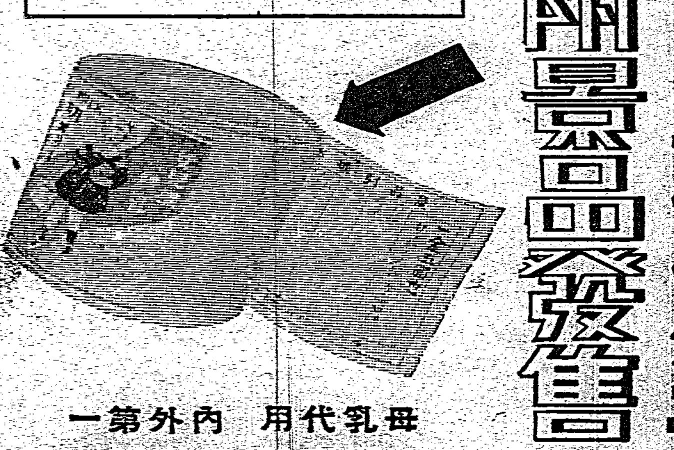
攜手嬌娃水上行。微波欲託愧通情。相逢解佩嫌多事。但覺無言百感生。

清波萬頃碧無痕。遠近頻聞笑語喧。貪看兒童誇舞蹈。計時不覺到黃昏。

明治女兒標煉乳

內標添附景品發售！

內標紙所記載
金額、在店舖即
時可換、景品內
容豐富且佳、
務祈買上是幸



母乳代用　內外第一
品質優良　價格低廉

明治製菓株式會社

臺灣日日新報
夕刊
八月一日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 [illegible]　臺北市榮町四丁目
發行所 臺灣日日新報社
基隆支局　臺中支局　臺南支局　花蓮港支局　大阪支局　東京支局

委任統治案に反對
飽迄伊の保護領下に
それがためエ國占領を斷行
伊政府早く意向表明

【ローマ三十日發聯合】エチオピア國に對する國際聯盟委任統治案に關聯しイタリー政府當局は三十日早くも反對意向を表明し左の如く飽く迄自國だけの單獨管理を主張する政策を示してゐる

一、國際委任統治案は要するにエチオピアを國際聯盟の保護領化するに他ならず斯る中間的提案は事件を處理する所以でない

一、殊にエ國のやうに行政制度が完備せず中央政府の威令が殆ど國內に及んでゐない國家にあつては異なる經濟上の機會を確保しても全然無意味である、イタリー政府はエ國に於ける自國の特殊地位を保障するにはエ國を保護領化する以外はないと信ずる故にイタリー政府は先づエ國の占領を斷行せねばならぬ

伊エ兩國代表が
理論鬪爭を展開
英佛兩代表が助け船
緊張した特別理事會

【ゼネバ三十一日發聯合】伊、エ紛爭處理に關する聯盟特別理事會は三十一日午後五時十七分非公開を以て開會、リトヴイノフ（ソ聯）議長以下イタリー、エチオピア兩當事國を初め、英、佛其他各國代表出席、リトヴイノフ議長開會を宣告すると共に議事は異常な緊張裡に開始され、特別議長は若定議題を朗讀、ムッソリーニ伊首相の通告をも同時に讀み上げたが、之に特に理事會に於ける審議範圍は專ら聯盟規約の明文に依つて決定されるもので、徒らに審議範圍を局限する事は出來ぬ旨を附言した、次でエチオピア代表ジェーズ教授は紛爭問題につき自國の立場を說明して曰く

和協委員會の權限につきイタリーとの間に意見の一致を見ぬのは甚だ遺憾であるが、紛爭の具體的事實を檢討し、且つ其の責任を糺明する以上ワルワル地方の歸屬は當然考慮されねばならぬ、エ國は委員會の事業をワルワル事件に局限する事を欲しない、國境紛爭は一體として總括的に檢討する以外合理的解決を期待出來ぬ、以上の諸點につきイタリーの諒解を確保出來れば必ずしもエ國は和協委員會の權限に反對しない

これに對しイタリー代表アロイジ男は逐一反駁を加へイタリーとしては和協委員會の權限は飽迄ワルワル事件に局限せねばならぬ旨强調した、斯くて兩國代表間に和協委員會の權限につき理論的鬪爭が繰り返される形勢となつたので、佛代表ラヴアール首相は討議終結を提言、英代表イーデン無任所相も右動議を支持したが、特に理事會の審議範圍につき留保を表明「理事會は何時でも審議の範圍を擴張する」と述べたので、伊代表アロイジ男は議席より

理事會は和協委員會の善後策を審議するに止めるとの諒解の下に余は今回の理事會に出席したのである

と聲明して微妙極まる外交戰の片鱗を示した、斯くて理事會は審議四十分前後で午後六時散會した

松岡氏の總裁任命
二日附で發令か
興味ある起用のイキサツ

【東京一日發】政府は林滿鐵總裁が辭任の結果、後任に元滿鐵副總裁たりし松岡洋右氏を起用する事に決定、一日の閣議で岡田首相より滿鐵總裁の更迭事情を報告、諒解を求め早急に後任總裁任命の發令を行ふものと觀られる、而して松岡氏の受諾は既に確定的であるから、閣議で諒解を得次第內閣から書類で上奏、御裁可を仰ぎ二日附で發令を見る筈であるが、松岡氏を起用するに決したのは左の如き興味ある事情に依るものである、

南關東軍司令官は大命を拜し今春赴任の際、岡田首相並に林陸相に對し日滿經濟ブロックの確立が刻下の大勢より最大急務となし滿鐵改組についても陸相との間に完全なる意見の一致を見徐ろに時期の到來を待つてゐたがブロック確立の日滿經濟委員會設置に關する協定の調印も了し治外法權の撤廢を前に愈々滿鐵改組の斷行に直面するに至つた、依つて南司令官は過般の在滿機構改革當時の不祥事を繰返さぬ樣注意を拂ひ先づ滿鐵社內の動きに決定的な押しの利く人物を總裁に推す必要ありとし曩に國際聯盟會議で强さを見せた松岡洋右氏に白羽の矢を立て不承知の松岡氏を說き續け最近漸く意が動いて來たので、今回林總裁の上京を求め婉曲に進退を決すべき旨を進めた結果林總裁も遂に辭意を決するに至つたものである

副總裁も更迭
後任は宇佐美氏か

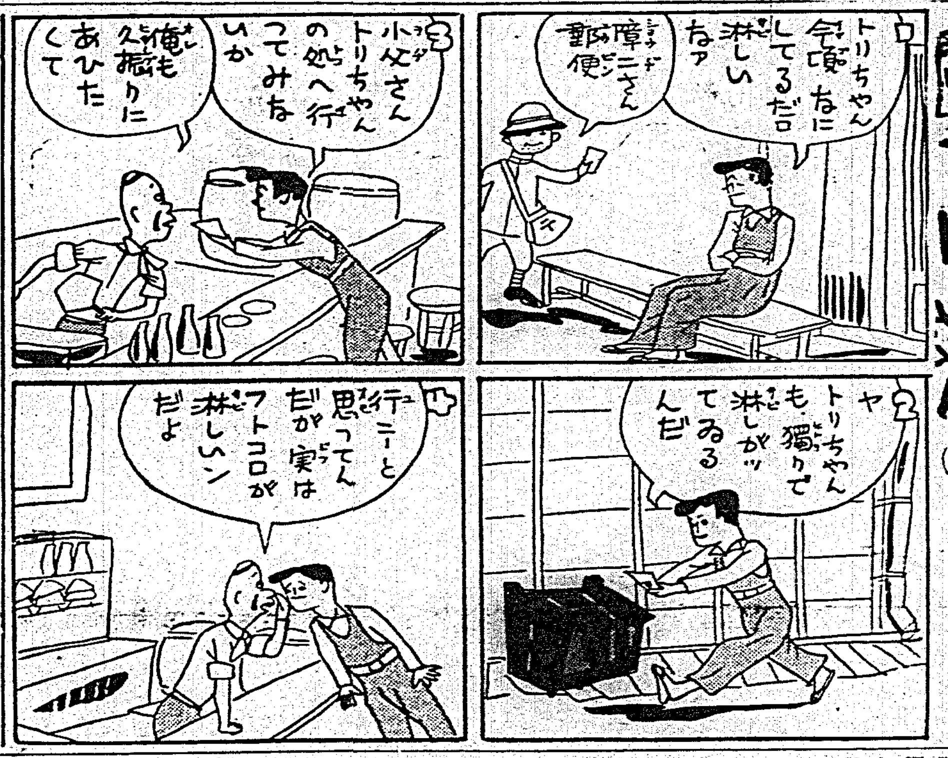
【東京一日發】林滿鐵總裁の辭任に伴ひ八田副總裁は未だ辭意を表明してゐないが、遠からず其の更迭を見るものと觀られ、副總裁の人選に關しては三十一日總裁就任を內諾した松岡洋右氏の手許に於て考慮中であるが、目下下馬評に上つてゐるのは現滿鐵理事兼總務局長宇佐美寬爾氏、貴族院議員大藏公望男、對滿事務局次長川越丈雄の諸氏であるが松岡氏の意中は宇佐美氏を拔擢せんとしてゐる模樣である

閣議で決定

【東京一日發】松岡洋右氏の滿鐵總裁新任は一日閣議で決定したので御裁可を仰ぎ二日發令されることとなつた

豫算の出揃ふは
八月五日頃
九月初旬から査定

【東京一日發】明年度一般會計豫算各省概算書提出期の三十一日迄に大藏省に提出されたものは外務、大藏、司法の三省に過ぎず、各省豫算の出揃ふのは大體八月五日の豫定である、從つて大藏省では十日迄各省概算の整理、次いで折衝に入り、九月初旬より愈々査定の段階に入るが、査定順序は本年も國防の重大性に鑑み陸海軍豫算より先議し、次で內務、農林その他各省に及ぶ事になつた、而して目下の所明年度新規要求額はどの程度に上るか發表されぬが、各省の分捕り主義依然として新規要求總額は十二億圓を突破するものと觀てゐる、併し大藏省としては飽く迄公債漸減を期し大削減を加へる決意で、政治的駆け引拔きの事務折衝に重きを置き進まんとしてゐる


トリちゃん今頃なにしてるだロ淋しいなァ
障子さん郵便
ヤ　トリちゃんも獨りで淋しがつてゐるんだ
小父さんトリちゃんの處へ行つてみないか
俺も久し振りにあひたくて
行こーと思つてんだが實はフトコロが淋しいンだよ

漫畫　[illegible]トリちゃん　(83)
松下井知夫

實業大會決議を
總督に陳情
實行委員が訪問して

第十八回全島實業大會決議事項に關し臺北（三宅、中辻）基隆（近江）宜蘭（砂田）[illegible]（坂本）臺南（越智）高雄（小西、齋藤、中村）花蓮港（梅野）屏東（阿久澤）新竹（本山、淸水）の各氏が一日午前十時半中川總督に左記實業大會決議事項

一、濁水溪橋架設促進

一、下淡水溪治水工事促進

一、築港修築促進

一、市街地の官有地で當分使用見込なき土地利用方請願

一、內地大百貨店本島進出防止

一、臺灣主要都市間連絡航空便開設の建議

一、南部に熱帶果樹園開設建議

その他合せて二十四件に就いての陳情を行つた

その日その日

▲金曜會例會日變更　二日の例會日は東部の送別會あり五日の月曜日正午に變更した由

○

エ國國際管理說は机上の一私案に過ぎないとあるが先進國を以て任ずる英佛あたりの考へさうな事ではある

○

後進國の爲めの國際管理といへば體裁は宜いが其の實は十八世紀の植民政策に假面をかぶせたもの

○

戰へば必ず勝算はある、怨みは深しといつたイタリーだ、エ國の軍事管理まで行かぬと氣が濟まぬらしい

○

賴んだわけでは無いが經濟的方面のみに關する管理ならば是非もないといふのがエ國、黑人帝國の勇武も近代武器には遂に敵せずか

[illegible]害の罹災地に低利資金のおしめり、地震のおかげで他に見られぬ立派な街や庄に更生するだらう

○

新規政策が芽を出す季節だ、好い芽なら財務局も諒解して手に持つ鉄に御用心

○

大きな臍形ぐらゐの瑕瑾で郵局內で通信ができず、花蓮港から內地經由で電報が臺北に屆いたなんて話の種ですね

○

「水牛を馬に乘換ろ」――此の頃の事は[illegible]の比較論なんかで實現は仲々困難、情けなさ過ぎる

○

刑務所行きの經驗者が堂々（？）醫科醫開業、前科何犯の[illegible]の者が法院長と自稱親友等々――これでも通るんだから不思議

人事

▲松木幹一郎氏（臺電社長）一日門司より瑞穗丸に乘船二日歸臺

▲藤村寬太氏（新竹州內務部長）一日歸府二日歸廳の豫定

▲秋山玉吉氏（日本大學教授）二日大和丸にて內地へ

▲藤田國三氏（商銀取締役臺南支店長）三十一日來北（鐵道）一日夜行にて歸南

▲中村一造氏（臺灣倉庫取締役高雄支店長）一日朝來北（鐵道）夜行にて歸高

▲平田末治氏　卅一日來北（鐵道）

▲本間善庫氏（臺東廳長）一日來北（日の丸館）

▲濱崎秀氏（月桂冠大倉商店專務）一日南部より歸北　日の丸館

▲中村貫三氏　文教局學務課學務係長　朝鮮平安南道社會主事に榮轉五日離臺する由

無絃琴

去る二十九日の颱風當時花蓮港被害の電信が不思議にも內地の長崎局から屆いた、ヘテと不思議に思ひ探つてみると次の樣な妙チクリンな事情があつた▲あの當時花蓮港と臺北間其他の通信は杜絕しいとも見じめな狀況を呈し、一時は「花蓮港全滅」などいふデマも飛び、非常に心配させた、そこで花蓮港郵便局の非常時用無線機は、此時とばかり長波二百五十キロを働かしたが臺北局（七五〇キロ）からは受信できるが花蓮港の方から臺北へは微弱で通信できない▲實は花蓮港無線は基隆無線と連絡をとる事になつてゐたのだが、生憎あの颱風當時基隆無線は空中線を修理中で連絡が取れなかつた、是非なく花蓮港から那覇無線へ發信し、那覇から有線で鹿兒島へ送信、鹿兒島から長崎局へ、長崎局から改めて內臺海底線で臺北局へ送つて來たといふ次第▲颱風時の島內通信がこんな狀態では甚だ心細いことである。

轉補四千七百名
進級一千七百名
陸軍定期大異動發表

【東京一日發】去る七月二十二日上奏御裁可を仰いだ陸軍定期大異動は愈々八月一日午前十時陸軍省から左の如く發表されたが、今回の異動は轉補四千七百名、進級一千七百名、總數[illegible]二百六十名に上る近來稀に見る大異動である

進級の部

少將　蓮沼　蕃
同　岩佐　祿郎
同　村井　勝
同　松田　會平
同　平松　英雄
同　川岸文三郎
同　田中　[illegible]
同　山岡　重厚
同　高田　友助
同　永持　源次
同男爵　德川　好敏
同　川上　義弘
同　島[illegible]　省三
同　笠井平十郎
同　河村　恭輔
同　弘岡　好忠
任陸軍中將（各通）

△步兵大佐山口三郎△甘粕重太郎△[illegible]家清△藤井洋治△本間雅晴△砲兵大佐安藤[illegible]三△航空兵大佐儀峨徹二△辻邦助△儀賀忠治△中川[illegible]△步兵大佐平野助九郎△佐藤正三郎△田中靜壹△砲兵大佐土橋一次△內藤正一△騎兵大佐遠佐幸平△伊藤義雄△輜重兵大佐小泉恭次△長瀨武平△步兵大佐田中清一△小出治雄△工兵大佐安井榮三郎△淺川一衛△步兵大佐苦米地四樓△騎兵大佐玉川直△步兵大佐山岡潔△[illegible]△塚田攻△增田久猛
任陸軍少將（各通）

軍醫監男爵　小池　正晁
任軍醫總監

△一等軍醫正鈴木實△米澤末治
任軍醫監（各通）

△大塚利△[illegible]貞夫△丸本彥三治△岩永房與
任主計監（各通）

一等獸醫正　田崎武八郎
任獸醫監

轉補の部

東京警備司令官
補東部防衛司令官　大將　西　義一
第十六師團長　中將　蒲　穆
參謀本部附被仰付
第〇〇〇留守司令官　同　[illegible]谷伊之彥
補第十六師團長
支那駐屯軍司令官　同　梅津美治郎
補第二師團長
野戰重砲兵第四旅團長　少將　多田　駿
補支那駐屯軍司令官
騎兵監　中將　宇佐美興屋
補第七師團長
補騎兵監　同　蓮沼　蕃
造兵廠小倉工廠長　同　高橋　眞八
補兵器本廠長　同　村井　勝
補造兵廠小倉工廠長
第〇〇司令官　同　佐藤　三郎
參謀本部附被仰付　同　河村　恭輔
補〇〇司令官　同　笠井平十郎
補〇〇團長
航空本部技術部長　少將　伊藤周次郎
補航空技術研究部長
航空本部總務部長　同　小笠原數夫
補〇〇隊長
航空本部教育部長　同　牧野　正廸
補航空本部總務部長
東京警備參謀長　同　大谷　[illegible]
補〇〇司令官
〇〇隊長　同　佐野　光信
補所澤陸軍飛行學校長
砲兵監部附　同　上村淸太郎
補重砲兵學校長
臺灣軍參謀長　同　桑木　崇明
補野戰重砲兵學校幹事
步兵第九旅團長　同　荻洲　立兵
補臺灣軍參謀長
步兵第一旅團長　同　安藤　利吉
補戶山學校長
補步兵第一旅團長　同　佐藤正三郎
資源局事務官
補近衛步兵第一旅團長　同　篠塚　義男
自動車學校長　同　佐々木吉良
補輜重兵監
野戰重砲兵第二旅團長　同　井關　隆昌
補自動車學校長
航空本部補給部長　同　江橋英次郎
補第一飛行團長
砲工學校工兵科長　同　內田　莊一
補技術本部第二部長
工科學校長　同　木本　益雄
補野戰重砲兵第二旅團長　同　伊藤　義雄
補工科學校長　同　土橋　一次
補技術本部總務部長
航空本部附　同　安藤　三郎
補航空技術學校長
步兵第二十四旅團長　同　東條　英機
補第十二師團司令部附
補步兵第二十四旅團長　同　役山　久義
步兵第十九旅團長
補第四師團司令部附　同　岩村　正員
補步兵第十九旅團長
步兵第五旅團長　同　藤井　洋治
補第四師團司令部附
補步兵第五旅團長　同　[illegible]
補第三師團司令部附　同　田中　淸一
補步兵第五旅團長　同　甘粕重太郎
補步兵第九旅團長
步兵第二十九旅團長　同　安井　藤治
補東京警備參謀長　同　苦米地四樓
補第七師團司令部附　同　山口　三郎
步兵第二十二旅團長
補步兵第二十二旅團長　同　中村　音吉
補騎兵第二旅團長　同　本間　雅晴
補步兵第三十二旅團長　同　田中　靜壹
補步兵第三十八旅團長　同　山岡　潔
野戰重砲兵學校幹事
補野戰重砲兵第四旅團長　同　藤江　惠輔
所澤飛行學校幹事
補航空本廠長　同　長瀨　武平
補所澤飛行學校幹事　同　辻　邦助
所澤飛行學校附被仰付　同　儀峨　徹二
補濱松飛行學校幹事　同　儀賀　忠治
補航空本部第二部長　同　中川　[illegible]
補軍馬補充部本部附　同　遠佐　幸平
補[illegible]部附　少將　安井榮三郎
補要塞司令官　同　淺川　一衛
補工兵監部附　同　內藤　正一
補騎兵監部附
近衛師團軍醫部長
軍醫監　高木小三郎
補臺灣軍軍醫部長
[illegible]　同　三木　良英
補近衛師團軍醫部長
第一師團獸醫部長　獸醫監　田崎武八郎
補關東軍獸醫部長
同　石黑　大介
補第一師團獸醫部長　同　藤井　一
補獸醫學校長　軍醫監　米澤　末治
補廣島衛戍病院長
第五師團軍醫部長　同　法貴　六郎
補第四師團軍醫部長
第三師團軍醫部長
補第十九師團軍醫部長　同　赤堀　千城
補第五師團軍醫部長　同　大塚　利
補大阪衛戍病院長
補第一師團軍醫部長　同　渡邊　中

待命の部

軍事參議官　大將　菱刈　隆
同　同　松井　石根
參謀本部附　中將　若山善太郎
第二師團長　同　秦　眞次
第七師團長　同　杉原美代太郎
築城本部長　同　高橋　眞八
輜重兵監　同　井上　達三
兵器本廠長　同　三木善太郎
戶山學校長　同　深澤　友彥
同　平松　英雄
同　高田　友助
同　川上　義弘
同　島[illegible]　省三
獸醫學校長　獸醫總監　新美　[illegible]太
要塞司令官　少將　城島　榮興
同　增田　久猛
同　平田　重三
同　高橋　勇二
同　篠原　三郎
同　志道　保亮
同　佐田　幸彥
同　飛鳥井雅四
同　小出　治雄
同　關家　清
同　玉川　直
軍醫監　中村　瓊一
同　岩井　眞吉
同　高山　吉雄
同　木下　昌吉
同　[illegible]　秀一
同　鈴木　實
待命被仰付（各通）

依願豫備役被仰付
少將　後藤　[illegible]

三殿下御轉補

【東京一日發】一日の陸軍定期異動で秩父宮、賀陽宮、李王三殿下には左の如く御進級御轉補遊ばされた

任步兵少佐
參謀本部附
步兵大尉　雍仁親王
補步兵第三十一聯隊大隊長
陸軍大學校兵學教官
騎兵中佐　恒憲王
補騎兵第十聯隊長
教育總監部部員
步兵中佐　李王垠
任步兵大佐
補步兵第五十九聯隊長

親補式は行はせられず

【東京一日發】天皇陛下には葉山に御避暑中にあらせられるので西東京警備司令官の東部防衛司令官轉補以下の親補式は行はせられず內閣を通し陸軍省より夫々辭令書送付の手續きをとつた

朗らかな人生

光明靜夫作
田中比左良畫

喚は强いぞ（七）
(110)

昨日に比べるに今日、牧野君の文化的夫婦はトテモ朗かであつた。些細な事で喧嘩し合つたお互ひも今度は、些細な事で笑ひ合つた。これも一升德利のお蔭といふべきか？

牧野君が、彼女に對しての愛の觀察を遠慮なく言ふならば、生れて初めて彼女の身體に觸れた時は正しく甲上であつた。其後に來る彼女との結婚生活の四ヶ月、それは甲である。

それから現在の過程は知らうとしたものを知つてしまつたといふ冒險超過の至盛さ――平々凡々の生活を、どう品質目に採點しても乙より以上につける事は出來なかつた。

だが、此處に夫婦喧嘩といふ珍妙な醜態を演じたいばつかりに、一つの刺戟が奇緣となり、和睦成立、其後の彼女は同名異人のやうに思はれた。

一段は强い。强い。馬鹿に出來ない。」

そんな事を牧野君が思つた途端に、彼女がなんとなく妖艶に見え出した。彼女の居らない孤獨の哀を痛感して、如何に彼女の存在が自分の生活にとつて重大なる役割を演じて居るかと思ひ

「君は甲上だよ！」

と、つい牧野君は口をすべらした。妙な心境の變化である。

「甲上つてなーに？」

「君は美人だといふんだよ」

「まあ！私のやうな阿多福を？」

「その阿多福の所に、他の女には見られない愛嬌があるんだよ」

「貴男は賞めてんの？貶してんの？」

「勿論！賞めてゐるんだよ」

「でも變な賞め方ねえ、あゝそれはさうと昨日の女の人はどうしたでせう？」

「どうしたかなー」

「折角の約束を破つて、彼女は可愛相だわ、貴男、今になつて後悔してゐらつしやるでせう、その人美しい方？」

熾々たる彼女の眼には、將しく對抗氣分が溢つてゐた。

「いや問題ぢやないよ」

「私かでせう？」

「いや、ダンチだよ」

「私の方が駄目なのでせう？」

「君の方がぐつと美人だよ」

彼女の顏は忽ちニコ〳〵と崩れ

「さあ、貴男！最中にカステラよ澤山おあがりなさいよ」

どうだ！彼女のサービスのいい事。ここに於いて、牧野君は眞理を發見した。コロンブスはアメリカを發見した以上に貴い發見であると思つた。女の自惚は誰にだつてある。それを巧に運用するに限るといふ事だつた

「立派なヒト、妻を裏切らない夫、信賴するに足る夫」

「それみんな僕の事かい？」

「妻に對して親切な夫」

「もう二度と一升德利を出さないと言つた癖、勝しい夫――と言つたらいいだらう」

「希望に燃ゆる夫、妻に生甲斐を感じさせる夫、人生を樂しくさせる夫」

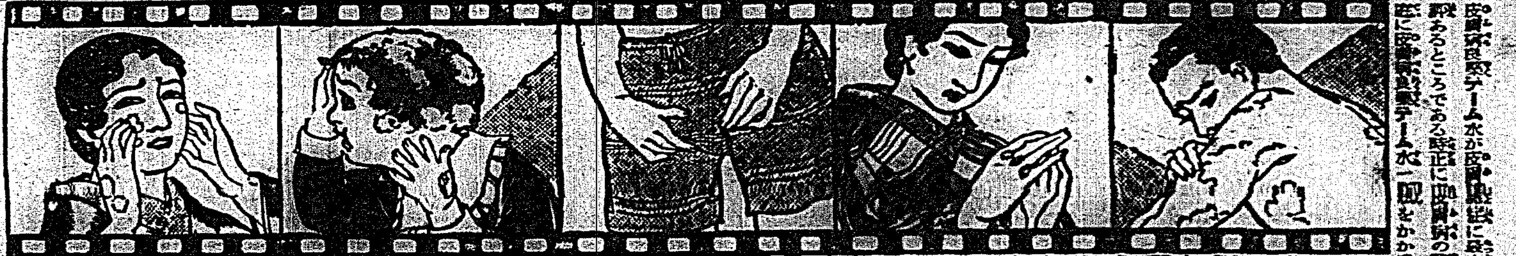
「そのやうな理想的な夫――それはみんな僕のことを言つたんだらう？」

「まあ！貴男は、自惚れやさんね」

「こりや、正しく實際の君達だ」

自惚には女性ばかりぢやない、男女共通語である事）を牧野君は知つて、頭をかきむしるのであつた。

皮膚病に忘れてならぬ
テーム水
皮膚病の原因が微菌であることは已に定評あるところである皮膚病に悩まされる方は殺菌力の强いテーム水一瓶をかかさず備へられよ
◎殺菌作用
◎消毒作用
◎收斂作用
特長　シマズいたます、目に立たず、臭はず、汚れぬその上に毒を消し痛さ痒さを去り早くヨクなる
主治効能
●たむし　●いんきん　●水蟲　●ひぜん　●しらくも　●はたけ　●たむし　●頑癬　●かゆがり　●がんがさ　●くさ　●おでき　●にきび　●そばかす　●ただれ　●とびひ　●あせも
テーム水　定價　二十錢、三十錢、五十錢、一圓、二圓
發賣元　東京藥院本店　東京藥院支店
毛はえ藥フミナイン



臺灣神社　「石燈籠に點火」

劍潭の杜に神々しく

神苑が繪の樣に浮び出よう

一日鍬入式執行

【臺北】臺灣島の守護神、五百萬島民の氏神樣の臺灣神社は始政四十周年を迎へて着々神苑内に諸般の設備が整へられて居る、近く工事に着手する事になつて居る第三鳥居脇に出來る豪壯な寶物殿、第一鳥居石段に新築中の地下室付のモダンな休憩所等、

面目一新　神域愈々尊嚴の裡に今度神苑照明設備を加へる新施設が施される事になつた夫は表參道と裏參道の兩側にずらりと並んだ合計三百二十四基の燈籠に十月一日を期して一齊に電燈をつけ今迄の薄暗い神苑を一躍明るい不夜城にしようと云ふ素晴らしい計畫である、神社當局では久しい以前から境内を莊嚴にし且つ夜間參拜者の便宜を圖る爲に燈籠に電燈をつける計畫があつたが何樣相當な經費がいる上に電力會社との間に面倒な契約を交さねばならぬ等の關係で今日まで實現を見なかつた所が本年は始政四十周年の上に秋には博覽會が開催されるのに肝腎のお宮さんが眞暗では勿體ないと云ふので、博覽會までに點燈するやう段々考慮し一旦は燈籠獻納者から應分の寄附を募つてはと云ふやうな意見も出たが、一般から寄附を募る事は

臺灣神社　として面白くないので折角の名案も山口宮司の容れる所とならず、とつおいつ思案最中に此の話を傳へ聞いた臺灣電業社の秋保親夫君が片肌ぬいでお手のものの電燈工事を引受けやるとの申出があつたので、それなら昨年度の神社の經常費の殘りで充分だとの目安がつき茲に多年の懸案も急轉直下、大團圓を告げる事になつた、經費は電燈工事費に一千四百二十二圓四十錢、石工代四百五十七圓六十錢合計千八百八十圓いる譯で第一鳥居までの燈籠は裏側にコードを這はせるので工事は比較的簡單に濟むが、第二鳥居より神殿までの五十二基の燈籠は外部に電線が露出しては品が惡いと云ふので臺石の眞中に洞穴を穿つて燈籠の中に電線を通す事になつたので之は仲々の面倒な工事である然し乍ら有難い事に此の風穴穿通工事を請負つた臺灣石材會社でも

お宮さま　の事と云ふのでうんと馬力をかけてやる事になつたから無事完成するだらう、全燈籠三百二十四基につくのは三燭光の電燈で燭光は意外に小さいが之は辻燈の明りは燈心二本と云ふ昔からの嚴めしい格式に則りさう決められた、毎月の電燈料は僅かに六十圓、之は神社の經常費で賄はれるのであるが、臺灣電力會社でも六十ワット以下燈一個に付月一圓四十錢と云ふ特別低廉な料金でサービスする事になり此程神社當局と五ケ年の電力供給契約を結んだ、電燈取付工事は近々着手される豫定で一日午前十一時から山口宮司が祭主となつて工事關係者秋保、庄宮、金子、宮永の諸氏が參列の下に神殿の大前で嚴かに點燈工事着手奉告祭が執り行はれた此日思なしか祝詞を奏上する

老宮司の　顏も朗かに輝いて居た、式後第三鳥居脇で鍬入式が行はれた、工事が完成して點燈されるのは十月一日からの豫定で六十日後には第二鳥居下の公會堂附德川家達閣下の獻納燈籠から入口の市村羽左衞門丈の燈籠まで一齊に點火され夜間でも煌々とお詣りが出來る譯である(寫眞は鍬入式)

松永氏歸宅

豫審供述を認め

十時間餘取調べの後

【福岡一日發本社特電】松永東邦電力社長の偽證嫌疑の取調べは十時間餘の長きに亘り松永氏も豫審供述を認める上申書を提出する事となつたので三十一日夜零時前一先づ歸宅を許された、この日の檢事の求刑は

元縣會議長　土居　[illegible]　懲役一年六ケ月(追徵金九萬二千圓)

元代議士　吉木　陽　懲役一年

東邦電力專務　海東　要造　懲役四ケ月

眞相を告ぐる爲　生き永へてゐる

千三百株授受の供述を否認し通す

帝人事件十八回公判

【東京一日發】帝人事件第十八回公判は一日午前八時三十分開廷前回に引續き高木復亨氏の訊問關係の供述に入り長崎英造氏から千三百株を提供されたことに就て

裁判長　豫審では收受したことを事細かに述べてゐるが……

高木　枇杷田檢事から貰つたつて罪にならぬ金だからいいぢやないかと言はれ巧みに誘導されて心にもない偽りを言つたのです

裁　六月二十一日門司に島田頭取を出迎へ長崎英造から右の株を收受したことを報告したと言つてゐるが、これも偽りか

高木　事の始りが抑々無根のことですから

裁　何もかもこのことに關する限り豫審の供述は一切虚偽だと言ふか

高木　仰せの通りです

裁判長もこれでは手が附けられず苦笑する、それでも丹念に訊問を進めて行く

裁判長は更に前回で一應訊ねた三士、中島、黑田其他の人々に株又は現金を贈つた點に就て

裁　被告はこれら一切の供述を全部否認し偽りの供述だと言ふが若し被告の言ふ通りだとすれば被告は餘りにも大きな誤りを犯し多數の地位名聲ある人々に大へんな迷惑をかけた譯でたとへどんなことがあらうともそんな偽りの供述は出來ることでないと思ふが

高　さう言はれると私は體を八ツ裂きにされる思ひがします、吾ながら淺ましくなりますが然し私には迚も拘禁に依る肉體的精神的苦痛に堪へることが出來なかつたのです、どうぞ皆樣御赦し下さい

と三士、中島以下の被告席に顏を向けたまり兼ねた樣にまたも泣き崩れ

高　私は保釋後申譯のため自殺を決したことも一再でありませんでした、だが私が死んだらどうして法廷で眞相を明らかにしえようか、さう思ふと死ぬことも出來ずおめ〳〵とかうして…

と悲痛な聲を絞つてワーッと泣き伏し次の言葉も出ない、裁判長は更に前回訊問した千三百株の分配方法等について詳細な質問を發したが何處まで行つても二本の併行線の樣なもので果しがなく午前十一時十五分少憩となる

瑞穗丸門司發

【門司一日發本社特電】一日朝門司入港の豫定である瑞穗丸は午前四時瀨戸内海姫島(門司より三時間)附近で猛烈な濃霧の爲め假泊したので遲れて正午過門司著午後二時出帆の見込である、臺灣電力社長松木幹一郎、星製藥社長星一氏等乘船した

サンキスト　プロシツプ
日本一のサンキストシロップ
中元御贈答用
全島發賣元　株式會社　宅商會
各地　販賣店にあり

粤漢線に沿うて　大陸を縱斷

支那の農業視察を終つて

督府吉良技師歸府

【基隆電話】一日未明入港の高千穗丸で去る六月六日長沙丸にて出發以來支那の農業視察に赴いてゐた督府技師吉良義文氏が厦門から歸つて來たが語る

上海から南京漢口長沙を經て中部支那の陸路縱斷で目下建設中の粤漢鐵道に沿うて廣東に出でそれより北上歸つて來た視察目的は主として北支に於ける砂糖貿易と南支に於ける生産の狀況にあつた甘蔗は四川省邊りでも植えてゐるが多いのは福建廣東兩省で目下優良種を植えて研究中に屬し有望か否かは將來を俟たねばならない又北支の砂糖の消費は農村疲弊の爲め非常に減少してゐる

又同船でハワイ群島ハワイ島の在留邦人青年隊長を勤めてゐる永井精一氏が視察の爲やつて來たが來る五月から十五月迄青島で開かれる汎太平洋キリスト教青年大會代表として出席の途次立寄つたものである「二十六年ハワイにあつて日本語も殆んど忘れたから内地に行つてイロハからやり直すのだ」と語つてゐた

小用の姿勢で　老人が縊死

憲兵隊橫の小路で

博覽會の前奏曲は「鋸」と「槌」の音といふわけで目下各館とも活氣のいい工事の音を響かせて居り臺北憲兵分隊西側三線道路から小南門にかけて建築中の府聯館も陸軍官舍一帶の陸軍用地に迄一部足を出す狀況だが何せよ三線道路の通行が出來なくなつた關係上、二米餘の狹い步行道路を自轉車で飛ばす者夜陰頃合の場所とばかりに不用者が便所にしたり甚だしいのは密會するなど風紀を亂すので憲兵分隊では博覽會長宛照會に八燈乃至十二燈の照明設備方を要求した折も折一日午前五時牛利軍曹長が巡視すると何とこれは憲兵隊橫の榕樹の下で小便してゐるやうな男がある、怪しからぬ目に物見せて呉れんとばかり近寄ると樹に紐を引かけて縊死してゐる、直ちに通報の上取調べた所によると右は基隆市西町一ノ九日稼阿片吸飲者林查某(五七)といふ老人で携帶品は一文なしの舊型ガマロ一個に阿片許可鑑札一枚といふ哀れな男、金もなくなる、眼も減るといふ厭世自殺らしい

留置場破り　一日逮捕さる

湖口派出所管内で

【新竹電話】五月十五日午後九時頃新竹郡警察課留置場を脫出逃走した同郡舊港庄猫兒錠二六〇番地竊盜三犯竊盜被疑者曾阿棟(三一)逮捕の爲め郡警察課では不眠不休で搜査中の所七月三十一日に至り右曾阿棟は同郡湖口庄鳳山崎字竹高厝一四番石礽附近の藥小屋に潛伏し附近に食物を貰ひに行つたのを同郡警察課が探知直ちに警官二十五名壯丁二名を派遣し三浦警察課長の指揮の下に非常線を張り四面を包圍したが夕刻に至るも未だ縛に就かず引續き搜査を行つた結果一日午前五時頃湖口派出所佐藤巡査部長及び巡查に逮捕されたが餘罪ある見込みで目下嚴重取調べ中である

馬術講習會

新會員を募集

武德會馬術部では九月から二ケ月間毎週二回午後四時から五時まで馬術講習會を開催することとなり約十名の會員を募集中である

△會費　一ケ月五圓

△資格　嘗て當部馬術講習會員たりし者　學生　馬術の心得あるものは無資格

△申込は武德會馬術部

福州倉前山の　和寇臺が吹き飛ばさる

閩江は流失の木材で埋められた

對岸通ひの三船入港

【基隆電話】暴風雨の爲出港を見合せてゐた商船福州航路大球丸は三日、北支航路盛京丸二日、南支航路廣東丸は一日夫々豫定より遲れて一日未明三隻揃つて基隆に入港した福大球、盛京兩船は福州に於て相當猛烈な暴風にぶつかり苦勞したらしく盛京丸は馬尾碇泊中風波の爲め錨を切斷し危險に瀕したが三十日朝漸くにして引揚げた福州市内も可成りに被害があつたらしく上流より數萬本の木材が押流され閩江は埋まる程で又市内の八幡船の昔から由緒ある和寇臺の塔が吹飛ばされ名所を一つ失つた

臺灣軍異動

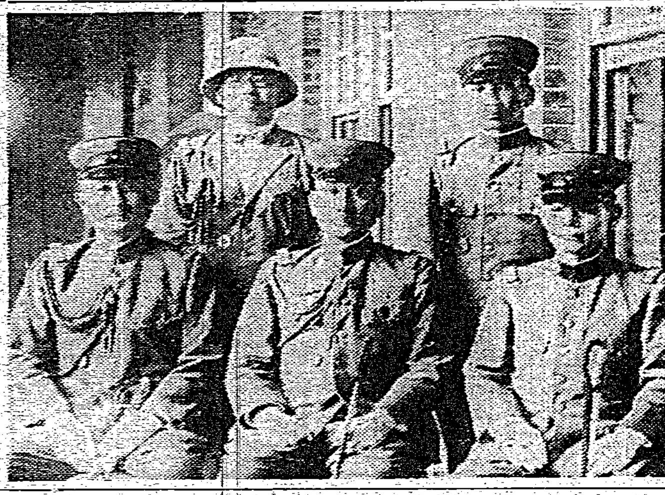
一日附で發表さる

陸軍定期異動に伴ふ臺灣軍關係の異動は八月一日附左の如く發令されたが軍司令部、各部隊を通して近來にない大異動である

新充常職	現職	官	氏名
野砲校幹事	臺軍參謀長	少將	桑木崇明
臺軍參謀長	步二九旅長	同	荻洲立兵
技本總務部長(進級の上)	臺軍參謀	砲大佐	土橋一次
關東軍軍醫部長	臺軍軍醫部長	軍醫監	石黑大介
臺軍軍醫部長	近司軍醫部長	同	高木小三郎
(進級の上)廣島病院長	臺北病院長	一等軍醫正	米澤末治
(航空兵科の上)八附	步八附	步少佐	玉木正之
同	臺重二附	砲大尉	矢野勝一
同	基要部員	同	野口七郎
同	騎一三附	騎中尉	島月光
同	野校教官	砲中尉	壽園正隆
(進級發令數日の後)			
步二二長	臺北帝大服務	步大佐	田北惟
步一九長(進級の上)	臺軍參謀	步中佐	佐伯文郎
臺軍參謀(進級の上)	近司參謀	步中佐	上村幹男
步六三附	臺北高商服務	同	高木千技
松本聯隊區部員	臺步二附	同	吉本泰夫
步一附	步四一附	同	相澤三郎
大阪商大服務(進級の上)	步一五附	同	佐藤貞憲
臺步一附臺北高商服務(進級の上)	四師副官	步少佐	向笠謙太郎
臺軍參謀	步校教官	同	渡邊信吉
二師參謀	臺軍參謀	同	門脇修衞
臺步二附	步四八附中・西服務	步少佐	田中俊士

新充常職	現職	官	氏名
步二〇留守附	臺步二附	同	後藤常治
臺步二附(進級の上)	屏東農服務	同	土橋一正
臺步二大長	臺步二副官	同	藤重邦彥
臺步二副官	臺步二大長	同	平野鐵一
臺步一大長	臺步二附	同	上坂勝
臺步一附臺中一中服務(進級の上)	步二一附	步大尉	上條保廣
臺步二附屏東農服務(進級の上)	步二三附	同	龍造寺方信
步六留守附	臺中一中服務	同	永井義夫
步二一中長	臺步一中長	同	宇野松次郎
臺步二機長	臺步二中長	同	重久圭藏
臺守隊副官	臺步二中長	同	工藤武
步六八留守附津西患部中服務	臺二步附	同	片桐外之助
(進級の上)臺步一附	臺步二中長	同	大西角一
同　近步一附	臺軍副官	同	塚本初雄
同　步一一附	臺守副官	同	平野秀
同　步三十六留守附	臺步二機長	同	澁谷三郎
同　步二二附	臺步一中長	同	浴永梅太郎
同　臺軍幕僚附	士校教官	同	相京正夫
同　步七中長(派遣)	臺步一附	步中尉	佐分利和雄
同　臺步一中長	臺步一附	步中尉	佐々木進
同　臺步一中長	臺步一附	同	小野虎治
步四八附	臺步一附	同	板垣宗夫
(進級)臺步二中長	臺步二附	同	井戸口憲一
同　臺步二中長	步四〇附	同	清野彥一郎
步二九附	臺步二附	同	星宇三新
步一二附	臺步二附	同	藤澤新
(進級の上)臺步二中長	臺步二附	同	百瀨末治
同　臺步二中長	同	同	高村經入
同　臺步二中副長	臺步二附	同	稻田環
(進級の上)臺步一大附	臺步一附	步中尉	川崎俊治
同	步五〇附	同	鈴木由治
同	步四〇附	步少尉	森田一雄
同	步一五附	同	栗本榮三
臺步二附	步二四附	同	宮崎信雄

新充常職	現職	官	氏名
臺步一附	近步四附	同	濱場義彥
臺步二附	步三二附	同	麻田資郎
同	步四六附	同	川畑元吉
(進級の上)三師兵器部長	臺山砲長	砲中佐	保田如一
臺山砲長	野砲七附	同	中島要吉



榮轉の諸星

前列向つて右より沼川大佐、桑木少將、土橋少將　後列(同)門脇少佐、佐伯大佐

新充常職	現職	官	氏名
野重二附	基重附	砲少佐	青木規正
(進級)野砲二五附	臺山砲附	同	福村良成
臺山砲中長	獨山三中長	砲大尉	中井一正
臺山砲附	野重六附	同	中尾龜一
臺山砲副官	臺山砲附	同	深堀脩一
基要副官	基要部員	同	加藤助一
(進級)野砲四附	臺山砲中長	同	石丸保太
(同)基要副官	基要部員	同	河原英二
(同)臺山砲附	臺山砲副官	同	笹島太郎
同	野山三副官	同	行方正一
基重二附	獨山五中長	砲大尉	田中秀男
高射二聯中長	基重副官	同	本同英
(進級)下重中長	基重附	砲中尉	原長愛
佐重附	馬公重附	同	兒玉十三
基重附	野重四附	同	小川大壽
(進級)基重副官	基重附	同	太田達郎
澎要部員	基重附	工少佐	柳達
[illegible]	近工附	航大尉	三木龜太郎
[illegible]	八附	同	黑光達藏
濱松技校教官	同	同	野中俊雄
航本部員	八附	航中尉	神田改三郎
屏東出張所員	同	同	高良齊五郎
下技生徒隊附	同	同	森本童信
濱技教隊附	同	同	[illegible]
飛七材廠附	同	同	[illegible]
同	同	同	吉田重次
飛四附	四附	航少尉	新村達
飛八附	同	同	[illegible]
同	同	一等主計正	佐藤忠一
兵本部員	臺經部員	二等主計正	[illegible]
臺經部員	臺經部附	一等主計	吉川三郎
[illegible]	[illegible]	同	安田三千求
臺北病長	習志野病長	一等軍醫正	武內三千吾
臺北病附	敦賀病長	二等軍醫正	山田[illegible]

新充常職	現職	官	氏名
(進級)部城病長	臺北病附	三等軍醫正	植田保衞
臺步一附	臺步二附	同	井美德猛
臺步二附	臺重八附	同	竹松恒進
臺步一附	步一病附	二等軍醫	路次三一
京一病附	宮五病附	同	林[illegible]夫
臺步二附	都病附	同	大橋[illegible]郎
山砲附	基三八附	同	湯川[illegible]
臺步一附(派遣)	步八附	一等軍醫	室野壽二
步八附	飛三八附	同	高澤[illegible]
基一病附	步一一附	同	佐藤[illegible]
步二九附	臺步二大附	三等軍醫	島居雄吉
臺步二副官	臺步二副附	同	鎌田[illegible]男
臺步二附	臺步六中隊	步大尉	京藤[illegible]

『榮轉の諸星語る』

臺灣の將來は　海外に在る

野戰砲兵學校幹事　桑木少將談

野戰砲兵學校幹事に榮轉の桑木前臺灣軍參謀長を公邸に訪へば　いや感想もないよ、上に軍司令官、下に優秀な幕僚があつて在任中は幸ひ多事であつた、各種演習、國防義會、宮殿下の御成りと可成り忙しかつた、といひ乍らもけふはいつもの謙遜な言葉を含みつつ左の如く語る

官民各位の非常な御協力によつて軍部、總督府其他民間との關係も圓滑に行つたことに付いては感謝してゐる、最後にジェノヴァ事件があつた、軍部として最も力を入れてゐた多年問題に關する限りに於ては解決したが言論界に於て後で解決されることは御苦勞だ、然し茲に臺灣に關する根本問題に付ては將來未だ殘つてゐる問題に對する認識を[illegible]ける心算だ、今後臺灣としては海外に對する諸問題が堆積してゐる、此の多事なる際に轉出することになつたことは稍意外の感があつて甚だ殘念である、新參謀長は長らく獨逸にも支那にも居たことがあるし適任である、どうか援助をしてやつて頂きたい、荻洲君とは陸大で一緒に教官をやつてゐたこともあるし第一師團の參謀長をしてゐると僕は旅團長で檢閲を受けたこともあつたといふわけでよく知つてゐる、幼年學校時代は一年僕が上級生であつた

大實業家に

南方の重要性を說く

沼川憲兵隊長談

大阪憲兵隊長に榮轉せる沼川前臺灣憲兵隊長を訪へば例の如く快活に左の如く語つた

在臺四年有半別にこれと云つて盡した點もなく顧みて甚だ忸怩たるものがある、此間臺北はもとより各地官民から好意を以て私を認めて下さつて感謝なき

御厚誼　を賜つた點は非常に感謝してゐる四年有半我々は明るい氣持で勤務し得たことは過去にないことで重ねて感謝してゐる、今迄仕事の方に關して別にこれといふ功績はないが新任後八宮殿下を御迎へ申し上げ恙なく御見送り申上げたことは神明の加護に基づくことは勿論官民各位の御努力部下の獻身的勤務の賜物として感謝してゐる次第だ其他共產黨の檢擧、要塞方面軍機擁護、國際關係等に於ても諸問題があつたし來臺外國人の數の激增に對しては格段の緊張を要するものがあつたが、事故なく任を果し得たことは部下の努力に外ならない、其他自分としては及ばず乍ら臺灣統治に關しても各種情報南支情報等に付いても微力を盡した心算である、又軍部と總督府の連繫に付ても軍司令官、總督の意を體して盡したが事志に反して好成果をあげ得なかつたことは慚愧に堪へない、新任地大阪は初めての地で全然未知の地であるが決して白紙で赴任するわけではない多少の抱負は持つて行く

大阪は　日本經濟の中樞地であるから大きな意味の經濟方面を研究の上有力な實業家方面が國家的見地から南支方面への進出を企圖するやうに努力してみたいと思つてゐる、從來長江筋には進出してゐるが、未だ南に向つての進出がない軍需工業の躍進に伴つて生產企業方面は膨脹を來してゐるが所謂一九三六年の國際危局を無事經過せば其際之等企業が如何に縮少し轉向せらるべきかは單に產業界のみならず勞働者インテリ階級の街頭犯罪となつて社會問題を惹起する恐がある方法を一步誤れば思想的惡影響も考へられる、著任後各方面と協力して對策を樹てたいと思つてゐる何分大阪は未知の地で軍部方面は先輩知己もあるが實業界方面に

知己を　持つてゐないので多少の不安があるが臺灣在任の官民各位が隔意なく援助して下さつた如く親密に交際を願つて指導して頂きたいと考へてゐる

衛生施設が　第一義

石黑部長談

關東軍軍醫部長として再び滿洲へ戾る石黑前臺灣軍軍醫部長は次の如く臺灣に對する率直な感想と任地への大いなる抱負を語つた

臺灣は熱帶地で吾人が發展するには衛生施設に付いても今一段の向上を期することが最も必要だと思つてゐる、此意味に於て臺灣の衛生施設がよくなることは內地人の發展及び移民に最も必要なことである、生命の安全を保障されないで發展を期することはできぬ、臺灣が未だ衛生上は瘴癘の地の如く思はれてゐるといふことは遺憾なことである、土地に慣れてゐる本島人が非常な勢で發展し內地人が官公吏の外は僅かに商人ばかりであるのも一つはその衛生施設の問題である、滿洲に戾るのであるが滿洲移民の衛生的保護をしてやりたいと思つてゐる、滿洲國の衛生工作をやるといふことは駐屯軍隊の保全に盡する所以だ、臺灣では各州で衛生施設もやつてはゐるがもつと集中主義、重點主義でやらねば大した成果は現はれない臺北の如く比較的衛生施設の備つてゐる眼を以て東海岸を見てゐてはならない、東海岸は決して樂土ではない、今一段の努力が必要だ、今後僕は三つの旗印で思つた通りグングン前進したい、その一は駐滿軍隊の保健、二は滿洲國の衛生開發、三は移民の衛生的保護だ

佐久間總督法要

來る四日は故佐久間佐馬太總督の二十一回忌に當るので市內樺山町東本願寺別院で午前八時より法要を勤修する由

生野事件公判

生野事件上告審第二日目は一日午前八時半より大審院上告部法廷に於て姉齒裁判長係の下に開廷されたが、證人として生野氏事務員謝水旺、公業派下周心名、周甲乙、永山弁護士等が喚問され夫々被告に有利の證言をなし正午閉廷した

からむし抽籤會

全島に渡つて四月一日より夏の花形からむし上布コーラン涼紗コーラン紗名目品種三大商品抽籤會附賣出中の所七月三十一日締切り八月一日午前十時より本店に於て係員立會の上嚴正に抽籤を行ひ當選番號は八月五日本紙廣告面に發表の筈

末廣齒科醫院開業

新竹州廳前の元相撲齒科醫院跡に新らしく末廣齒科醫院が一日から開業した

あすの天氣

(臺北　[illegible])

臺北地方　東の和風晴後曇

一區(北部)　東の強風晴後曇

二區(東部)　北東の和風晴後驟雨

三區(西部)　北の和風晴後驟雨

(南部)　北西の和風晴

概況　一日午前六時七六〇粍の高氣壓は本州南岸沖上に停留し七四八粍の弱い颱風は沖繩の南東約六〇〇粁の海上にあり西北西に進み漸次本島に接近する模樣、本島は南部が雨他は晴北部海上は東の和風南部海上は南の和風海上は穩であります

各地氣溫(八月一日午前十一時)

地名	氣溫	地名	氣溫
恆春	二五度	臺中	三〇度
臺東	二六	臺北	三二
高雄	二五	基隆	三〇
臺南	二五	那覇	二九
澎湖	二七	鹿兒島	三三
阿里山	一六	長崎	三二
花蓮港	三〇	石垣島	二八

潮汐(二日)

地名		午前	午後
基隆	滿	一〇時二五分	[illegible]
基隆	干	四時〇五分	四時五〇分
淡水	滿	〇時〇三分	〇時[illegible]
淡水	干	七時〇〇分	七時一〇分

荊妻和子儀病氣ノ處養生不相叶本日午前三時半死去仕候間此段御通知申上候
追而葬儀ハ明二日午後二時ヨリ光明寺ニ於テ佛式ヲ以テ相營ム
昭和十年八月一日
基隆市田寮町九一番地
夫　室田有昂
親戚代表　室田俊
分部　[illegible]

會葬御禮
廣田弘

ザイタミンD外用藥
理研　エクシン
あせも　ただれ　かゆみ
二〇瓦(チユーブ入)　大十錢　藥店にあり
ヴイタミンDが皮膚病に卓効あることが認められて來ました。エクシンは痒みを止め速かに患部を乾かし、新しき表皮を生じ皮膚病を治癒せしめます。
理化學研究所製

涼風薫る　裸體に踊る
臺北　泰美商行
臺灣　特約店

親鸞聖人 (282)

（映畫上映）

吉川英治作

山村耕花畫

女人編

熊野犬(三)

一枚の蓆を、山伏は、河原へ敷いた。四條大橋が、蜿蜒のやうに大きく闇へ架がつて、屋根になつてゐる。

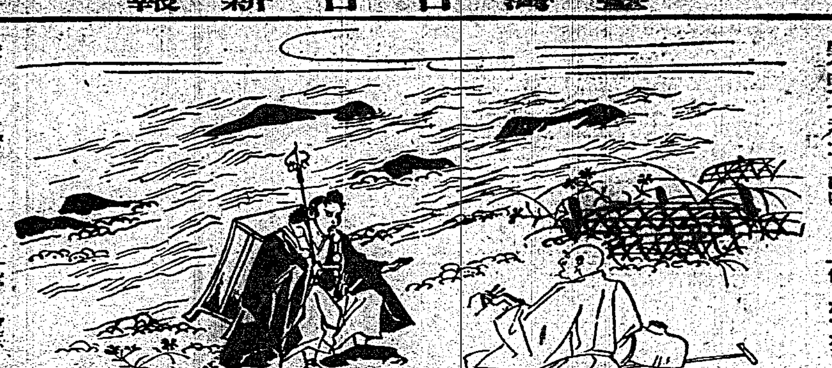
「寝ろ」

黒の首つ玉をかかへ込んで、山伏は、自分も眠らうと努めた。

然し、寝つかれさうもなかつた。枕元に近く瀬の水音がして居るからではない。橋の上を、時折、馬や人が通るからでもない──山伏のこめかみには青い筋がふくれてゐた。ひどく昂ぶつてゐるのだつた。

「あんな、酔ひどれの法師を挟つたとて、何になるか。俺は愚かな真似をした。俺の相手は、範宴ではないか」

黒へ向つて云ふやうに呟く。



「俺は、嘗つて放言した。──一生のうちには、必ず範宴の上に立つてみせると。──だが容易に俺の地位は上らない。二十年前に、彼奴と會つた時は、俺は叡山の仲間僧だつたし、彼奴はすでに、授戒壇をゆるされた一院の主だつた。又それから十年後に──大和路の辻先で出會つた時には、彼は、もう少僧都範宴となり、南都にも聞えた秀才であつたが、俺は、聖護院の端くれ山伏にすぎなかつた……」

黒を刎ねのけて、彼は、むつくりと坐り直した。汀に刎ねた魚の影を見て、黒は、ぱつと、水際へ走つた。

「……それから数年、俺は、大峰へ入り、葛城へわけ登り、諸國の大山を経巡つて、役の優婆塞が流れを汲み、孜々として、修業に身をゆだねて來たが、それでもまだ聖護院の役坐にさへ登れず、熊山伏の弁海が、やつと、本地印可の播磨の房弁圓と名が變つて、山伏仲間で、すこし顔が知れて來ただけのものだ。──そして久し振に都の様子を見に來てみれば、範宴めは、又そろ、前関白家の聟となるとか、ならぬとか、いつもながら、世間の人物になつてゐる。」

忌々しげに、弁圓は、小石を掴んで、叩きつけた。

その昔の壽童丸──成田兵衛の子の成れの果て、播磨房弁圓は、自分の幼少と、範宴の幼少時代とを、臉に描き較べてみた。

二十幾年の歳月が經つてゐる──範宴が、十八公麿とよばれ、自分が壽童丸といはれた頃は、共に、一つ學窓へ通つてゐたものである。そして彼が落魄れ公卿の子と嗤はれ、ガタガタ牛車で日野の學窓へ通ふ時、自分は時めく平相國の家人の嫡子として、多くの侍を供につれ、美々しい牛車に鞭打たせて日毎に、學窓の門で誇つたことも憶えてゐる。

それからは、平家の衰運と共にすべてが、逆になつてしまつた。彼が、一歩ごとに、名と實力を認められてゆくのにひきかへて、自分は何うだつたか、自分の辿つて來た道と、現在のこの姿は──

弁圓は、とても、眠られるどころではない眸をあげて、怖い眉毛の陰から、星を仰いだ。

「俺は負けた、形に於て。……然しそれは俺が怠慢だからではないぞ、俺は、この通り、修業してゐるのだ。然し、俺には、あいつのやうな世渡りのお上手や才氣がない爲だ。この頭、範宴の奴を懲してやることは、佛界の粛正になる、彼奴のやうな小才子が、聖門にとり入り、戒律を紊し、世に惡風を撒くのを、俺は、黙過してゐられない立場にあるのだ。よしつ！俺はやる！俺は──身を挺して、この妖術を退けなければならぬ使命をうけてゐる！」

何事か、決意したやうに、弁圓は強く呟いた。

するとーー

渾身をつつむ彼の炎に水をそそぎかけるやうに、暗い河原のどこかで、淙々と、琵琶の音がながれて來た。

眠らうと努めてさへ眠れないでゐる所へ、耳近くで、琵琶を掻き鳴らされては、なほさら眠れようはずがない。

弁圓は、横になりかけたが、憤ッと、身を起して、

「やかましいっ」

と、音のするはうへ、呶鳴りつけた。然し、琵琶は、やまない。超然と、平家を謡つてゐるのである。

「やめんかつ」

と云つて、續けざまに、

「こらつ、乞食法師！」

と、罵つた。

するとーー

はたと、撥を措いて、

「何ぢやの、山伏どの」

と、彼方で云ふ。

「眠りの邪魔になるからやめろと云ふのに、聞えないか」

弁圓が、權柄に叱ると、

「ここは眠る場所ではありませんぞ」

と、琵琶法師も負けずに云ひ返す。

弁圓は、愈々、業を沸やして、

「では、琵琶を弾く場所か」

「興がわけば、琵琶は、何處でも弾くのです。然し、眠りは、さういふものではありません。人間の起臥には、自ら棲みといふものがあるはずです」

「生意氣な」

と、杖を横につかんで彼は起つて來た。逃げるかと思ひのほか、琵琶法師は琵琶をかかへて泰然たるものである。撲りさうな人間を前にして、見えない眼で、凝つと見てゐるのである。

「盲目か」

弁圓が呟くと、

「盲目は、お前の事であらう、わしは、肉眼はつぶれてゐるが心眼は開いてゐる、いやはや、未熟な山伏どのぢや」

と、盲人は薄く笑ふ。

見ると、この法師も、河原の橋下を、一夜の宿として明かす者らしく、石ころの上に蓆を敷き、それへ薄汚い包みや持物を置いて、自分は、水際の石に腰をすゑてゐた。加古川の教信沙彌の成れの果て──彼の蟬阿彌なのである。

「おれを未熟と云つたな。どこが何で、未熟かつ」

「されば。──あなたは役の優婆塞が流れを汲む山伏ではないか」

「さうだ」

「樹下石上はおろかなこと、野獣や毒蛇の中でも平然と眠れるぐらゐな修業がなくて、山伏と云はれませうか、峰入は何の爲になされるか、兜巾、戒刀、八ツ緒の草鞋は、何の爲に身につけて居らるるのか。琵琶の音に眠れぬなどとは、いと可笑しや。……思ふにおぬしは、何か、腹にわだかまりがあるのぢやらう、ははは」

心眼が開いてゐると云つたのも、決して大言でないかも知れぬ、弁圓は肚の底まで見透かされたやうな氣がして、やや暫らく、凝と、蟬阿彌の面を見つめてゐたが、

「ウーム、なかなか面白い理窟をこねる奴だ、それ程、人の心がわかるなら、俺が何を思つてゐるか、それも分るか」

「わからいでか」

「云つてみい」

「おぬしは、範宴が、月輪殿の姫と婚儀を挙げることを怒つてゐるのぢや」

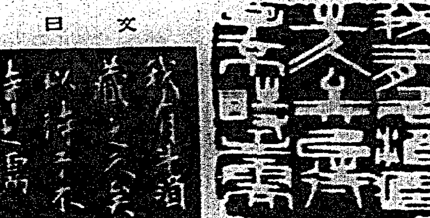
「ばかつ、それは今、俺が独り語に洩らしたのを聞いてゐたのだらう。そんな知れきつた事でなく、俺が、それに就て、何を爲るか、腹で思つてゐたことを中ててみろといふのだ」

「わしは、陰陽師ではないから、そんな先のことは知らん……」

赤壁賦

銀線

（一一八）石原西涯篆



文日

我有斗酒　蔵之久矣　以待子不時之需

夏の夜ばなし

サロンに匂ふ妖艶な人花

齋藤昌三

☆…女の身體──特に手や脚の露はな美しさを滿喫出來るのは、何といつても夏の海である、つい此の間も海岸で、水著姿の美しい女性が、砂に坐つて雙つの腕を伸びやかについて居るのを見かけたが、巧まないところに非常な魅力を持つた腕だと思つた

× ×

☆…室で見る艶にくねつた腕は、無論海のものではない、そのきらびやかなコスチウムと同じく、華美なサロンに匂ふ花だ、手頸から先などの、技巧たつぷりなその妖艶ぶり！どんな魔力がその中にかくれて居るのであらうか、海でのあの奔放な、どちらかといへば荒けづりな腕の美にひかれる私は、一面またかうした妖花とも見まがふサロンの腕の美にも魂を吸はれる、結局何處に置いても女の美は光るといふことになるらしい

× ×

☆…興味深いのは妖艶な腕をサロンから直射光線の降りそそぐ海邊へ移動させた場合、果してどんな表情をあらはすかといふことだ、如何にサロンの花でも、植物では

ラヂオの女王

ＰＣＬ、東寶、笑ひの王國、吉本興業の大合同による矢倉茂雄監督の爆笑篇「ラヂオの女王」は日本に於ける最初のラヂオを取入れたトーキーとして音響の世界を銀幕上に縦横無盡に驅使した異色映畫で、宇留木浩、丸山定夫、古川緑波、千葉早智子等が主演してゐる（寫眞は幼稚園の先生に扮した千葉早智子が撮影所の者に見出されて映畫にデビューする劇中劇の「ラヂオの女王」）

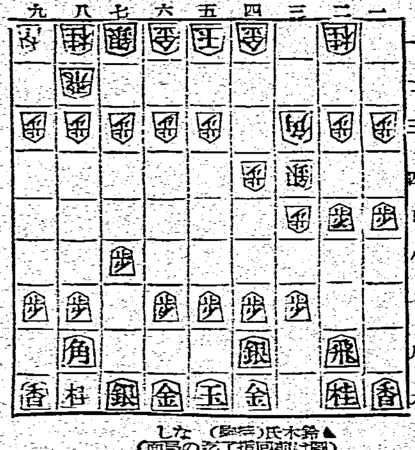
名家敗退將棋 (二七)

（石井氏一回勝二回目）

香落　六段　△石井秀吉

四段　▲鈴木禎一

△石井氏（持駒）なし



▲鈴木氏（持駒）なし

（圖は前回指了迄の局面）

▲六八玉△四二飛▲七八玉△六二玉▲五八金右△七二玉▲九六歩△九四歩▲五六歩△八二玉▲六八銀△七二銀▲四六歩

▲鈴木四段曰く　六八玉に四六歩と突くよりも玉の防備を手厚くするが堅いです

△石井六段曰く　四二飛は一二飛との比較を一寸讀んだが此方が四五歩突きがあるので攻めに轉じやすいと思つた

▲鈴木四段曰く　九六歩は敵が手を抜けば九五歩と突き越し[illegible]となつても釣合はとれます

△石井六段曰く　八二玉には五四歩と受けると私の玉が納まらない上に端一四歩同歩同香と捌かれて香を渡すと五三に利かされ嫌な味がある

▲鈴木四段曰く　六八銀に五五歩と突越すが本手ではあるが後の變化が廣くなるので金を上つて防備を厚くした

◇大崎八段講評　石井君の四二飛は相當に讀んでゐる一二飛とは一長一短で互角の位でその人の氣持によりいづれでも選ぶべきである石井君の様な受けの棋風では一二飛が本筋であらう、鈴木君の四六歩は此處で五五歩と突き越し四五歩五七銀左と上つて位を張るが勝つてゐた香落の五五歩の突き越しは大した害でないと言はれてゐるが兩君の實戰では位取りが大きい

臺日聯珠

「伊豆巡航」正解(三)

前田錬將鈴木七段題

第一船競第一圖終局（甲より出發の分）

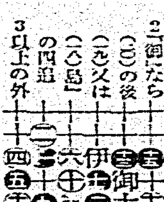
▲（三）勝、後「御」又は「倉島」の四追

△（三）を「伊豆」にても同じ

△（八）の變化

1「大」なら同じ

2「御」なら（二〇）の後（九）又は（八島）



3以上の外なら「大御」又は「大御（二）」の四追

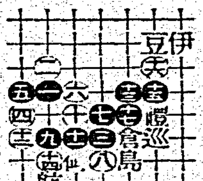
△（二〇）を（八）又は「大」なら「（九）（二）倉島」の引流し

同第一圖（二〇）の變化

▲（七）勝、後「御」又は「倉島」の四追

△（一八）を「伊豆巡航」に來るも同じ

以上の外なら「（一八）巡航」の四追



△（二四）反對なら（一七）の後「倉島」又は「（二四）航御」の四追

入選者は左の如し

一等　田中正巳、野元義光、菅野與、宮城城月

四等　須田孔泉、五等田中若竹、坂井光代志、北等濱田舟月、八等齋藤忠儀、十等阮東枝　猪本珠雀

怪物牧逸馬

文壇に突如として現れ、突如として消え去つた一代の怪物牧逸馬、世に出ぬ前を語る「繭を破る前」（松本泰）は赤裸々な彼の過去の秘密を發表したものとして興味の中心になつてゐる「婦人公論」八月號はその他岡田嘉子の自傳「酔を好む女」を連載しはじめて人氣を呼んでゐる

臺日案内

一金　三回同　五十錢　七回同　四十五錢　十回同　[illegible]　十五回同　[illegible]　一行以上　[illegible]

書籍
月極契約販賣本　特價部數新本　臺北市本町貳　文化教育會　畔見書店

醫院
X光線新設　内科　小兒科　小林醫院（入院隨意）　臺北大和町　電話四貳
乳兒科　小兒科　特設肛門科　杏林堂醫院　臺北龍山寺町　新復旺

料理屋
生そば丼物　壽し　まる金　末廣町新館横　電四五〇番
うなぎ、しるこ、みつ豆、氷一式　鳥松　臺北大和町二ノ三　電三一五

内地土産
パイナツプル　瓜　矢野商店　臺北本町　電二三三
貳錢錢茶　珍品賣店　サンゴ　文石　三共舍　臺北榮町四丁目　電七四六
名物　芭蕉煎餅　下江商店　表町一ノ一六　電話九貳六番

寫眞
先づ旅行にハイクに●　トウゴーカメラ　京町通四〇五〇

蓄音器
榮町　タイヘイレコード店へ　浪花節ナラ第元前電話一四三元番

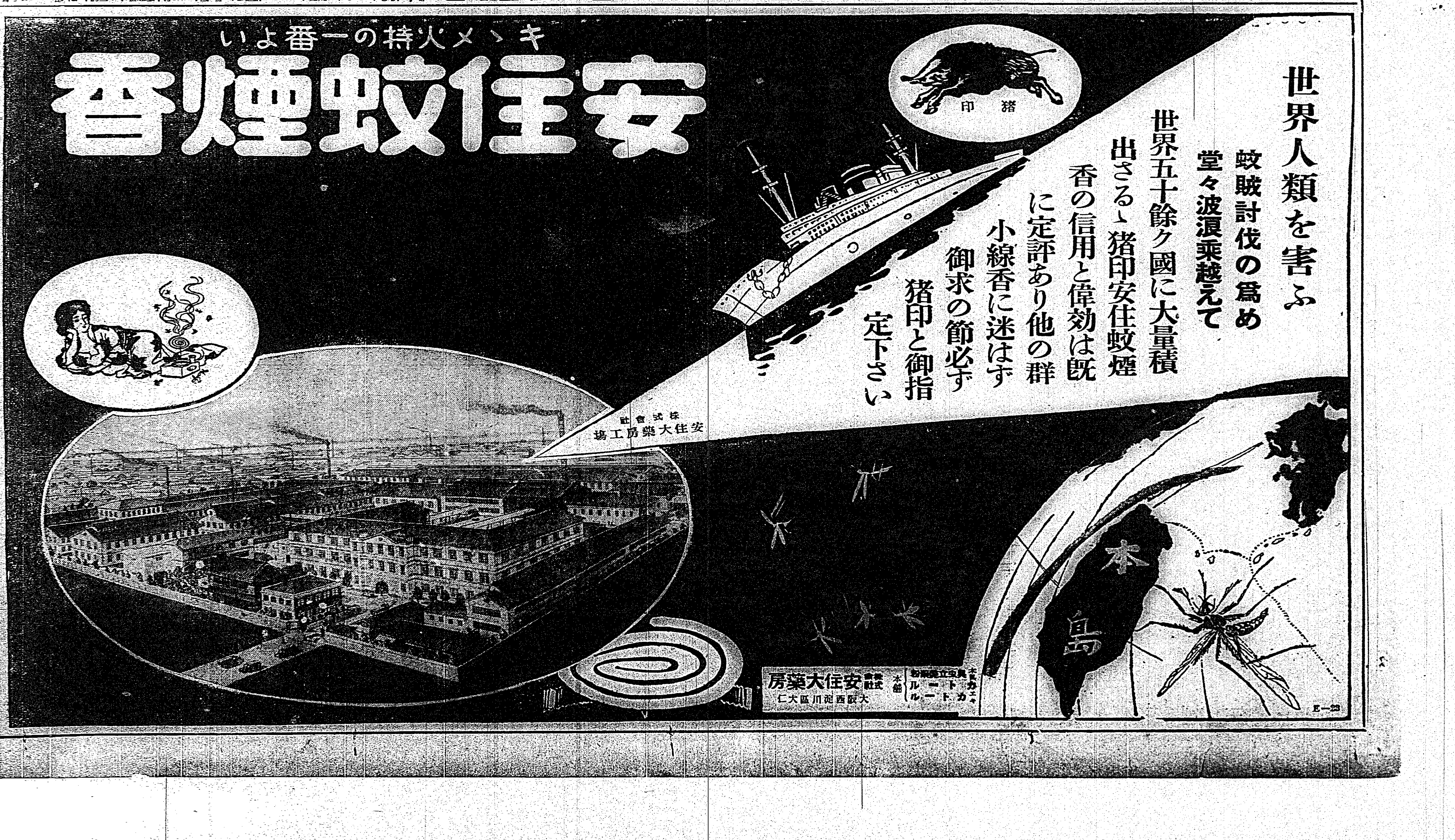
高等理髪
完全な設備　（衛生上特に注意）　旭美髪館　築地町一ノ四

時計眼鏡
メガネ專門は和田　北本局前　電四四〇番
メガネは金光堂へ　兒玉町派出所前　電話九五八番
時計メガネは野田時計店　臺北市京町一ノ六　電三二二番

治療所
諸病一般　神靈術治療所　天明　若竹町二
慢性胃腸病　二週間で全治　臺北新榮町

下宿屋
高等下宿　榕樹館　親切本位　臺北北門町

雜件
組立式の文化卓子椅子　型録進呈　臺北榮町　日本
特許商標　弁理士　岸喜鑑　事務所　龍口町
消火器噴霧器は足立商會　臺北大和町
電話　商品券　賣買　金融
子供婦人服　臺北本町　日進　一割引
胃腸にエリー
シネラリヤ　プリムラ　臺北市川端町
アイスセーバー
派出看護婦
ヒョケシート
犬　軍用犬
ヴァイオリン　尺八



キンメ火持の一番よい

安住蚊煙香

世界人類を害ふ蚊賊討伐の爲め堂々波浪乘越えて世界五十餘ヶ國に大量積出さる〻猪印安住蚊煙香の信用と偉効は既に定評あり他の群小線香に迷はず御求の節必ず猪印と御指定下さい

本舗　株式會社　安住大藥房　大阪西淀川區大仁

預金部資金運用委員會

可決臺灣震災復興低資

照原案融通六百十三萬圓

三十一日東京電。是日預金部資金運用委員會。關於臺灣震災復興低利資金。決定如左。

一、臺灣震災復興資金六百十三萬圓以內融通件融通資金。引受新竹州債。臺中州債。或勸業債券。或對臺銀貸付金。而勸銀。臺銀。將此資金。經由街庄及產業組合。或直接對被害者。貸付罹災者舊資金。融通利息。預金部三分五厘。勸銀。臺銀四分三厘以內。產業組合五分三厘以內。償還期限二十箇年以內。

又同委員會。更決定臺灣關係低資融通如左。

一、普通地方資金（昭和十年度）百五十萬圓以內融通件。藉勸業債券引受之融通形式。預金部利息三分八厘。勸銀貸付四分六厘以內。但對電氣、瓦斯事業費。軌道及自動車事業費。融通利息增五厘。償還期限箇年以內據置期間。計二十箇年以內。

一、臺灣貯粟資金二百二十四萬圓以內融通件。融通形式。由臺銀貸付金。臺銀將此資金。經由產業組合。或直接對貯粟者貸付。融通利息。預金部四分。臺銀四分八厘以內。產業組合五分五厘以內。償還期限一箇年以內。

一、昭和十年度內利債轉借資金融通件。臺灣總督府關係五十萬圓。

總督府亦接決定通知

大藏省預金部資金運用委員會。審議前所送呈臺灣震災復興低利資金（全部六百十三萬圓）。至三十一日。如原案融通額可決。將情通知總督府云。

各種融通資金利率

大藏省預金部降下

臺灣地方資金亦降五厘

東京一日電。大藏省預金部。因金利降下趨勢。且將各種融資借換。或新規融通利率。一律降下。以顧慮內地金利之降下。內地高利債借換資金。比昨年度。降下五厘。內地年五分五厘。植民地年六分以上高利債借換。務使融通。擴張其範圍。然朝鮮金融債券（朝鮮金融組合聯合會發行）。竝臺灣州債。自本年度。新加入引受債券。融通利率降下。植民地關係資金如左。

一、朝鮮臺灣地方資金。本年度三分八厘（昨年度四分）

一、朝鮮肥料竝臺灣貯粟資金。本年度四分（昨年度四分五厘）

羅東颱風

警戒及被害

重輕傷者數名

羅東郡下。去二十九日。暴風雨來襲。自午後二時各店舖閉門。竝取下廣告牌。而羅東郡役。即時組防水團。小野田郡守爲團長。與警察課。庶務課水利組合及街庄役場連絡。調查小南澳溪出水狀況。竝救護住民。而羅東街歪子歪。頂阿坝所屬家屋。四軒。被是日午後五時半之猛烈風雨。吹倒地上。頂阿坝外家族三名。均負重輕傷。次羅東街役場。是夜召集北成及歪子歪青年。約二十餘名。爲保護堤防及調查出水狀況。假北成羅阿頂氏之宅。爲支部。徹夜出爲警戒。又農作物及果實之被害額。即甘蔗。瓜類。芭蕉。桂柑斗柚及蓮霧最甚。其他厝茨被風捲去。同郡下有二十餘軒。其中。羅東女子公學校講堂。厝蓋之亞鉛板。約百三十餘坪。亦被風吹下。地上一面。電力會社及郵便局及警察課之電線及電柱之被害。亦屬不少。總計農產物被害額約六萬五千餘圓。即水稻被害面積。約七百六十甲比平年作。米減收五厘。損害額。九千六百餘圓。甘蔗四百八十餘甲。甲當比平年。減收二分。損害額二萬六千餘圓。苧麻百六十甲。減收二分。金額一萬一千餘圓。芭蕉一萬株。五千圓。越瓜八甲。二千二百圓。黃麻十五甲四千百圓。其他約五千圓又家屋大少破被害額。認有二萬餘圓。其他五結庄四結。因電柱倒于地上。壓死幼兒一名。歪子歪部落。因家屋倒壞。重輕傷有四名云。

岡山郡下暴風雨害

地勢關係各處浸水

調查農作被害面積及金額

去三十日。岡山郡農務係職員總動員。對郡下各地方調查。去二十九夜暴風雨之被害。判明農作物。爲甘蔗陸稻胡麻芭蕉木瓜龍眼木瓜等。面積及金額如左。

甘蔗	一、三六〇甲	一割減收	一五九、二〇〇圓
胡麻	四甲	二割半減	一、一三一
芭蕉	六、四〇〇本	三割減收	八、七五〇

陸稻被害面積。尚在調查中。而其被害額。不下七萬圓。據云此回總被害額。數達二十二萬以上。

又因是夜豪雨滂沱。阿公店溪。程香溪。五里林溪。大漲水。溢滿四處。岡山庄白米後協。街尾崙大寮楠梓庄五里林。仕隆林子頭方面浸水田園。約五百甲。又漂底洋。亦漲溢。隣近岡山庄園隙。五甲尾。前峰子一部。亦七百餘甲浸水。岡山五甲尾間。浸水深約三尺。一切交通杜絕。要藉竹筏濟渡。又岡山路竹間縱貫道路。浸水二尺餘。一時自動車往來杜絕。浸水戶數。岡山庄阿隙全部落。五甲尾及前峰子一部。共五十餘戶也。

滿鐵總裁後任

松岡洋右氏

承諾就任

東京三十一日電。政府滿鐵總裁後任。擧松岡洋右氏三十一日朝。林總裁。正式提出辭表。氏方在御殿場別莊避暑中。川越對滿事務局次長。直以電話交涉氏亦受諾云。

公布滿洲國鑛業法

及鑛業開發會社法

籌設鑛業開發株式會社

新京一日電。滿洲國政府爲鑛山資源開發助長監督計。制定合理的鑛業法。決定八月一日經御批公布施行。同時亦公布滿洲鑛業開發會社法。鑛業稅法。鑛業登錄稅法。國防上必要鑛物爲目的之鑛業出願制限所關勅令。

▲滿洲國鑛業法之要旨。

一、本法稱鑛物者。金鑛。銀鑛。白金鑛。銅鑛。鉛鑛亞鉛鑛。錫鑛。鐵鑛。安知莫尼。輕銀鑛。鍍金鑛。硫黃。石炭。石雲母之謂也。

一、尙未採掘之鑛物。歸之國有。

一、非帝國人民。或非照帝國法令成立之法人。不得爲此業權者。但受實業部大臣特別許可者不在此限。

▲以該鑛業法爲母體。而公布之滿洲鑛業開發會社法。要旨如左。

一、政府確保康德二年勅令所定鑛物資源。而爲謀其開發統制。使之設立滿洲鑛業開發株式會社。

一、滿洲鑛業開發株式會社。爲股份有限公司。其所營事業如左。

（甲）鑛業權取得及租鑛權設定。

（乙）精鍊。

（丙）鑛業及精鍊投資及融資。

一、滿洲鑛業開發會社。得受實業部大臣認可。經營前項事業附帶業務。

一、滿洲鑛業開發會社資本額。五百萬圓。

一、政府照康德二年勅令。以鑛物爲目的之鑛業權供其鑛業用之財產。爲出資目的。

大溪郡颱風

蕃地被害甚大

三井工場大破

新竹州。大溪郡。七月二十九日。襲來之颱風。是夜風勢猛烈。郡下之蕃地被害甚大。而水流東。三井製茶工場。倉庫機械室及附屬建物等。屋蓋皆被吹去。製茶中止。損害約數千圓。而私用電線。亦被害不通。又角板山。昭月旅館大破。其他詳査中也。

暴風雨全島被害

死三行踪不明者六

家屋全壞七百四十五棟

去二十九日夜。暴風雨來襲全島。各地皆有被害。判明者如左。死亡七名。行踪不明六名負傷二十八名。家屋流失二棟。全壞七百四十五戶破壞二千三百八十六戶。小破五千六百八十二戶。浸水家屋三千八百六十戶田園流失十六甲。

花蓮港廳下

被害百萬圓

花蓮港廳下被害。鳳林支廳最大。研海。玉里二支廳輕微。全部損害達百萬圓。即家屋倒壞三百五戶。半壞二百戶。大破三百九十五戶。浸水十九戶。田流失八甲。死者一名。重傷者一名。輕傷者三名。果樹倒四千百本。甘蔗倒千七百五十甲。築港棧橋流失三百米。蕃地被害。家屋倒壞百九戶。大破七十五戶。道路流失五十七處崩潰七百十一處。埋沒五十四處。電話課切斷二十三處。電柱倒七十四本。甘蔗倒三百六十甲。負傷三名。外作物被害不明。

東石郡下

農物被害

平均三成以上

臺南州。東石郡下。二十九夜。風威最烈。各部落人士。十分警戒。同朴子街壯丁團員。及警察官。徹夜警戒。至三十日午前七時。風威漸減。各部落被害輕微。惟陸稻及甘蔗黃麻。諸農作物。平均被害三成以上。而將收穫之水稻。損害最巨。現調查中。

而鳳林支廳。甘蔗減一成。果樹減五成。芭蕉木瓜全滅。以上被害。達百萬圓云。

嘉義暴風雨

農物被害

九萬餘圓

嘉義郡下。此次暴風雨。農產物被害狀況。據同郡農務係調査。其損害面積及金額如左。

▲陸稻四百三甲。被害二成五分。金額一萬六千三百二十六圓。

▲水稻四百五十三甲。被害一成。金額一萬二千六百八十圓。

▲甘蔗千百五十甲。被害五分。金額二萬五千五百三十圓。

▲芭蕉六百十一甲。被害四成。金額二萬四千四百四十圓。

▲黃麻五百九十六甲。被害一成。金額一萬二千五百六十三圓。

▲柿子十八甲。被害一成。金額三百二十四圓。

以上損害金額。計九萬一千八百六十三圓。

蘇澳郡暴風雨害

船破屋壞道路不通

蘇澳郡去二十九日夜。大暴風雨襲來。港內波浪接天。風雨强烈。警察課。爲期救護完全。須藤警察課長命職員。總出動員。徹夜警戒。指揮消防組員壯丁團員。青年團員。援助。對危險家屋。竭力救護。然至三十日早。家屋竟倒壞數棟。屋蓋飛捲十餘間。繋泊南方澳漁港。擱船及小型發動機船。破六隻。其他田園均不流失。人畜皆無損害。惟花蓮港間電話不通。蘇花臨海道二十九日。東海自動車。第三號便中止運轉。目下道路港灣課。竭力修繕。期及早復舊云。

蘭印政府

移民制限法案

提出參議會

加拉巴三十一日電。蘭印政府。三十一日。以從業移民制限法案。提出國民參議會。要求至八月二十日議了。在將勞働者移民入國數。各國分撥制限。他日實施。日本現在約有四千移民。影響甚大。本案成行如何。所重視云。

圖書館廿年記念

招待官民約四百名

來九日盛大擧行

督府圖書館。以大正三年四月十四日勅令第六十二號公布。其此該圖書館假事務所。以同年十一月二日。設在艋舺祖師廟內。移轉于現在之舊彩票局跡。爲大正四年六月十四日。開館。爲同八月九日。即來九日。恰値第二十周年。以是。該圖書館。乃于同日午前十時。招待關係官民約四百名。在普通閱覽室盛大擧開催二十周年記念式。平塚總務長官。亦欲臨場。述告辭。式後對擧同館勤務二十年以上二名十五年以上三名。計五名之表彰式。終則請來賓一同。巡覽館內。陳列始政當時史料關係珍書類十點於一室。以供觀覽云。

中興橋修造

按十月竣功

中壢街中興橋。自昭和八年。即陷於危險。諸車輛通行不能。者希由街振興會。及街役場協力。按募二千圓改修。去二十九日在街役場。工事入札。以會玉竹氏承辦。不足七百五十圓。由街支出。豫定十月中旬竣工云。

意神紛爭

聯盟理事會

草案謀和

壽府三十一日電。意神紛爭所關。第二次國際聯盟特別理事會。三十一日午後五時十五分（臺灣時刻一日午前零時十五分）在罩絡會館。非公開式開會決定草案。使之履用和協手段云。

日華好轉

對華出口激增

東京三十一日本社特電。日華關係好轉以來。邦品輸出中國激增。在上海長竹商務書記官。有公電到外務省。稱本年上半期貿易概況。輸入方面。美英分減三成一分。一成二分惟日本增加三成一分。即上半期貿易總額八億四百八十萬圓。輸入額五億四千餘萬圓。入超額二億八千餘萬圓。比前年同期。輸入減四分三厘。輸出減三分五厘。入超減五分一厘云。

中州震災復舊豫算

開臨時協議會可決

總額百十六萬餘圓

臺中州。關于震災復舊豫算。去三十一日午前九時二十分。在州會議室開臨時協議會。日下知事外參與員。及協議會員二十四名出席（缺席七名）。刻到日下知事。就議長席敍禮二瓶氏述答辭。依例報告出缺席。參與員。指名會議錄署名者中津。廖兩氏次議長說明大震災被害狀況。物質的損失一千五百萬圓及御下賜金。並其後應急救護處置。復舊計畫等大體。次謝內外地同胞之同情。及說明追加豫算案內容。並震災關係以外之改正地方制度費臺灣博覽會費。國立公園費。準用河川調査費等內容。同十時二十分入議事。附議十年度臺中州歲入出追加豫算。由參與說明各款項目。及數字。提案理由。省略讀會。入質問。有楊春木。林伯餘兩氏。起質問。由參與答之。森部氏起謂。震災地之善後處置復舊。深謝州之努力。然依震災崩潰之鐵道線路。有遺憾之處。臺中經組織鐵道新線期成同盟會。運動新線建設中。本協議會。問于右之問題。表示適當意思。請究對督府請願之方法如何。次常見氏。謂贊成該趣旨。然係議題外俟協議會終了。開懇談會決定之如何。安田氏。亦述贊成意見。採決結局。可決原案。次議震災善後資金借入之件。亦省略讀會。無異議可決。次議柑橘。乾筍。西瓜檢查手數料之件。楊青木氏。起問爲何州令。不附議于本協議會。中尾參與。窮于答辯。由日下議長答之。終可決原案。爲是全議案審議完了。日下議長。謝一同之勞。議員代表二瓶氏述答辭。十二時十分閉會。一同臨知事招待午餐會。午後一時起。在州廳第一會議室。開懇談會。就鐵道問題。交換意見。又追加豫算額。百十六萬一千九百四十一圓。即歲入經常部八萬九千七百三圓。同臨時部百七萬三千二百三十八圓。歲出經常部二萬四千四百六十五圓。同臨時部百十三萬八千四百七十六圓。就中國庫補助金三十五萬八千六百八十四圓。起債六十二萬四千圓云。

有唱神祕國

國際管理說

英法否定

倫敦三十一日電。某方面提出神祕國。施行委任統治制度。歐洲各國政府國際管理。示之神祕國王之報道一行。各方面。異常關心。同爲提案之英法政府當局。均從正面否定。提案事實。據消息通解釋此報道之行。即關英國奴隷制度撲滅會々長。同書記長。連名致書倫敦泰晤士報之論文中。主助神祕國經濟行政。須以國際聯盟。及該國王連帶。任命外國能人。爲該國政府顧問。究竟全屬私人提案云。

臺南州納稅

成績甚佳

臺南州本年度。前期分戶稅。營業稅。雜種稅等徵收成績。據州稅務課調查全管內成績。較豫想更佳。即調定額九十四萬八千九百七十八圓八錢。納入濟額九十二萬六千九百七十七圓六十一錢。九成七分五厘。比前年同期。向上有二分一厘。又依郡別。曾文。北門兩郡完納。東石郡九成九分六厘。新化郡九成九分三厘。新豐郡九成九分二厘。新營。斗六兩郡九成九分一厘。虎尾北港兩郡九成九分。嘉義郡九成八分七厘。臺南市九成五分一厘。嘉義市九成八厘。

宜蘭市場

普度盛況

觀衆數萬人

宜蘭街市場。每七月一日午後七時起。舉行普施。是早雖有些風雨。然至過午。風雨漸微。入夜天清氣朗。市場各部部分。設普壇數處。即魚獸菜部。在魚市事務所前。高懸燈毬。任人戈射。及演戲梨園二臺。蔬菜部裝飾。甚是美麗。燈光奪目。聞開費六百餘圓。外豚肉部。數十卓。大豬屠殺三十餘頭。大者四百五十四斤。特等賞陳天生氏。一等賞謝塗楊木大兩氏。受宜蘭獸肉組合授賞金牌。並金一封其他食料品部。竝什貨商部亦設祭壇備祭品。並各演唱梨園數臺。午後七時起至更深。遠近觀客達數萬人。擁擠不開云。

彰郡公民

敎育大會先聲

彰化郡訂八月三日。午前九時。在郡會議室。召集郡下街庄長。助役。敎化指導擔當員。小公學校長分敎場主任。社敎化委員。部落振興會長等。公民敎育關係者大會。

生豚濫配

紊亂統制

臺南市寶町。蔡龍外九名。與高雄生豚輸出業者謝從達。共同出資。向臺南市岡山。北門。新化。新豐各郡。購買生豚。以去二十六日。由安平發動機船正蓮丸。配往香港。以博奇利。臺南州當局。以彼等所爲。有違反州家畜市場規則。現爲之調査。蓋其行動與場外交易同。故不能默視。査今次配出。計二百八十一頭。初計畫配往三百四十七頭。因於運河至安平輸送之間。既斃二十四頭。乃恐過多。遂以四十二頭。轉售臺南市家畜市場。閑北斃死之豚。經濟局令。埋諸安平附近海汕。詎翌朝。竟均被發掘偸去。諒係貧民。盜之以供食用。而安平因水路不佳。運搬上頗費時間。衆以頗翻過甚。易於斃死云。

彰市中等學校問題

市接到州當局內示

諸代表踴躍出府陳情

彰化市關于中等學校。設置問題。鑒于市民多年熱望。數向州當局陳情。者係州當局。認爲必要。乃內示市當局。云按昭和十一年度。計上豫算。期爲實現。市接報。喜出望外。去二十七日夜。急遽招請關係者十數名。在市食堂由佐藤市尹。報告經過狀況。竝種種懇談。結局推擧李府評。野口州協兩氏爲代表。于三十日夜。發彰化驛。搭急行列車。與市尹一齊上北。向總督府當局陳情一切云。

畫報徵詩

題　中元

七律　不拘韻

本社畫報。每期徵詩。辱承大方各位。惠賜珠玉。不勝佩感。茲更擬定如左。右詩于來八月十五日以內惠交漢文部爲荷。順頌吟祺。

密造鳳梨罐詰

員林郡員林街三塊厝人許川川。年三十七。湖水坑人游炳。年四十五。及彰化郡芬園庄同安寮人許水作。年三十二。右三名自本年五月頃。共同出資。在同安寮鳳梨山。建成小屋。內置機械。密造鳳梨罐詰數千個。密售于南投員林彰化等處。博獲奇利去二十八日。被社口縣庄同安寮派出所員探知。一齊檢擧。竝押收證據品多數。押入郡街。目下郡由司法係。嚴重取調中云。

桃園

風雨暴作

桃園郡下各方面。去二十九日下午五時起。暴風雨。猛烈來襲。電燈停止送電。全街黑暗至翌朝五時。風雨漸息。雖果木路樹。損害不少。幸家屋人畜無傷云。

講演新制

桃園郡大園庄當局。定八月三日集庄內各協議會員。區委員農事小組合幹部。保正等。在大園庄役場會議室。開新制度研究座談會。並由吏員。組織講演隊。照左記期日。到庄內各部落。講演新制度實施主旨。及議員選擧管束規則。與一般庄民了解。八月六日埔心廟。七日五塊厝廟。八日大園庄役場。九日双溪口三界廟。十一日竹圍廟。十二日內海墘廟。十三日許厝港廟。十四日拔子林林金磚氏宅。

彰化

博覽宣傳

臺灣博覽會宣傳部。考案美術宣傳撰寸。業已告成。去三十一日。向彰化市役所寄贈一箱依賴當局頒布市內。代爲張貼宣傳。俾達趣旨云。

檢擧煙案

彰化郡和美庄鴉祈水。年三十八。前科五犯。本年四月上旬以來。向和美六一二番地。洪王氏扁。年五十二。及線西庄頂粟二八〇番地黃墻。年五十五。將自己所吸阿片煙膏。每一瓦抽手數料十五錢。竝貸與吸食器與渠吸食。被和美派出所探知。去三十一日檢擧一切押入郡司法係。目下嚴重究問中云。

埔里

强風通過

七月二十九日午後七時。能高郡埔里街役場。傳入鴉電。通知非常警報。颱風現襲花蓮港宜各警戒。至午後九時十五分果强風通過。然幸無被害。

講習制度

能高郡關于改正地方制度。於去七月二十七日起三日間。招集街庄吏員。在郡會議室。開講習會。

屏東

鷄賊就捕

高雄州東港郡林邊庄林邊五二九番地林南。（三五）同庄田墘厝一二二番地鄭烏毛。（四六）同所伍施氏琉球。（三八）三人共謀。自本年四月起。竊盜鷄取同庄鄭淵外十一名。鷄百四十隻。至去三十一日。運入屏東市販賣。被屏東刑事發見。捕在取調。

開設訓練

屏東市本年度青年訓練開設。已由市敎育係進行準備。俟專任敎官決定後。大約八月中旬自可開始。生徒應募資格者。內地人。自十四歲。至十七歲須在住屏東市內。方得合格云。

會事

▲新莊公學校卒業生同窓會總會。定來八月四日（日曜日）午前二時起。開於該校講堂。屆日有種々餘興云。

▲桃園春秋俱樂部。去二十九夜。在鎭東李榮芳氏之新宅開例會。是夜雖風雨暴作。然無一人缺席。李氏述開會辭後。擧蔡氏爲議長。討論此後對郡下各街庄。新制度實施及會議員選擧等事。至十時散去。

▲曾文郡麻豆公學校。本年同窓會。定本四日午前十時。開於校之講堂。報告會務後。會員講演。餘興等。豫定午餐後散會。

▲屏東公學校校友會。定八月四日。午前九時起。開於母校講堂。會費每名三十錢。出席希望者。可向當校照明。或從來幹事處亦可云。

▲岡山郡鈴木警察課長。月二十六日。受命暫勸于鳳山郡警察課長。又行政主任小川發氏則轉爲屏東署行政主任。去三十日午後五時。岡山郡有志揚發。其他諸氏。出爲發起。在岡山公會堂。爲開餞別會。是日參加者。郡職員各庄長助役吏員其他有志近三百名。席間紅箱頗酒。楊福氏爲發起人總代敍禮後。次鈴木課長答禮。盛況裡散會。

人事

▲宜蘭街呂建芳氏。前宜蘭詩社副社長。去二十八日去世。享壽八十有六。訃來。八月六日在自宅舍告別式。

商況（一日）

米況

正米市況前場

[illegible]

期米

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

株式

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

紐育株式

[illegible]

公債

東京國債

[illegible]

爲替

外國爲替相場

[illegible]

神戶對外爲替

[illegible]

豆粕

[illegible]

シカゴ小麥

[illegible]

砂糖

大阪現物

[illegible]

砂糖清算

[illegible]

玖瑪

[illegible]

爪哇

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

[illegible]